

○「データ分析の視点」についての参考文献 …… 2ページ

A 基本的事項

- ① 2040年までの人口推計 …… 6 ~ 13ページ
- ② 2040年までの患者推計 …… 6 ~ 13ページ
- ③ 病院の配置状況等 …… 14 ~ 18ページ
- ④ 2025年の必要病床数の状況 …… 19 ~ 22ページ
- ⑤ 2025年の在宅医療等の充足状況 …… 19 ~ 22ページ

↑
現状
と
将来(2025、2040年)
↓

B 入院基本料

- ⑥ 7:1及び10:1、回復期リハ等、療養病床の現状 …… 23 ~ 26ページ

C 疾患別の地域特性

- ⑦ がん、急性心筋梗塞、脳卒中の現状 …… 27 ~ 52ページ

D 救急

- ⑧ 救急医療の現状 …… 53 ~ 55ページ

E 在宅医療等

- ⑨ 在宅医療等の現状 …… 56 ~ 58ページ

F 医療従事者

- ⑩ 医療従事者の現状 …… 59 ~ 71ページ

↑
現状
(主に2012、2013年)
↓

「データ分析の視点」についての参考文献

●松田晋哉(産業医科大学 医学部 公衆衛生学教室)

「実効性のある地域医療構想策定を目指して」(社会保険旬報No.2626(2016.1.1))



当該文献から抜粋(一部表現を加工)

(1) DPC(Diagnosis Procedure Combination : 診断群分類) データ

- ・年間1,100万件の退院データで、病床数では50万床に相当。
- ・我が国の急性期入院医療の大部分を記述しているデータであると言える。

<確認、検討事項>

- ★地域のDPC病院で全てのMDCの急性期入院医療機能について対応できているか。 ※MDC : 18の主要診断群
⇒ 欠けている、あるいは不足しているMDCがある場合、そのことによる問題はないか。
- ★年度間で各病院の診療機能に大きな変更が生じていないか。
⇒ 安定していない場合、理由は何か。そのことで地域に不都合は生じていないか。
- ★各病院の機能分化の状況はどうか。(病院の診療パターンが同じである場合は、分化が進んでいないことが示唆される)
⇒ 仮に機能分化が進んでいない場合、不効率が生じていないか。

(2) NDB(National Database) データ

- ・電子レセプトのアーカイブ。平成21年度より全ての電子レセプトと特定健診データが収集(匿名化)されている。
- ・NDBを使って作成した可視化ツールが都道府県に配布されている。

<確認、検討事項>

- ★二次救急などの自己完結度(患者が自分の居住する医療圏にある施設で治療を受けることができるか)はどうか。
⇒ 自己完結度からみて、何か不都合は生じていないか。
生じている場合、どう解決すればよいか(自己完結率を高めるのか、他圏域と連携するのか等)。

→ 以下、本資料では「住民患者率」と記述する。

(3) SCR (Standardized Claim Ratio) ～ 年齢調整標準化レセプト出現比 ～

- ・当該地域における特定のレセプトの出現状況を指標化したもの。
- ・SCRが100.0より大きければ、その医療行為は全国平均よりも多く行われていること、100.0より小さければ少なく行われていることを意味する。

<確認、検討事項>

★全国平均より多く出ている機能、少なく出ている機能は何か。

⇒ 少なく出ている機能は、医療行為を必要とする患者が少ないのか、それともそれを提供する医療施設が少ないのかが考えられるが、後者の場合、地域に不都合は生じていないか。

(4) 傷病別入院患者数の推計

- ・患者調査のデータに基づく推計は、一つの傷病での推計になっていることに注意が必要。
- ・多くの地域で、高齢者の増加により、総数で患者数が増加し、特に肺炎、脳血管障害、骨折の患者が対2010年で相当程度増加すると予想される。

<確認、検討事項>

★増加が見込まれるのはどのような傷病か。

⇒【脳血管障害、骨折】地域連携パスの一般化やリハビリテーション体制の体系化をどう考えるか。

⇒【肺炎】救急搬送の増加が見込まれるが、どのように対応するのが望ましいか。また、急性期後はどのように対応するのが望ましいか。

【参考】 DPC制度とは

※厚生労働省保険局医療課資料「平成26年度診療報酬改定の概要(DPC制度関連部分)」抜粋

●DPC制度(DPC/PDPS)は、平成15年4月より、閣議決定に基づき、特定機能病院を対象に導入された、急性期入院医療を対象とする診断群分類に基づく1日あたり包括払い制度。

●制度導入後、DPC/PDPSの対象病院は段階的に拡大され、平成26年4月1日見込みで1,585病院・約49万床となり、全一般病床の約55%を占めるに至っている。

※ 「DPC/PDPS」について

「DPC; Diagnosis Procedure Combination 診断群分類」

Diagnosis 診断
Procedure 処置(手術、検査等)
Combination 組み合わせ

「PDPS; Per-Diem Payment System 1日あたり包括支払い制度」

Per-Diem 1日あたり
Payment System 支払い制度

DPC対象病院数

年度 及び データの時期	病院数	一般病床数
平成26年度対象病院 (H26年4月) (見込み)	1,585	492,206
(参考)全一般病院(※) (平成24年医療施設調査)	7,493	898,116

※ 「DPC」という呼称については、

① 診断群分類に基づく1日あたり定額報酬算定制度

② 患者分類としての診断群分類

本来DPC (Diagnosis Procedure Combination) は②の意味で作られた略称であり、①を意味する場合とが混在し、両者の使い分けを明確にするべきという指摘があったことを踏まえ、支払制度としてのDPC制度の略称についてはDPC/PDPS (Diagnosis Procedure Combination / Per-Diem Payment System) とすることで平成22年12月16日のDPC評価分科会において整理された。

【参考】 SCR (Standardized Claim Ratio) とは

- ・ 全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数 (全国の平均像に対する比)

$$\begin{aligned} \text{SCR} &= \frac{\sum \text{年齢階級別レセプト実数}}{\sum \text{年齢階級別レセプト期待数}} \times 100 \\ &= \frac{\sum \text{年齢階級別レセプト数} \times 100}{\sum \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢階級別レセプト出現率}} \end{aligned}$$

※年齢階級は原則5歳刻みで計算

- ・ 100が全国平均。それよりも大きければ医療充実又は余剰等、小さければ不足又は抑制的等を意味する。
- ・ 流出入が考慮されていないため、流入超過の地域では出現比が大きく、流出超過の地域では小さくなる傾向がある。
- ・ 大項目は次のとおり
「基本診療体制」「癌診療」「救命・救急」「心疾患」「生活習慣病」
「脳血管障害」「周産期」「小児医療」「精神医療」「在宅」「その他」

< A 基本的事項 > ①2040年までの人口推計 ②2040年までの患者推計

- 相模原地域の人口推計 …… 7ページ
- 神奈川県全体の「人口」と「入院患者」の推計 …… 8ページ
- 相模原地域の「人口」と「入院患者」の推計 …… 9ページ
- 相模原地域の「疾患別(7領域)の入院患者」の推計 …… 10ページ
 <7領域> 新生物、循環器系疾患、呼吸器系疾患、消化器系疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患、
 妊娠・分娩及び産じょく、損傷・中毒及びその他の外因の影響
- 相模原地域の「循環器系疾患の入院患者」の推計 …… 11ページ
- 相模原地域の「がんの入院患者」の推計 …… 12ページ

注意事項

出典：<http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

この資料は簡便な方法を用いて入院患者数の将来推計を行ったものです。

人口推計：

国立社会保障・人口問題研究所による『日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）（市区町村編）』に示された「男女・5歳年齢階級別の推計結果」を使用し、2014年時点の市区町村・2次医療圏に基づいて再集計しています。

患者推計：

2011(平成23)年患者調査に示された全国の性・年齢階級別入院受療率を使用し、各地域の人口推計に乗じることで算出しています。

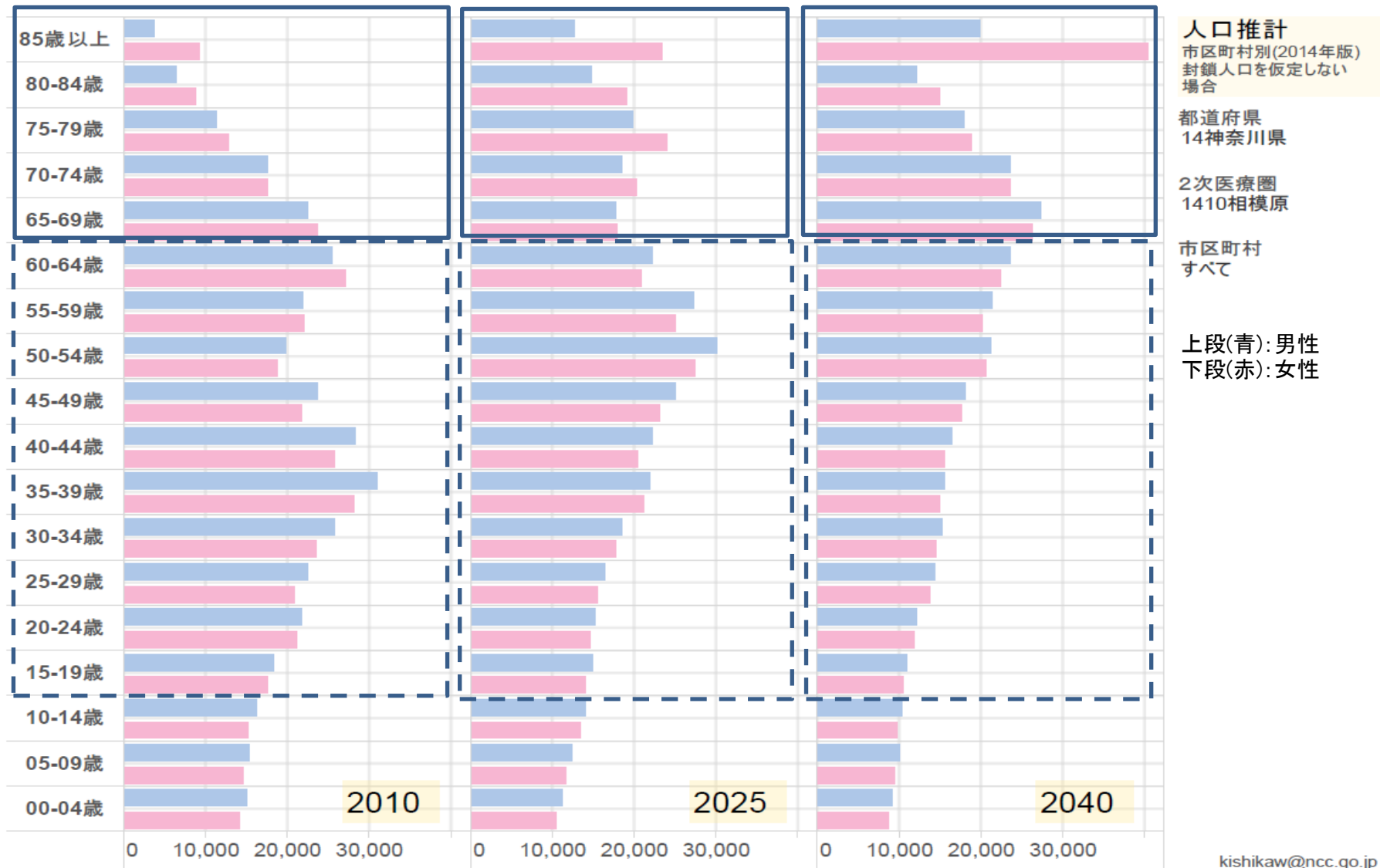
地域医療構想における医療需要の推計結果はこの資料とは異なった値となります。

地域医療構想では、NDB/DPCデータを利用して計算した受療率を使用し、病床機能区分別の推計も行われます。

この資料に示された需要に対する医療提供体制の状況を確認するには、

「厚労省DPC調査(H25-24)」の「傷病から始める」タブ：<https://public.tableau.com/views/DPCH25-24/sheet2>
 を参照してください。DPC調査結果から確認される医療圏別の病床数、症例数と入院治療施設の一覧を確認することができます。

平成23年患者調査
 閲覧第130表(入院受療率)
 <年齢区分>
 0～4歳
 5～14歳
 15～24歳
 25～34歳
 35～44歳
 45～54歳
 55～64歳
 65～74歳
 75歳以上



・ 65歳以上人口が増加。65歳未満は減少。

※2010年国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計(さがみはら都市みらい研究所)によれば、人口がピークに達する時期は2019(平成31)年。

・ 2040年には、85歳以上人口が2010年と比べて大幅に増加。

神奈川県全体の「人口」と「入院患者」の推計

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 すべて

市区町村 すべて

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

人口

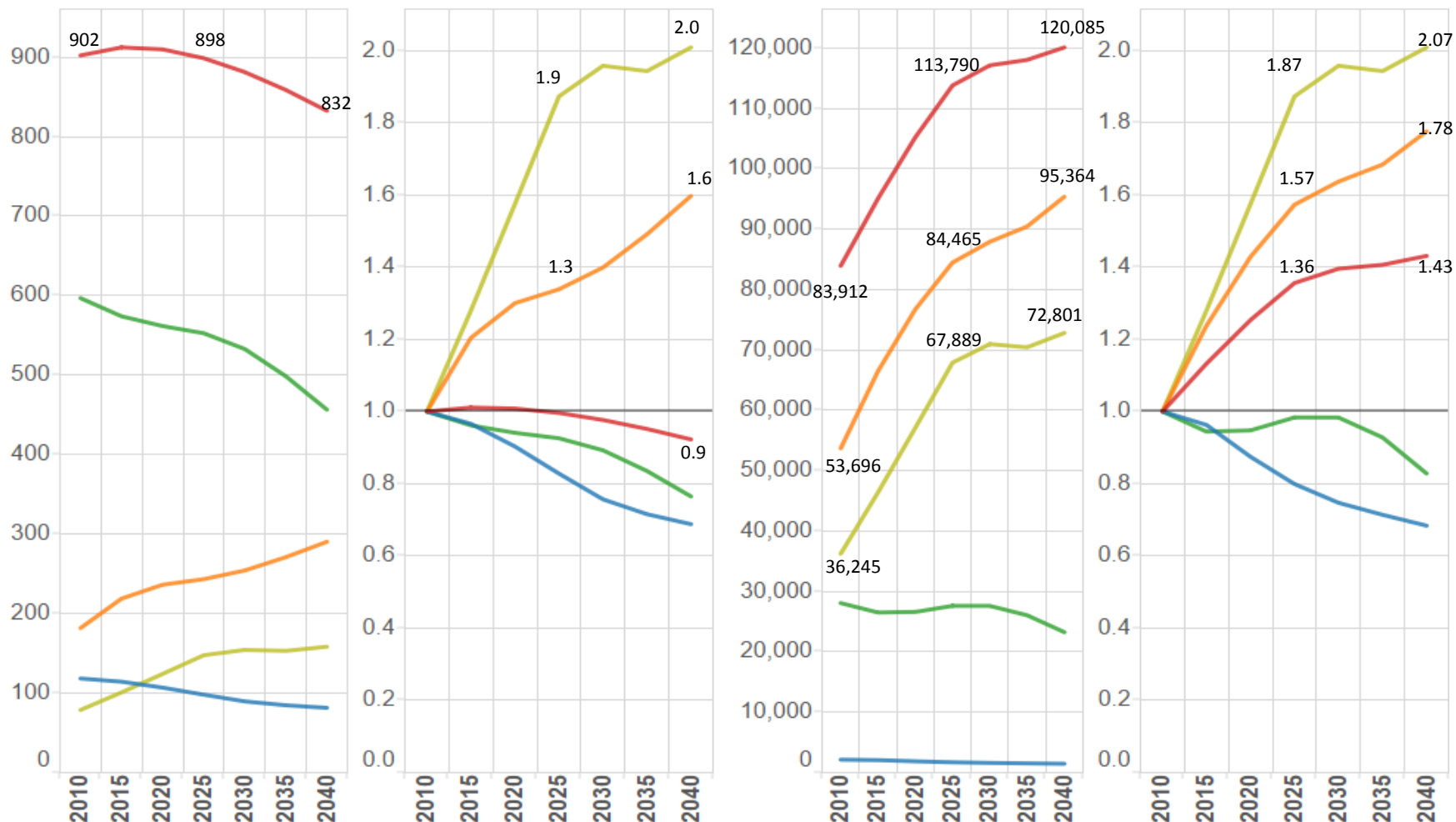
傷病 xALL総数

年齢区分別人口(万人)

変化率(2010年基準)

1日入院患者数(人)

変化率(2010年基準)



H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

- ・【人口】65歳未満人口の減少により、総数としては減少するが、65歳以上は増加。特に75歳以上の増加率が高い(2025年には2010年比約1.9倍、2040年には約2倍)。
- ・【1日入院患者数】65歳以上人口の増加により、総数は増加と推計(2025年には2010年比1.36倍、2040年には1.43倍)。

相模原地域ではどうか？

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1410相模原

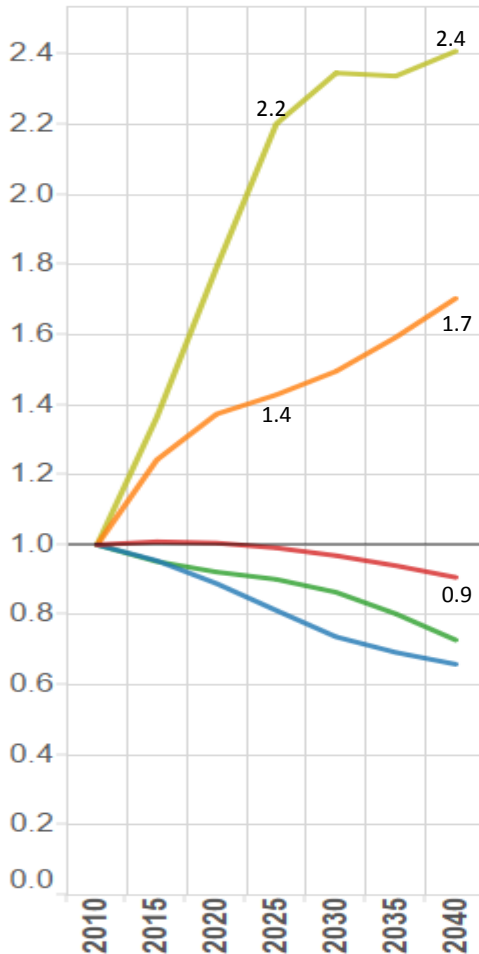
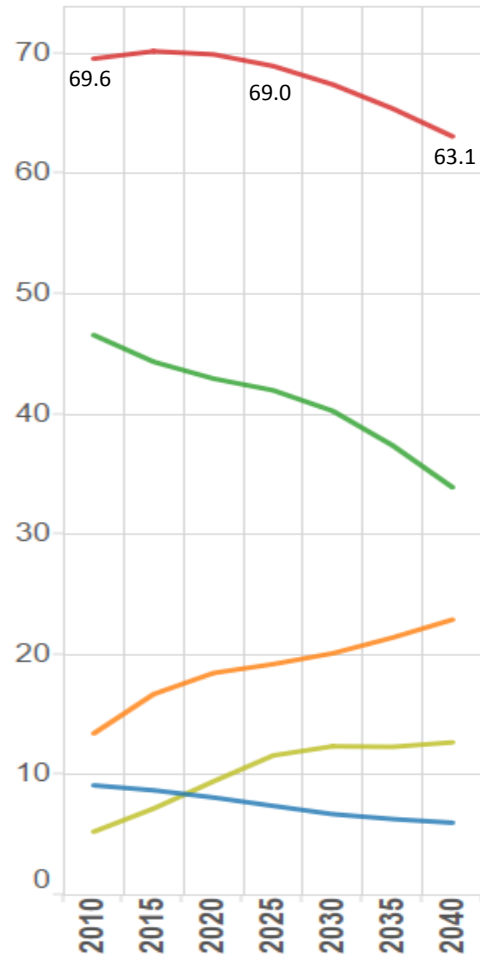
市区町村 All

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

人口

年齢区分別人口(万人)

変化率(2010年基準)

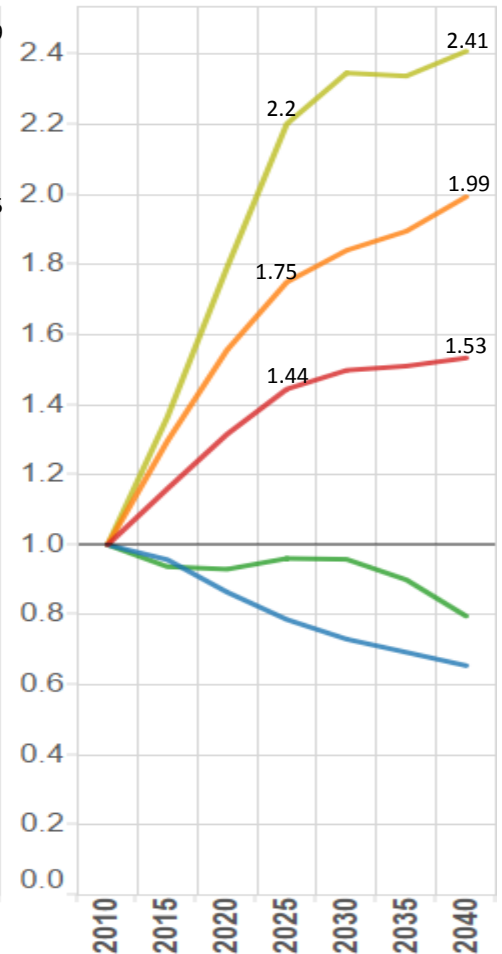
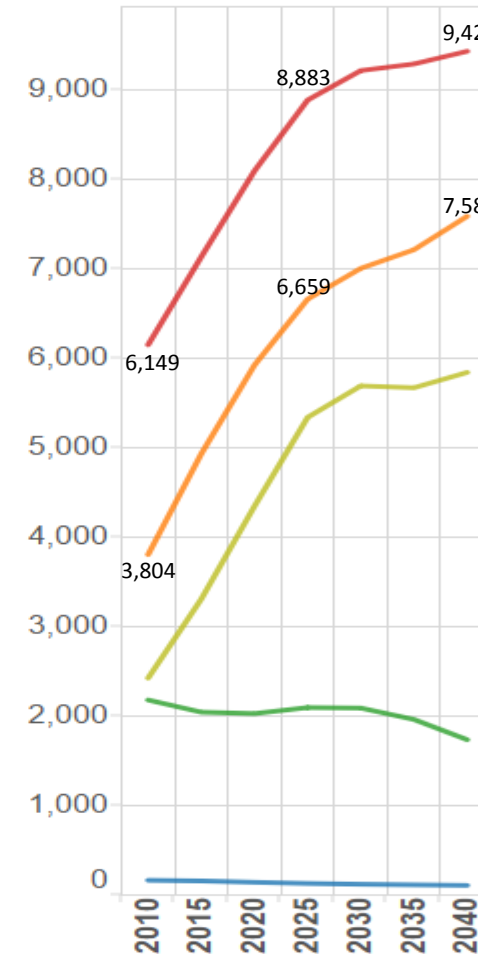


傷病

xALL総数

1日入院患者数(人)

変化率(2010年基準)



H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

- ・傾向としては県全体と同様。
- ・【人口】65歳未満人口の減少により、総数は減少するが、65歳以上は増加。(75歳以上の増加率が高い)
- ・【1日入院患者数】65歳以上人口の増加により、総数は増加と推計(2025年には2010年比1.44倍、2040年には1.53倍)。

〔1日入院患者数: 総数 2010年→2025年 約2,700人増加。2040年はさらに増加。
65歳以上 2010年→2025年 約2,900人増加。2040年はさらに増加。〕

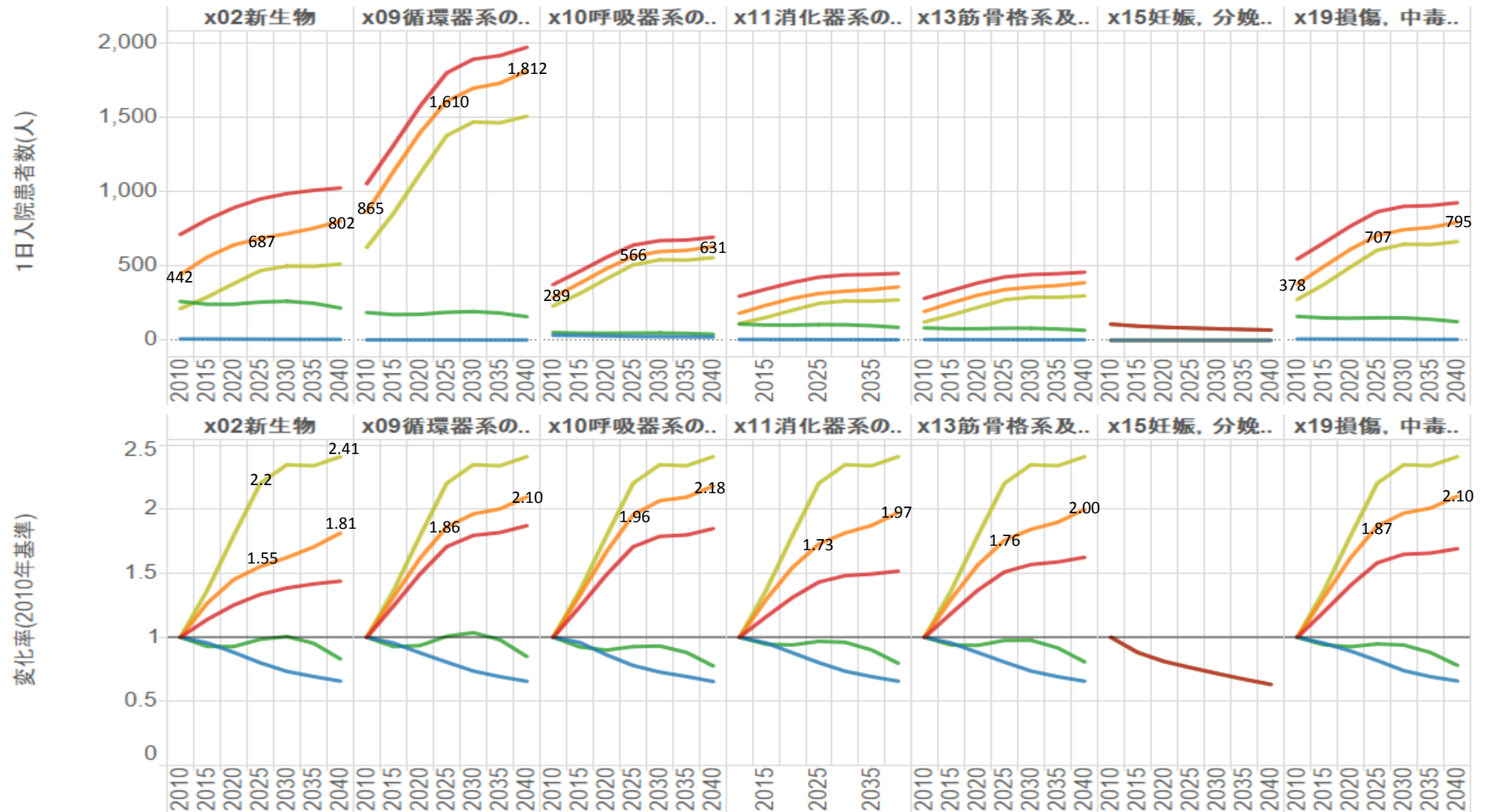


どのような疾患の入院患者が増えると推計されるか?

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1410相模原

市区町村 All



H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

- ・65歳以上入院患者数の増加内訳として、7領域の中では「循環器系」「新生物」「損傷等」「呼吸器系」が多い。
(例えば「循環器系」では、2025年には約750人増加と推計されている。変化率では「呼吸器系」が大きい。)

➡ 循環器系のどのような疾患の入院患者が増えると推計されるか？

相模原地域の「循環器系疾患の入院患者」の推計

都道府県 14神奈川県

2次医療圏

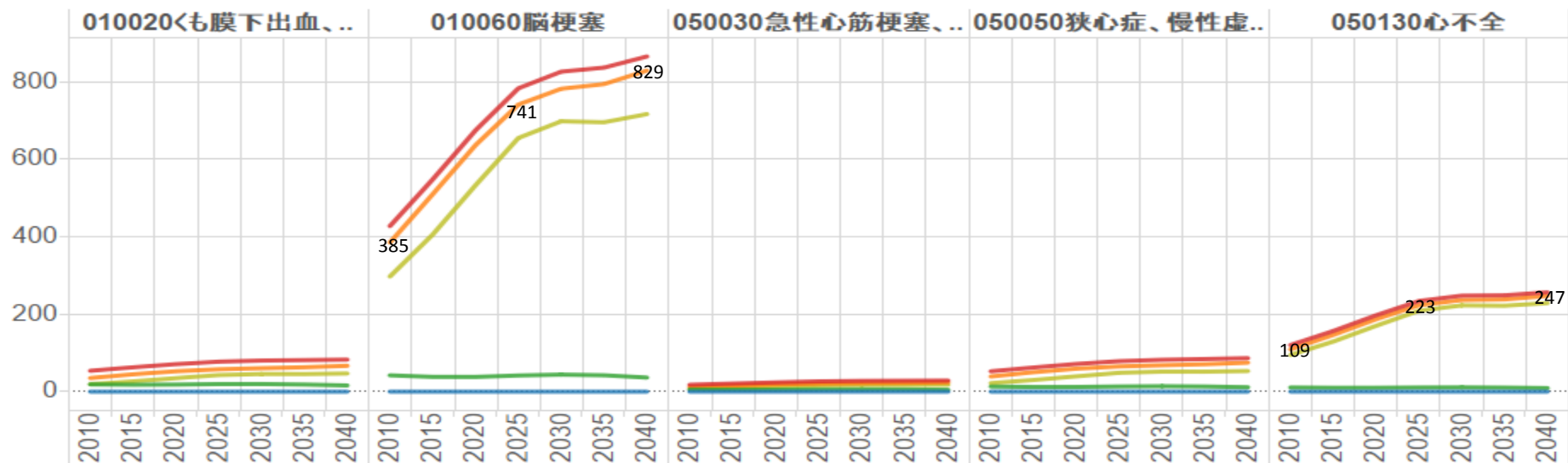
1410相模原

市区町村

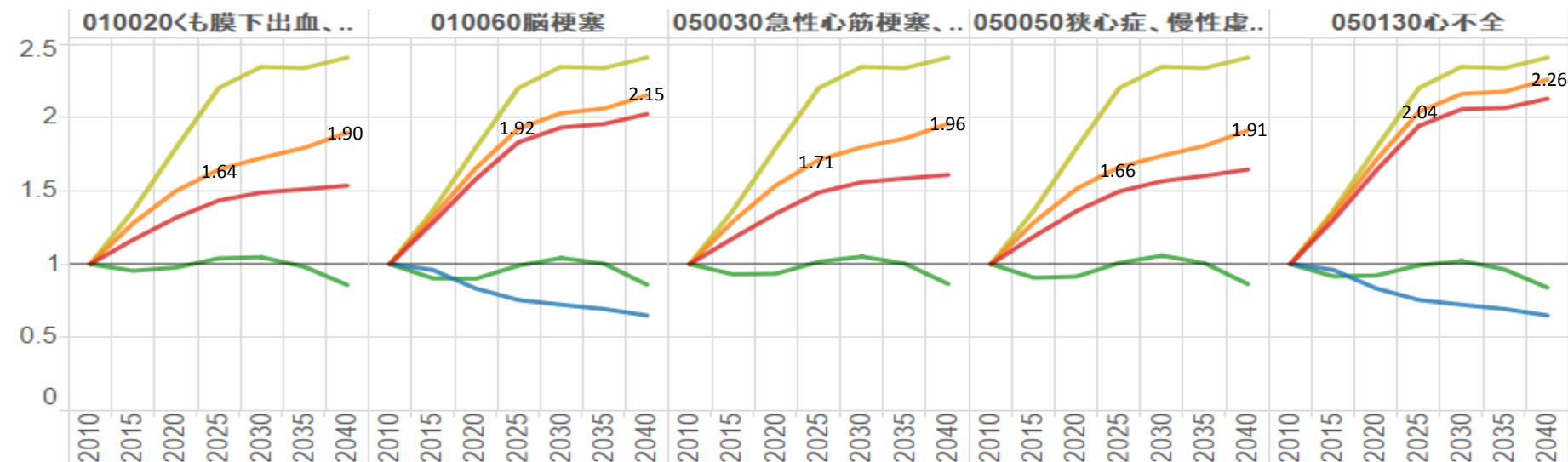
すべて

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

1日入院患者数(人)



変化率(2010年基準)



H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

- ・特に「脳梗塞」「心不全」の増加が多い。(例えば「脳梗塞」では、2025年には約360人の増加と推計されている)

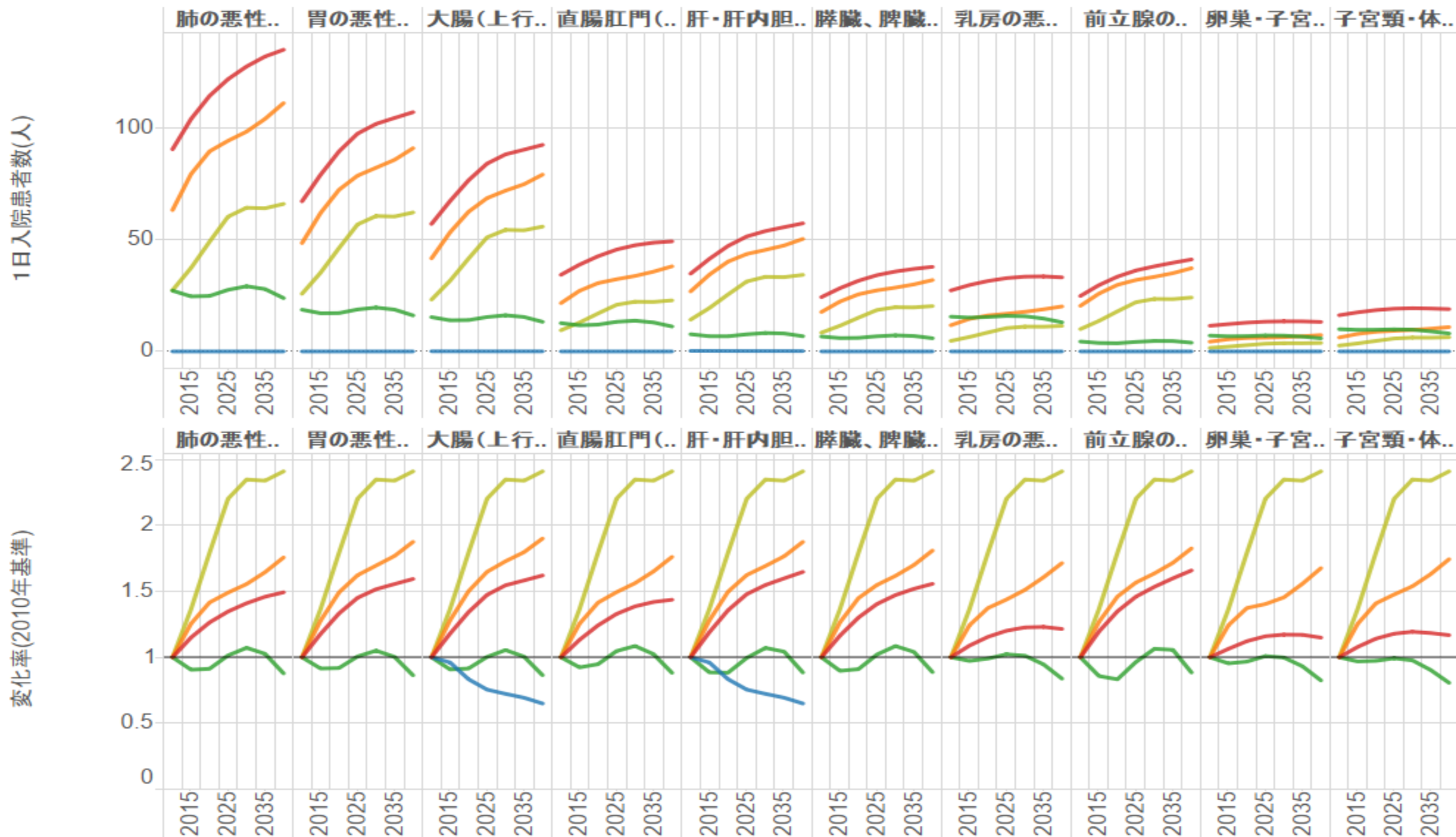


「がん」についてはどうか？

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1410相模原

市区町村 すべて

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

H23患者調査-入院受療率(全国)/社人研人口推計に基づく簡易版入院患者推計 - kishikaw@ncc.go.jp 総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

・2025年には全体的に増加するが、実数としては「肺」「胃」「大腸」が多い。

【参考】2025年の疾患別推計(相模原)

2025年の推計 (疾患別)

※平成27年8月18日 第1回相模原地域地域医療構想調整会議 参考資料5 を加工

全疾患について合計した医療需要 【医療機関所在地ベース】 (人/日)			病床稼働率 【全国一律】	必要病床数	全疾患について合計した医療需要 【患者住所地ベース】 (人/日)			病床稼働率 【全国一律】	必要病床数
自圏域の患者 X	市外から 流入 M	合計 A = X + M			自圏域の患者 Y	市外へ 流出 N	合計 C = Y + N		
			B	P = A ÷ B			B	Q = C ÷ B	

がん	合計	494.1	273.2	767.3		945.4	494.1	113.2	607.3		749.1	
	1	高度急性期	90.6	53.2	143.8	0.75	191.8	90.6	28.9	119.5	0.75	159.3
	2	急性期	229.9	126.1	356.0	0.78	456.4	229.9	49.3	279.2	0.78	358.0
	3	回復期	173.6	93.9	267.5	0.90	297.3	173.6	35.0	208.6	0.90	231.8

心筋梗塞	合計	11.4	0.0	11.4		14.6	10.5	0.0	10.5		13.5	
	5	高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.75	0.0	0.0	0.0	0.75	0.0	
	6	急性期	11.4	0.0	11.4	0.78	14.6	10.5	0.0	10.5	0.78	13.5
	7	回復期	0.0	0.0	0.0	0.90	0.0	0.0	0.0	0.90	0.0	

脳卒中	合計	169.7	13.3	183.0		224.7	163.4	32.1	195.5		239.9	
	9	高度急性期	20.0	0.0	20.0	0.75	26.6	21.3	0.0	21.3	0.75	28.5
	10	急性期	86.0	13.3	99.3	0.78	127.3	86.0	18.9	104.9	0.78	134.4
	11	回復期	63.7	0.0	63.7	0.90	70.8	56.1	13.2	69.3	0.90	77.0

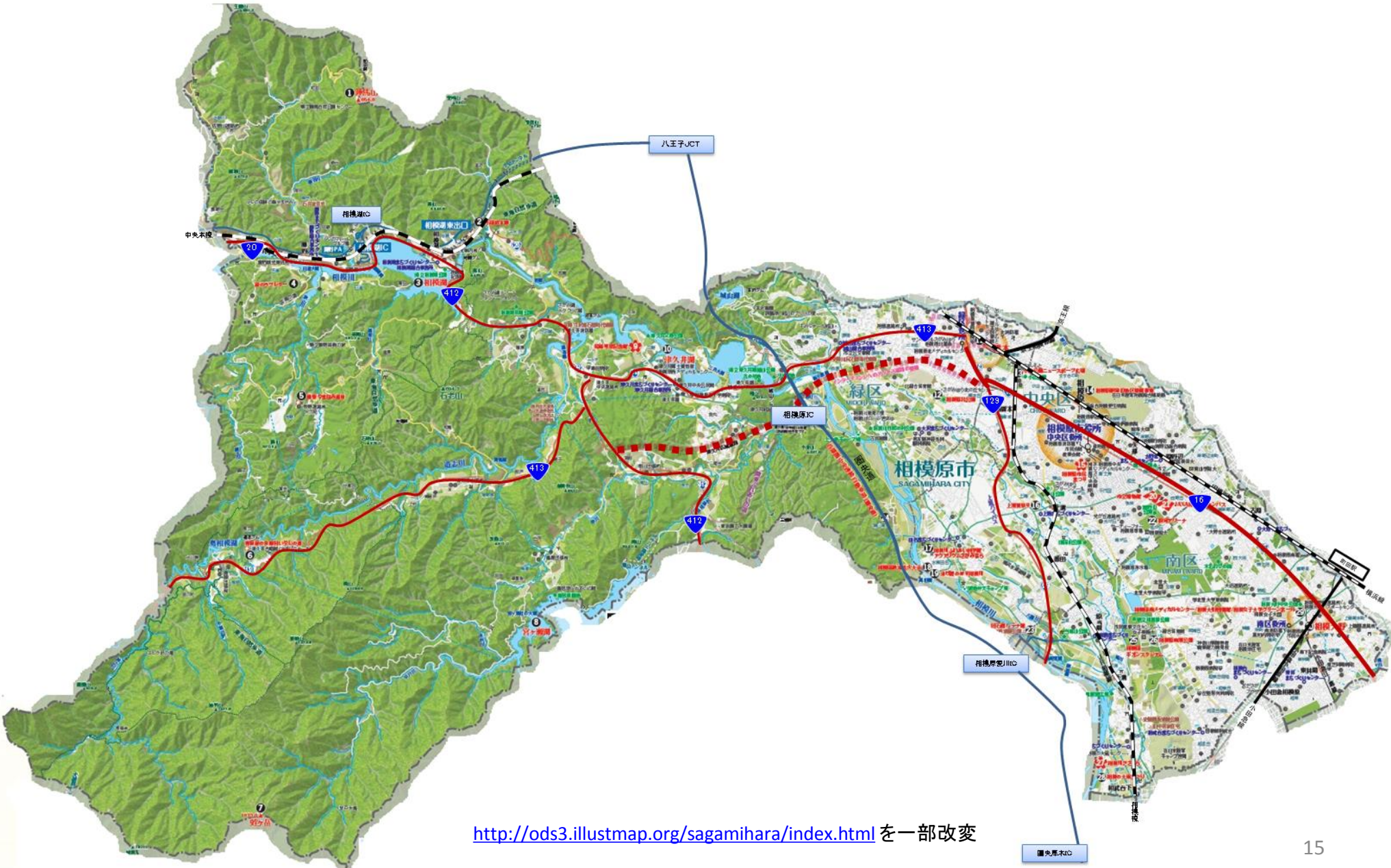
その他 (合計・3疾患)	合計	2,246.2	755.0	3,001.2		3,662.3	2,253.3	586.8	2,840.1		3,448.2	
	13	高度急性期	302.4	141.3	443.7	—	591.6	301.1	80.0	381.1	—	508.1
	14	急性期	1,010.4	330.5	1,340.9	—	1,719.1	1,011.2	205.2	1,216.4	—	1,559.5
	15	回復期	933.4	283.2	1,216.6	—	1,351.6	941.0	301.6	1,242.6	—	1,380.6

< A 基本的事項 >

③病院の配置状況等

- 相模原市 地図 …… 15ページ
- 相模原地域における病院の配置状況 …… 16ページ
- 相模原地域におけるDPC調査対象病院の診療実績
(厚労省DPC調査(H25-24) :MDC別全患者) …… 17ページ

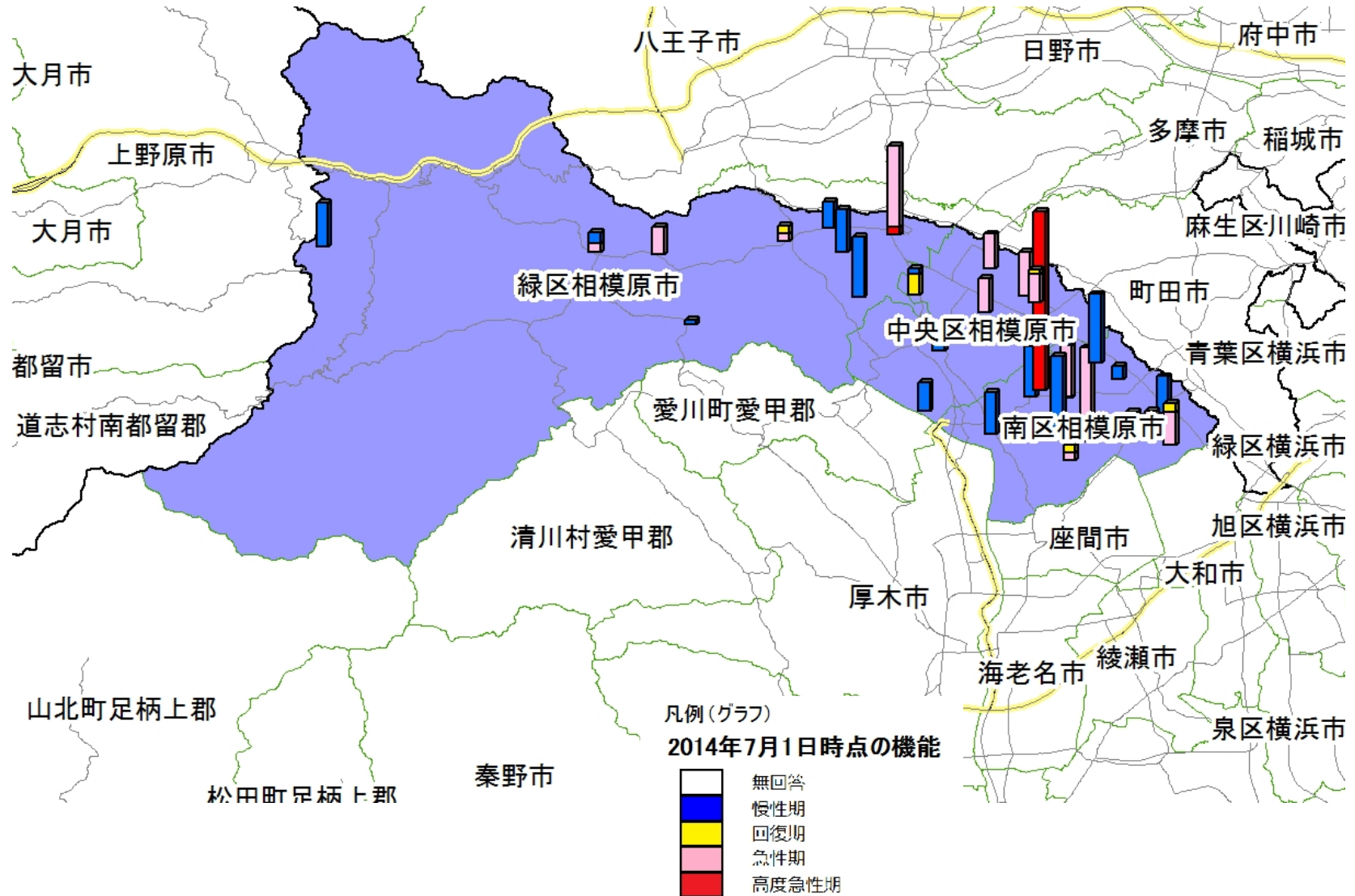
相模原市 地図



<http://ods3.illustmap.org/sagamihara/index.html> を一部改変

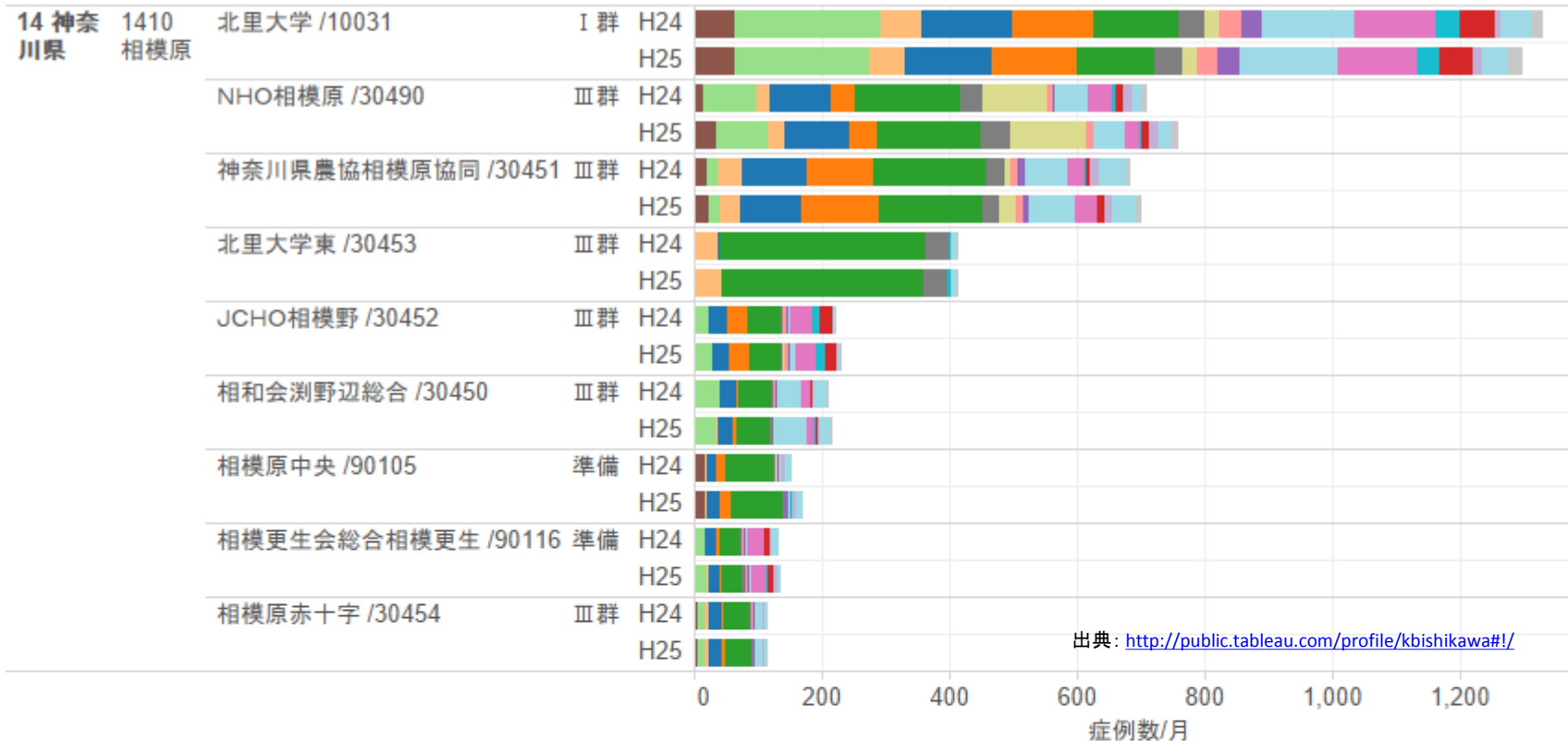
相模原地域における病院の配置状況

(平成26年度病床機能報告より)



MDC別患者数

都道府県 14 神奈川県 2次医療圏 1410 相模原



病院種別

- I 群
- II 群
- III 群
- 準備
- 出来高

調査年度

- H24
- H25

MDCtitle

- 18 その他
- 16 外傷・熱傷・中毒
- 15 小児疾患
- 14 新生児疾患、...
- 13 血液・造血器...
- 12 女性生殖器系...
- 11 腎・尿路系疾...
- 10 内分泌・栄養...
- 09 乳房の疾患
- 08 皮膚・皮下組...
- 07 筋骨格系疾患
- 06 消化器系疾患...
- 05 循環器系疾患
- 04 呼吸器系疾患
- 03 耳鼻咽喉科系...
- 02 眼科系疾患
- 01 神経系疾患

※MDC (Major Diagnostic Category) : 主要診断群(18群) については次ページを参照

- ・人口の多い中央区、南区に病院が多い。
- ・厚労省DPC調査(H25-24)の対象病院が9つ。
- ・H24、25年と患者数がほぼ同じで、安定的に医療を提供。

※MDC (Major Diagnostic Category) : 主要診断群(18群)

主要診断群(MDC)	MDC日本語表記
01	神経系疾患
02	眼科系疾患
03	耳鼻咽喉科系疾患
04	呼吸器疾患
05	循環器系疾患
06	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
07	筋骨格系疾患
08	皮膚・皮下組織の疾患
09	乳房の疾患
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患
14	新生児疾患、先天性奇形
15	小児疾患
16	外傷・熱傷・中毒
17	精神疾患
18	その他の疾患

< A 基本的事項 >

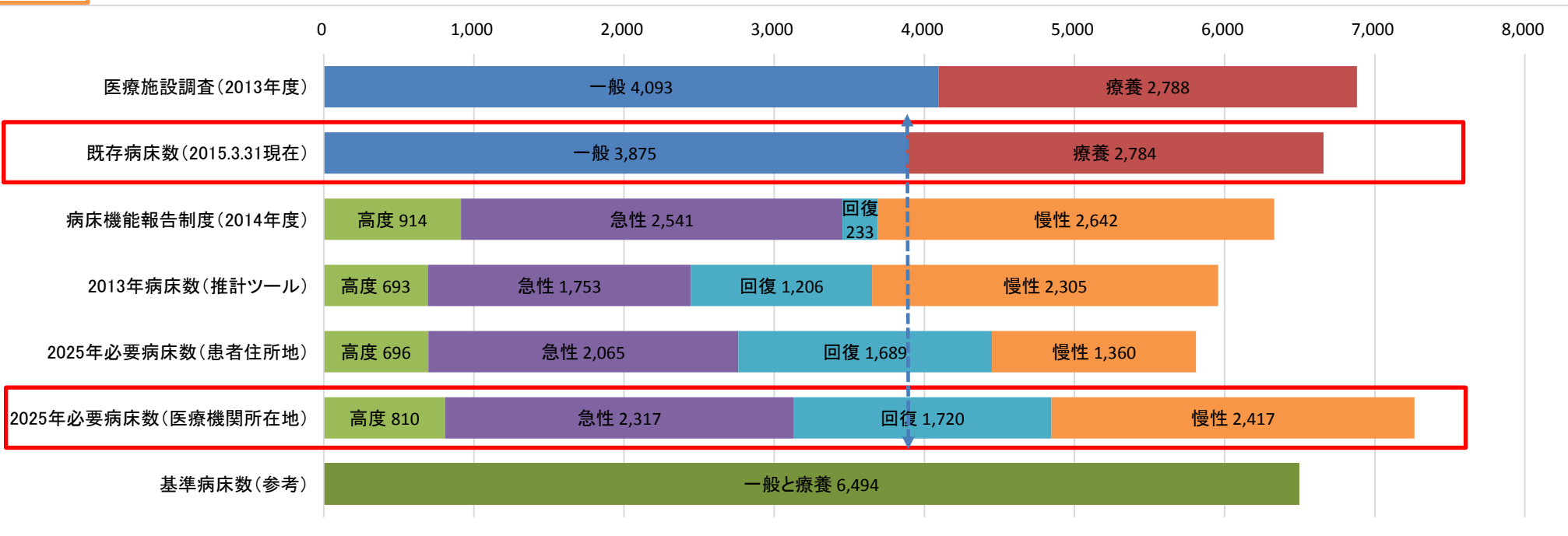
④ 2025年の必要病床数の状況

- 相模原地域における必要病床数(全体) …… 20ページ

⑤ 2025年の在宅医療等の充足状況

- 2025年の在宅医療等の推計 …… 21ページ
- 相模原市内の介護保険施設等の施設、定員及び入所者数 …… 22ページ

相模原地域における必要病床数(全体)



区分	一般病床				療養病床	合計	備考	
	高度急性期	急性期	回復期	小計	慢性期	合計		
医療施設調査(2013年度)	4,093				2,788	6,881	http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?id=000001126755 閲覧第1表及び第2表	
既存病床数(2015.3.31現在)	3,875				2,784	6,659	保健医療計画上の数値 (H19.1.1許可以前の有床診を含めていないことや補正の 関係から医療施設調査の結果と数値が異なる)	
病床機能報告制度(2014年度)	914	2,541	233	3,688	2,642	6,330	地域医療構想の策定にあたり、現状把握の指標として用 いられるとされている数値(未選択の23床を除く)	
2013年病床数(推計ツール)	693	1,753	1,206	3,652	2,305	5,957	必要病床数推計ツールから算出される数値	
将来	2025年必要病床数(患者住所地)	696	2,065	1,689	4,450	1,360	5,811	
2025年必要病床数(医療機関所在地)	810	2,317	1,720	4,847	2,417	7,265		
参考	基準病床数				—	6,494	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f530244/	

「2025年の必要病床数(医療機関所在地ベース)」を「2015.3.31現在の既存病床数」と比較した場合、

- ・一般(高度+急性+回復) ⇒ 2025年の必要病床数のほうが大きい(4,847 > 3,875)
- ・療養(慢性) ⇒ 2015.3.31現在の既存病床数のほうが大きい(2,417 < 2,784)

2025年の在宅医療等の推計

在宅医療等の推計結果
(相模原)

※パターンB

<在宅医療等とは>

居宅、特別養護老人ホーム、老人保健施設等医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であり、現在の病院・診療所以外の場合における医療等を指す

現行の患者数(※1)
4,853.3人/日

+

5,154.9人/日

2025年の在宅医療等患者数(※2)
(患者住所地)
10,008.2人/日
(106.2%増)

(※1)療養病床の医療区分1の70%の患者数+在宅患者訪問診療料を算定している患者数+介護老人保健施設のサービス受給者数+医療資源投入量175点未満の数(平成25年(2013年))
(※2)療養病床の医療区分1の70%の患者数+療養病床の入院受療率の地域差解消分に相当する患者数+在宅患者訪問診療料を算定している患者数+介護老人保健施設のサービス受給者数+医療資源投入量175点未満の数(平成37年(2025年))

在宅医療等の内訳
(相模原)

2025年の在宅医療等(人/日)

区分	全体	内訳	
		訪問診療分	訪問診療分以外
患者住所地	10,008.2	5,879.3	4,128.9

(参考)

2025年の介護保険施設サービスの介護サービス量見込み(人/月)(※3)

全体	介護老人福祉施設(特養)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設

(※3)出典: かながわ高齢者保健福祉計画(H27.3)

・在宅患者訪問診療料を算定している患者数

・療養病床の医療区分1の70%の患者数
・療養病床の入院受療率の地域差解消分に相当する患者数
・介護老人保健施設のサービス受給者数
・一般病床の175点未満の数

病床の機能分化・連携により生み出される患者数

※H27.10.19 第2回会議の参考資料7(ただし、養護老人ホームの入所者数を修正)

	概要	平成27年4月			平成29年度末	
		施設数	定員数	入所者数	施設数	定員数
特別養護老人ホーム (特養)	入浴、排せつ、食事等の介護等を行う施設	42 施設	3,016 人	2,837 人 (当市被保険者は2,577人)	43 施設	3,156 人
介護老人保健施設 (老健)	看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練等を行う施設	12 施設	1,231 人	1,143 人 (当市被保険者は847人)	12 施設 ※1	1,231 人 ※1
介護療養型医療施設	療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護等を行う施設	8 施設	679 人	632 人 (H27. 3月)	— ※1	— ※1
特定施設 (介護付き有料老人ホーム)※2	入浴、排せつ、食事等の介護等を行う施設	32 施設	1,903 人	1,418 人 (当市被保険者は687人)	39 施設 程 度	2,193 人
認知症対応型共同生活介護事業所 (グループホーム)	入浴、排せつ、食事等の介護等が提供される認知症高齢者が共同生活を営む住居	59 事業所	1,004 人	940 人 (原則全ての入居者は市民)	68 事業所 程 度	1,184 人
養護老人ホーム (養護)	措置入所者を擁護し、自立した日常生活営み、社会的活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の援助を行う施設	1 施設	80 人	76 人 (市民は43人)	1 施設	80 人
軽費老人ホーム (ケアハウス)	無料又は低額な料金で、老人を入所させ、食事の提供その他日常生活上必要な便宜を供与する施設	9 施設	218 人	211 人	9 施設	218 人
サービス付き高齢者向け住宅 (サ高住) (H26. 2月)	高齢者を入居させ、状況把握サービス、生活相談サービス等を提供する建築物	7 住 宅	327 戸 (竣工数)	277 戸	未 定	700 戸

※ 平成29年度末におけるサービス付き高齢者向け住宅については目標数であり、供給を促進する。それ以外の施設等については総量規制により整備を促進し、または、施設数等を維持する(介護療養型医療施設を除く)。

※1 平成24年介護保険法改正により、介護療養型医療施設は平成29年度末までに介護老人保健施設等に転換することとされており、平成29年度末の老人保健施設数の見込みについては転換分を除く。

※2 養護老人ホーム、軽費老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の一部を含む。

< B 入院基本料 > ⑥7:1及び10:1、回復期リハ等、療養病床の現状

●神奈川県における「入院医療の住民患者率」(平成25年度NDBデータ)

- ・一般入院基本料(7:1、10:1) …… 24ページ
- ・回復期リハビリテーション病棟入院基本料 …… 24ページ
- ・療養病棟入院基本料 …… 25ページ

<7対1入院基本料>

入院患者7人に対し看護師1人を配置した看護体制をとっている医療機関が算定する診療報酬上の入院基本料。

<回復期リハビリテーション病棟入院基本料>

脳血管疾患、大腿骨頸部骨折等の患者を対象として、食事やトイレの使用など日常動作の能力向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的に集中的なリハビリテーションを行う病棟で算定される診療報酬。

●相模原地域における

「入院基本料関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」
の比較(平成25年度NDBデータ) …… 26ページ

神奈川県における「入院医療の住民患者率」(平成25年度NDBデータ)

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

<一般入院基本料 7:1、10:1> (急性期関係)

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計		
1401 横浜北部	69.65%	9.45%	2.43%	1.10%	10.75%	0.42%	0.12%	0.07%	0.59%	0.39%	0.04%	0.26%	4.54%	0.04%	0.13%	89,274		
1402 横浜西部	6.25%	74.03%	8.65%	0.27%	0.69%	2.82%	1.40%	0.11%	2.73%	0.51%	0.07%	0.26%	2.06%	0.03%	0.12%	80,155		
1403 横浜南部	2.41%	14.09%	73.97%	0.19%	0.65%	5.13%	0.56%	0.12%	0.25%	0.10%	0.06%	0.22%	2.12%	0.13%	0.13%	75,643		
1404 川崎北部	15.52%	0.42%	0.29%	49.65%	19.59%	0.21%	0.06%	0.06%	0.42%	0.47%	0.07%	0.36%	12.68%	0.04%	0.17%	35,510		
1405 川崎南部	5.57%	0.57%	0.49%	1.85%	86.47%	0.22%	0.09%	0.05%	0.12%	0.06%	0.05%	0.29%	3.98%	0.03%	0.15%	42,709		
1406 横須賀・三浦	0.72%	1.38%	11.75%	0.12%	0.48%	81.11%	1.37%	0.19%	0.19%	0.11%	0.08%	0.21%	2.10%	0.03%	0.16%	65,156		
1407 湘南東部	0.62%	1.94%	1.12%	0.12%	0.31%	10.60%	78.53%	1.54%	2.07%	0.54%	0.16%	0.25%	2.03%	0.17%	0.17%	50,033		
1408 湘南西部	0.35%	0.28%	0.30%	0.13%	0.16%	0.65%	2.17%	87.32%	4.21%	0.36%	2.45%	0.11%	1.25%		0.26%	37,801		
1409 県央	1.48%	1.78%	0.53%	0.40%	0.24%	0.62%	2.74%	1.63%	79.07%	8.41%	0.19%	0.17%	2.52%	0.04%	0.17%	51,382		
1410 相模原	1.41%	0.37%	0.23%	0.55%	0.20%	0.13%	0.15%	0.13%	5.44%	82.46%	0.08%	0.20%	8.12%	0.45%	0.09%	42,776		
1411 県西	0.34%	0.14%	0.35%	0.08%	0.20%	0.40%	0.58%	8.46%	0.68%	0.32%	80.98%	0.22%	1.45%		5.71%	27,111		
総計	79,280	81,912	74,164	20,415	55,349	65,570	44,346	37,371	48,991	41,172	23,332	1,387	21,529	321	2,411	597,550		

- ・相模原の住民患者率は82.5%。東京都(8.2%)や県央(5.4%)に多く流出。(82.5 + 8.2 + 5.4 = 96%)
- ・県央の住民患者率は79.1%。相模原(8.4%)や湘南東部(2.7%)、東京都(2.5%)に多く流出。(79.1 + 8.4 + 2.7 + 2.5 = 92.7%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が87.3%と最も高い。相模原は県内3/11番目。

<回復期リハビリテーション病棟入院基本料> (回復期関係)

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計		
1401 横浜北部	81.07%	5.94%	1.80%	2.37%	3.53%	0.26%	0.45%	0.26%	1.46%			0.47%	2.35%	1.46%		4,935		
1402 横浜西部	11.71%	64.01%	6.64%	0.48%		2.96%	2.11%	1.66%	8.18%	0.32%		0.23%	1.07%	0.34%	0.30%	4,399		
1403 横浜南部	3.56%	22.69%	65.93%	0.20%		4.75%	0.28%	0.98%	0.53%				0.84%		0.24%	5,090		
1404 川崎北部	27.49%	0.57%		52.16%	2.36%			2.36%	3.36%				10.92%	0.79%		2,801		
1405 川崎南部	28.62%	1.60%		3.21%	58.56%				1.04%				6.98%			2,121		
1406 横須賀・三浦	0.54%	3.93%	20.49%			62.75%	1.37%	7.47%	1.11%				2.09%		0.26%	3,871		
1407 湘南東部	0.61%	2.34%	1.37%			15.12%	64.87%	5.83%	7.52%			0.40%	1.40%		0.54%	2,778		
1408 湘南西部	0.44%					0.76%	10.85%	73.44%	11.83%		1.78%		0.89%			2,248		
1409 県央	1.67%	1.02%	0.47%				2.19%	6.42%	80.70%	4.65%			2.19%		0.70%	2,150		
1410 相模原	1.70%	0.61%		1.26%				1.83%	16.75%	59.75%			18.10%			2,293		
1411 県西							1.55%	21.52%	8.31%		50.37%				18.26%	1,227		
総計	6,197	4,567	4,578	1,706	1,482	3,251	2,272	2,757	3,314	1,484	658	44	1,262	52	289	33,913		

- ・相模原の住民患者率は59.8%。東京都(18.1%)や県央(16.8%)に多く流出。(59.8 + 18.1 + 16.8 = 95%)
- ・地域によって住民患者率に幅あり(例えば県西は50.4%、県央は80.7%、最も高い横浜北部は81.1%)。相模原は県内8/11番目。
- ・実数としては(一般入院基本料、療養病棟入院基本料と比べて)少ない。

<療養病棟入院基本料>

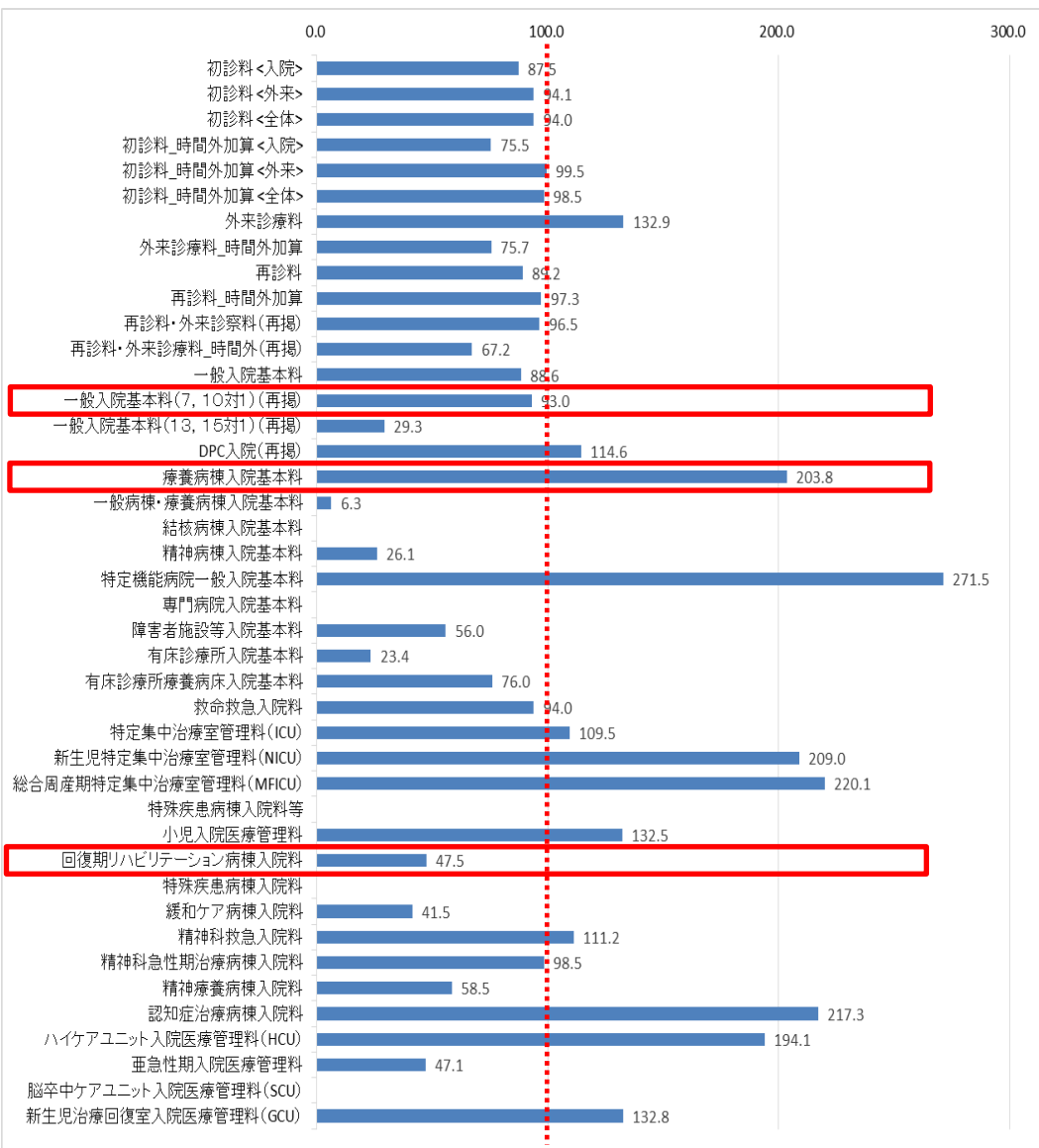
(慢性期関係)

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉	KG13 東京	KG19 山梨	KG22 静岡	総計	
1401 横浜北部	62.28%	8.23%	1.04%	4.11%	4.51%	0.61%	0.62%	0.63%	0.63%	5.89%	0.53%	0.82%	9.42%	0.11%	0.59%	12,108	
1402 横浜西部	12.16%	56.49%	3.88%	0.67%	0.48%	2.17%	5.82%	1.90%	2.47%	8.04%	0.19%	0.69%	4.58%	0.14%	0.32%	9,109	
1403 横浜南部	12.45%	19.67%	30.81%	0.26%	0.26%	13.77%	4.92%	2.48%	1.23%	8.00%	0.50%	0.77%	4.31%		0.59%	8,151	
1404 川崎北部	13.91%	0.89%		48.77%	3.38%	0.22%	0.29%	0.68%	0.77%	7.41%	0.66%	0.32%	21.15%	0.16%	1.41%	8,355	
1405 川崎南部	14.59%	3.31%	0.28%	11.41%	38.02%	0.20%	0.31%	0.57%	0.80%	13.85%	0.41%	6.37%	8.69%		1.20%	6,102	
1406 横須賀・三浦	1.60%	1.91%	2.99%	0.42%	0.11%	76.56%	6.26%	1.96%	0.60%	2.92%	0.47%	6.26%	1.35%	0.13%	0.77%	9,186	
1407 湘南東部	0.27%	2.14%		0.15%		5.44%	76.16%	4.30%	4.00%	3.44%	1.44%	0.78%	1.03%		0.85%	8,602	
1408 湘南西部						0.19%	3.32%	64.11%	7.18%	1.71%	21.41%	0.13%	0.38%	0.16%	1.41%	8,985	
1409 県央	1.57%	2.70%		0.94%	0.13%	0.13%	4.19%	5.36%	53.16%	26.79%	1.31%	0.34%	3.06%		0.30%	9,664	
1410 相模原	1.32%	0.18%		0.72%		0.22%	0.36%	0.42%	8.82%	81.50%	0.22%		5.89%	0.19%	0.14%	10,439	
1411 県西		0.17%		0.20%		0.17%	0.67%	6.88%	1.07%	0.56%	81.69%	0.20%	1.06%		7.33%	6,907	
総計	12,176	8,672	3,282	5,583	3,236	8,990	8,962	7,890	7,690	15,415	8,085	946	5,436	85	1,160	97,608	

- ・相模原の住民患者率は81.5%。県央(8.8%)や東京都(5.9%)に多く流出。(81.5 + 8.8 + 5.9 ≒ 96%)
県内では県西の81.7%に次いで2/11番目。
- ・県央の住民患者率は53.2%で、26.8%が相模原へ流出。
川崎南部の住民患者率は38%で、13.9%が相模原へ流出。

相模原地域における「入院基本料関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目:基本診療体制

中項目	指標名	区分	相模原
外来診療体制	初診料<入院>	入院	87.5
外来診療体制	初診料<外来>	外来	94.1
外来診療体制	初診料<全体>	全体	94.0
外来診療体制	初診料_時間外加算<入院>	入院	75.5
外来診療体制	初診料_時間外加算<外来>	外来	99.5
外来診療体制	初診料_時間外加算<全体>	全体	98.5
外来診療体制	外来診療料	外来	132.9
外来診療体制	外来診療料_時間外加算	外来	75.7
外来診療体制	再診料	外来	89.2
外来診療体制	再診料_時間外加算	外来	97.3
外来診療体制	再診料・外来診察料(再掲)	外来	96.5
外来診療体制	再診料・外来診療料_時間外(再掲)	外来	67.2
入院診療体制	一般入院基本料	入院	88.6
入院診療体制	一般入院基本料(7, 10対1)(再掲)	入院	93.0
入院診療体制	一般入院基本料(13, 15対1)(再掲)	入院	29.3
入院診療体制	DPC入院(再掲)	入院	114.6
入院診療体制	療養病棟入院基本料	入院	203.8
入院診療体制	一般病棟・療養病棟入院基本料	入院	6.3
入院診療体制	結核病棟入院基本料	入院	
入院診療体制	精神病棟入院基本料	入院	26.1
入院診療体制	特定機能病院一般入院基本料	入院	271.5
入院診療体制	専門病院入院基本料	入院	
入院診療体制	障害者施設等入院基本料	入院	56.0
入院診療体制	有床診療所入院基本料	入院	23.4
入院診療体制	有床診療所療養病床入院基本料	入院	76.0
特定入院料	救命救急入院料	入院	94.0
特定入院料	特定集中治療室管理料(ICU)	入院	109.5
特定入院料	新生児特定集中治療室管理料(NICU)	入院	209.0
特定入院料	総合周産期特定集中治療室管理料(MFICU)	入院	220.1
特定入院料	特殊疾患病棟入院料等	入院	
特定入院料	小児入院医療管理料	入院	132.5
特定入院料	回復期リハビリテーション病棟入院料	入院	47.5
特定入院料	特殊疾患病棟入院料	入院	
特定入院料	緩和ケア病棟入院料	入院	41.5
特定入院料	精神科救急入院料	入院	111.2
特定入院料	精神科急性期治療病棟入院料	入院	98.5
特定入院料	精神療養病棟入院料	入院	58.5
特定入院料	認知症治療病棟入院料	入院	217.3
特定入院料	ハイケアユニット入院医療管理料(HCU)	入院	194.1
特定入院料	亜急性期入院医療管理料	入院	47.1
特定入院料	脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)	入院	
特定入院料	新生児治療回復室入院医療管理料(GCU)	入院	132.8

- ・一般入院基本料(7, 10対1)の出現比は全国平均レベル(93.0)。
- ・療養病棟入院基本料の出現比が多い(203.8)。
- ・回復期リハビリテーション病棟入院料の出現比が少ない(47.5)。

< C 疾患別の地域特性 > ⑦がん、急性心筋梗塞、脳卒中の現状

【参考】各機能を有する病院一覧(神奈川県) …… 28ページ

(1)がん …… 29 ~ 36ページ

- ・住民患者率
- ・レセプト出現比(SCR)

(2)急性心筋梗塞 …… 37 ~ 39ページ

- ・住民患者率
- ・レセプト出現比(SCR)

(3)脳卒中 …… 40 ~ 43ページ

- ・住民患者率
- ・レセプト出現比(SCR)

(4)DPC調査参加施設の診療実績(4疾病患者数) …… 44 ~ 48ページ

(5)人口カバー率 …… 49 ~ 52ページ

【参考】各機能を有する病院一覧(神奈川県)

※人口は平成27年5月1日現在の推計人口

保健医療圏	構成市区町村	人口	特定機能病院 (H27.9Wikipedia検索)	がん診療連携拠点病院 (H27.9県HP検索)	県がん診療連携指定病院 (H27.9県HP検索)	地域医療支援病院 (神奈川県保健医療計画)	肝疾患診療連携拠点病院 (H27.9県HP検索)
1 横浜北部	鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区	1,564,923		3 ・独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院 ・昭和大学横浜市北部病院 ・恩賜財団済生会横浜市東部病院		4 ・横浜労災病院 ・済生会横浜市東部病院 ・菊名記念病院 ・昭和大学横浜市北部病院	
2 横浜西部	西区、保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区	1,104,700		2 ・神奈川県立がんセンター ・横浜市立市民病院	2 ・一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 ・独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター	4 ・けいゆう病院 ・横浜市立市民病院 ・国立病院機構横浜医療センター ・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	
3 横浜南部	中区、南区、港南区、磯子区、金沢区、栄区	1,049,290	1 ・横浜市立大学附属病院	3 ・横浜市立大学病院附属病院 ・横浜市立みなと赤十字病院 ・横浜市立大学附属市民総合医療センター	2 ・国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 ・恩賜財団済生会 横浜市南部病院	7 ・済生会横浜市南部病院 ・県立こども医療センター ・横浜市立大学附属市民総合医療センター ・県立循環器呼吸器病センター ・横浜市立みなと赤十字病院 ・横浜栄共済病院 ・横浜南共済病院	1 ・横浜市立大学附属市民総合医療センター
4 川崎北部	高津区、宮前区、多摩区、麻生区	842,043	1 ・聖マリアンナ医科大学病院	1 ・聖マリアンナ医科大学病院		1 ・川崎市立多摩病院	1 ・聖マリアンナ医科大学病院
5 川崎南部	川崎区、幸区、中原区	628,324		1 ・川崎市立井田病院	1 ・関東労災病院	2 ・関東労災病院 ・川崎幸病院	
6 横須賀・三浦	横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町	715,168		1 ・国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	1 ・医療法人沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院	3 ・横須賀共済病院 ・横須賀市立市民病院 ・横須賀市立うわまち病院	
7 湘南東部	藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町	707,727		1 ・藤沢市民病院		2 ・藤沢市民病院 ・茅ヶ崎市立病院	
8 湘南西部	平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町	587,115	1 ・東海大学医学部付属病院	1 ・東海大学医学部付属病院	2 ・国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院 ・平塚市民病院	3 ・平塚共済病院 ・国立病院機構神奈川病院 ・平塚市民病院	1 ・東海大学医学部付属病院
9 県央	厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村	843,663		1 ・大和市立病院		2 ・海老名総合病院 ・東名厚木病院	
10 相模原	相模原市	723,573	1 ・北里大学病院	2 ・相模原協同病院 ・北里大学病院		2 ・相模原協同病院 ・国立病院機構相模原病院	1 ・北里大学病院
11 県西	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町	349,726		1 ・小田原市立病院		1 ・小田原市立病院	

(1) がん

● 神奈川県における「がん」の住民患者率(平成25年度NDBデータ)

- ・肺がん(入院) … 30ページ
- ・胃がん(入院) … 30ページ
- ・大腸がん(入院) … 31ページ
- ・肝がん(入院) … 31ページ
- ・乳がん(入院) … 32ページ
- ・化学療法(入院) … 33ページ
- ・化学療法(外来) … 33ページ
- ・放射線治療(入院) … 34ページ
- ・放射線治療(外来) … 34ページ

● 相模原地域における

「がん関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」
の比較(平成25年度NDBデータ) … 35 ~ 36ページ

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

＜肺がん(入院)＞

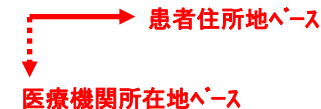
合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉	KG13 東京	KG22 静岡	総計
1401 横浜北部	62.56%	11.76%	3.08%	2.62%	8.89%					0.84%		0.35%	9.90%		2,858
1402 横浜西部	4.28%	75.98%	10.63%		0.62%	1.96%	1.31%		1.49%			0.36%	3.37%		2,756
1403 横浜南部	2.19%	12.64%	78.01%			3.15%	0.45%						3.56%		2,919
1404 川崎北部	7.70%	0.76%		56.91%	15.60%					0.70%			18.33%		1,571
1405 川崎南部	5.07%	0.76%		1.74%	79.64%	1.60%							11.19%		1,439
1406 横須賀・三浦		3.04%	20.29%			68.84%	1.63%			0.53%		0.79%	4.89%		2,272
1407 湘南東部		7.45%	2.48%				4.38%	71.75%	7.52%	1.09%	0.73%		4.60%		1,370
1408 湘南西部							1.31%	89.37%	0.87%	0.73%	3.93%		3.06%	0.73%	1,374
1409 県央	0.57%	6.97%	0.52%	2.21%			1.46%	20.58%	46.73%	17.19%	0.89%		2.87%		2,123
1410 相模原		1.66%		0.77%				1.08%	1.47%	85.71%			9.31%		1,568
1411 県西		2.68%									45.60%		4.12%	14.94%	897
総計	2,176	3,191	3,164	1,053	1,662	1,793	1,118	2,078	1,083	1,776	482	38	1,389	144	21,147

- ・相模原の住民患者率は85.7%。東京都(9.3%)に多く流出。(85.7 + 9.3 ÷ 95%)
- ・県央の住民患者率は46.7%で、20.6%が湘南西部、17.2%が相模原へ流出。(46.7 + 20.6 + 17.2 ÷ 85%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が89.4%と最も高い。相模原は県内2/11番目。

＜胃がん(入院)＞

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京	KG22 静岡	総計	
1401 横浜北部	65.09%	9.33%	3.01%	1.98%	9.50%	0.56%				0.47%		10.06%		2,326	
1402 横浜西部	2.79%	80.73%	8.15%			1.22%	0.95%		1.40%	0.45%		4.32%		2,221	
1403 横浜南部	1.72%	11.37%	76.61%			0.49%	3.59%	0.59%				5.61%		2,031	
1404 川崎北部	8.73%			56.33%	14.90%					1.28%		18.75%		1,248	
1405 川崎南部	5.93%			2.92%	82.21%							8.94%		1,096	
1406 横須賀・三浦	0.71%	1.94%	14.35%			72.53%	1.35%					9.12%		1,700	
1407 湘南東部	0.89%	5.08%	1.69%			6.70%	76.11%	2.82%	1.94%	1.37%		3.39%		1,239	
1408 湘南西部							2.09%	92.42%			3.17%	1.55%	0.77%	1,293	
1409 県央	1.31%	4.82%		1.31%			2.32%	8.51%	60.33%	17.77%		3.63%		1,598	
1410 相模原		1.20%							2.34%	86.84%		9.62%		1,497	
1411 県西											70.73%	3.39%	12.74%	738	
総計	1,829	2,432	2,072	802	1,318	1,429	1,063	1,463	1,054	1,638	563	1,220	104	16,987	

- ・相模原の住民患者率は86.8%。東京都(9.6%)に多く流出。(86.8 + 9.6 ÷ 96%)
- ・県央の住民患者率は60.3%で、17.8%が相模原、8.5%が湘南西部へ流出。(60.3 + 17.8 + 8.5 ÷ 87%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が92.4%と最も高い。相模原は県内2/11番目。



<大腸がん(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	63.73%	10.95%	1.54%	2.58%	11.99%					1.54%		7.68%		2,018
1402 横浜西部	4.46%	76.11%	7.62%		0.54%	1.07%	0.97%		3.17%	1.50%		4.56%		1,863
1403 横浜南部	2.44%	19.37%	69.67%		0.60%	2.98%	0.87%					4.07%		1,843
1404 川崎北部	11.53%	1.26%		53.70%	17.76%							15.74%		1,188
1405 川崎南部	8.23%		1.46%	2.08%	77.50%					2.40%		8.33%		960
1406 横須賀・三浦	1.13%	1.90%	10.51%		0.92%	77.08%	1.27%					7.19%		1,418
1407 湘南東部	1.80%	3.00%	1.46%	0.86%		6.87%	76.39%	2.15%	1.20%	1.72%		4.55%		1,165
1408 湘南西部							1.91%	91.32%	0.95%		3.99%	1.82%		1,152
1409 県央	0.90%	3.28%					1.41%	5.66%	66.62%	18.46%		3.67%		1,555
1410 相模原	0.76%	1.07%	1.22%						4.50%	86.11%		6.34%		1,310
1411 県西								8.97%		1.54%	84.23%		5.26%	780
総計	1,691	2,138	1,637	736	1,231	1,248	986	1,235	1,179	1,529	703	898	41	15,252

- ・相模原の住民患者率は86.1%。東京都(6.3%)や県央(4.5%)に多く流出。(86.1 + 6.3 + 4.5 ≒ 97%)
- ・県央の住民患者率は66.6%で、18.5%が相模原へ流出。(66.6 + 18.5 ≒ 85%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が91.3%と最も高い。相模原は県内2/11番目。

<肝がん(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計	
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	48.13%	8.23%	4.77%	8.71%	7.61%	0.97%			0.76%			0.83%	19.99%		1,446
1402 横浜西部	3.31%	68.89%	13.10%	2.04%	0.70%	2.99%	1.78%		0.83%				6.36%		1,572
1403 横浜南部	1.18%	10.74%	71.84%		0.98%	6.75%							8.51%		1,527
1404 川崎北部	5.40%			60.10%	14.18%								20.33%		797
1405 川崎南部	6.53%			3.34%	66.72%								23.40%		658
1406 横須賀・三浦		4.35%	16.43%			70.92%							8.31%		1,035
1407 湘南東部		6.40%	1.72%			15.38%	53.38%	5.04%	1.35%				16.73%		813
1408 湘南西部						3.17%	1.90%	84.94%			2.38%		7.61%		631
1409 県央	1.19%	11.89%		2.27%		1.62%	2.49%	12.11%	36.76%	23.14%			8.54%		925
1410 相模原		2.01%	2.25%						1.42%	83.65%			10.66%		844
1411 県西			2.28%					16.39%			62.66%		7.88%	10.79%	482
総計	863	1,590	1,556	725	673	1,058	497	768	387	920	317	12	1,312	52	10,730

- ・相模原の住民患者率は83.7%。東京都(10.7%)に多く流出。(83.7 + 10.7 ≒ 94%)
- ・県央の住民患者率は36.8%で、23.1%が相模原、12.1%が湘南西部へ流出。(36.8 + 23.1 + 12.1 ≒ 72%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が84.9%と最も高い。相模原は2/11番目。

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

<乳がん(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	53.35%	12.06%	1.83%	9.01%	7.80%							15.96%		821
1402 横浜西部	4.29%	64.88%	9.92%	2.55%			12.33%	1.34%						746
1403 横浜南部		15.84%	65.58%				9.69%			1.44%				764
1404 川崎北部	6.25%			56.47%	9.27%									464
1405 川崎南部	4.37%			7.58%	71.43%									343
1406 横須賀・三浦		3.56%	12.17%			79.97%								674
1407 湘南東部		4.37%				26.05%	58.83%	5.28%						549
1408 湘南西部								84.82%	3.14%		8.38%			382
1409 県央		5.94%		2.04%		2.04%		15.96%	54.55%					539
1410 相模原									3.98%	14.84%				528
1411 県西										3.98%	88.07%			528
総計	514	784	672	392	352	859	333	480	327	556	200	550	23	6,042

- ・ 相模原の住民患者率は88.1%であり、県内で最も高い。東京都(8.0%) 及び 県央(4.0%)に流出。(88 + 8 + 4 = 100%)
- ・ 県央の住民患者率は54.6%で、16.0%が湘南西部、14.8%が相模原へ流出。(54.6 + 16.0 + 14.8 = 85%)

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

<化学療法(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉	KG13 東京	KG22 静岡	総計
1401 横浜北部	54.11%	13.39%	3.60%	4.16%	9.29%	0.24%			0.27%	0.78%				14.14%	6,243
1402 横浜西部	4.04%	72.05%	10.88%	0.66%	0.56%	2.62%	0.88%	0.25%	1.72%	1.22%		0.22%	4.90%		5,571
1403 横浜南部	1.71%	14.50%	73.17%	0.30%	0.30%	3.31%				0.41%		0.22%	6.09%		5,385
1404 川崎北部	9.31%	0.79%		56.29%	10.25%	0.29%				0.76%			22.31%		3,416
1405 川崎南部	3.41%	2.13%	1.06%	4.03%	70.50%								18.87%		2,729
1406 横須賀・三浦	0.27%	5.17%	18.22%	0.54%	0.29%	66.40%	0.81%			0.45%		0.27%	7.57%		4,428
1407 湘南東部	0.97%	6.88%	3.17%	0.55%		8.34%	61.72%	7.64%	2.10%	1.34%			6.76%	0.52%	3,284
1408 湘南西部	0.38%	0.80%	0.54%	0.35%		0.51%	0.86%	87.21%	1.63%	0.80%	1.43%		4.75%	0.73%	3,136
1409 県央	0.82%	6.90%	1.10%	1.48%		0.47%	1.16%	14.62%	48.67%	19.58%	0.32%	0.24%	4.64%		4,652
1410 相模原	1.16%	1.45%	1.10%	1.10%				1.63%	2.97%	80.08%			11.61%		3,806
1411 県西		0.93%						21.78%		0.65%	65.25%		3.17%	8.21%	2,144
総計	4,244	6,592	5,779	2,510	2,914	3,601	2,193	4,209	2,610	4,227	1,459	47	4,193	216	44,794

- ・相模原の住民患者率は80.1%。東京都(11.6%)や県央(3.0%)に多く流出。(80.1 + 11.6 + 3.0 ÷ 95%)
- ・県央の住民患者率は48.7%で、19.6%が相模原、14.6%が湘南西部へ流出。(48.7 + 19.6 + 14.6 ÷ 83%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が87.2%と最も高い。相模原は県内2/11番目。

<化学療法(外来)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名														総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉	KG13 東京	KG22 静岡	総計
1401 横浜北部	51.78%	15.38%	2.84%	5.23%	5.73%	0.10%		0.19%		0.71%		0.26%	17.61%	0.18%	12,132
1402 横浜西部	2.72%	69.80%	9.60%	1.06%	0.47%	5.00%	1.09%	0.18%	2.18%	0.88%		0.35%	6.48%	0.18%	11,461
1403 横浜南部	1.82%	18.72%	64.18%	0.31%	0.12%	5.84%			0.27%	0.26%		0.46%	7.73%	0.30%	10,920
1404 川崎北部	9.50%		0.40%	48.85%	9.63%	0.19%		0.22%	0.19%	1.07%		0.27%	29.46%	0.21%	6,250
1405 川崎南部	4.59%	2.81%	1.38%	2.56%	62.49%		0.40%		0.25%				25.53%		3,988
1406 横須賀・三浦	0.65%	4.42%	14.14%	0.65%	0.11%	68.13%	1.00%	0.49%		0.32%		0.23%	9.69%	0.16%	9,325
1407 湘南東部	0.49%	6.24%	2.43%	0.33%	0.20%	13.48%	57.33%	7.87%	2.13%	1.29%	0.17%		7.59%	0.45%	7,522
1408 湘南西部		0.68%		0.26%	0.28%	0.51%	1.26%	89.07%	1.40%	0.57%	1.06%		3.67%	1.23%	6,484
1409 県央	0.38%	8.07%	0.32%	0.64%	0.42%	0.32%	1.42%	16.07%	53.69%	12.86%		0.19%	5.35%	0.29%	10,089
1410 相模原	0.46%	1.36%	0.43%	1.35%	0.24%			0.74%	3.03%	83.65%		0.25%	8.33%	0.14%	7,847
1411 県西		0.77%	0.66%	0.64%		0.29%	0.53%	17.22%	0.35%	0.27%	52.85%		3.71%	22.70%	4,524
総計	7,742	13,903	10,131	4,247	3,960	8,680	4,795	8,929	6,223	8,319	2,473	198	9,657	1,285	90,542

- ・相模原の住民患者率は83.7%。東京都(8.3%)や県央(3.0%)に多く流出。(83.7 + 8.3 + 3.0 ÷ 95%)
- ・県央の住民患者率は53.7%で、16.1%が湘南西部、12.9%が相模原へ流出。(53.7 + 16.1 + 12.9 ÷ 83%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が89.1%と最も高い。相模原は県内2/11番目。

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

<放射線治療(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	48.23%	11.22%	4.04%	4.35%	7.89%	1.11%				2.22%		20.93%		989
1402 横浜西部	10.83%	49.87%	16.84%	2.54%		4.41%	1.47%		2.14%	1.60%		10.29%		748
1403 横浜南部	7.54%	8.69%	69.21%			8.17%						6.39%		955
1404 川崎北部	11.11%			46.83%	12.90%							29.17%		504
1405 川崎南部	9.90%	2.83%		6.26%	54.95%	2.63%						23.43%		495
1406 横須賀・三浦	6.51%	3.39%	27.82%			44.91%	2.04%					15.33%		737
1407 湘南東部		6.04%	4.21%			9.16%	56.96%	2.94%	8.42%		3.48%	11.72%		546
1408 湘南西部									81.47%		4.12%	11.47%		340
1409 県央	4.96%	6.07%						2.02%	18.01%	19.49%		40.07%	2.21%	544
1410 相模原											85.57%			589
1411 県西			4.86%								5.67%	28.34%		247
総計	810	672	1,067	329	415	516	358	489	122	803	70	968	75	6,694

- 相模原の住民患者率は85.6%であり、県内で最も高い。東京都(14.4%)に流出。(85.6 + 14.4 = 100%)
- 県央の住民患者率は19.5%で、40.1%が相模原、18.0%が湘南西部へ流出。(19.5 + 40.1 + 18.0 = 77.6%)

<放射線治療(外来)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	54.29%	11.37%	3.81%	6.03%	7.37%	0.70%				3.37%		13.08%		1,575
1402 横浜西部	5.89%	58.12%	12.93%	0.93%		10.63%	1.01%	1.44%	1.87%	1.15%		6.03%		1,392
1403 横浜南部	1.42%	11.08%	66.11%			16.35%						5.04%		1,688
1404 川崎北部	4.31%			52.81%	13.89%							28.98%		835
1405 川崎南部	12.71%	1.71%		2.95%	63.10%							19.53%		645
1406 横須賀・三浦		5.52%	22.79%			61.04%	2.11%					8.53%		996
1407 湘南東部		4.39%	1.60%			16.65%	57.93%	11.27%		2.29%		5.88%		1,003
1408 湘南西部		5.11%				2.04%	3.70%	82.12%		1.66%	1.40%	3.96%		783
1409 県央	1.08%	7.13%		1.08%		1.17%	0.90%	29.87%	26.62%	27.17%		4.96%		1,108
1410 相模原		0.90%									89.82%			1,110
1411 県西		4.38%						3.23%	28.80%		52.53%		8.53%	434
総計	1,091	1,433	1,599	580	639	1,239	669	1,232	321	1,403	239	1,087	37	11,569

- 相模原の住民患者率は89.8%であり、県内で最も高い。東京都(9.3%)に多く流出。(89.8 + 9.3 = 99.1%)
- 県央の住民患者率は26.6%で、29.9%が湘南西部、27.2%が相模原へ流出。(26.6 + 29.9 + 27.2 = 83.7%)

相模原地域における「がん関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)

大項目:癌診療

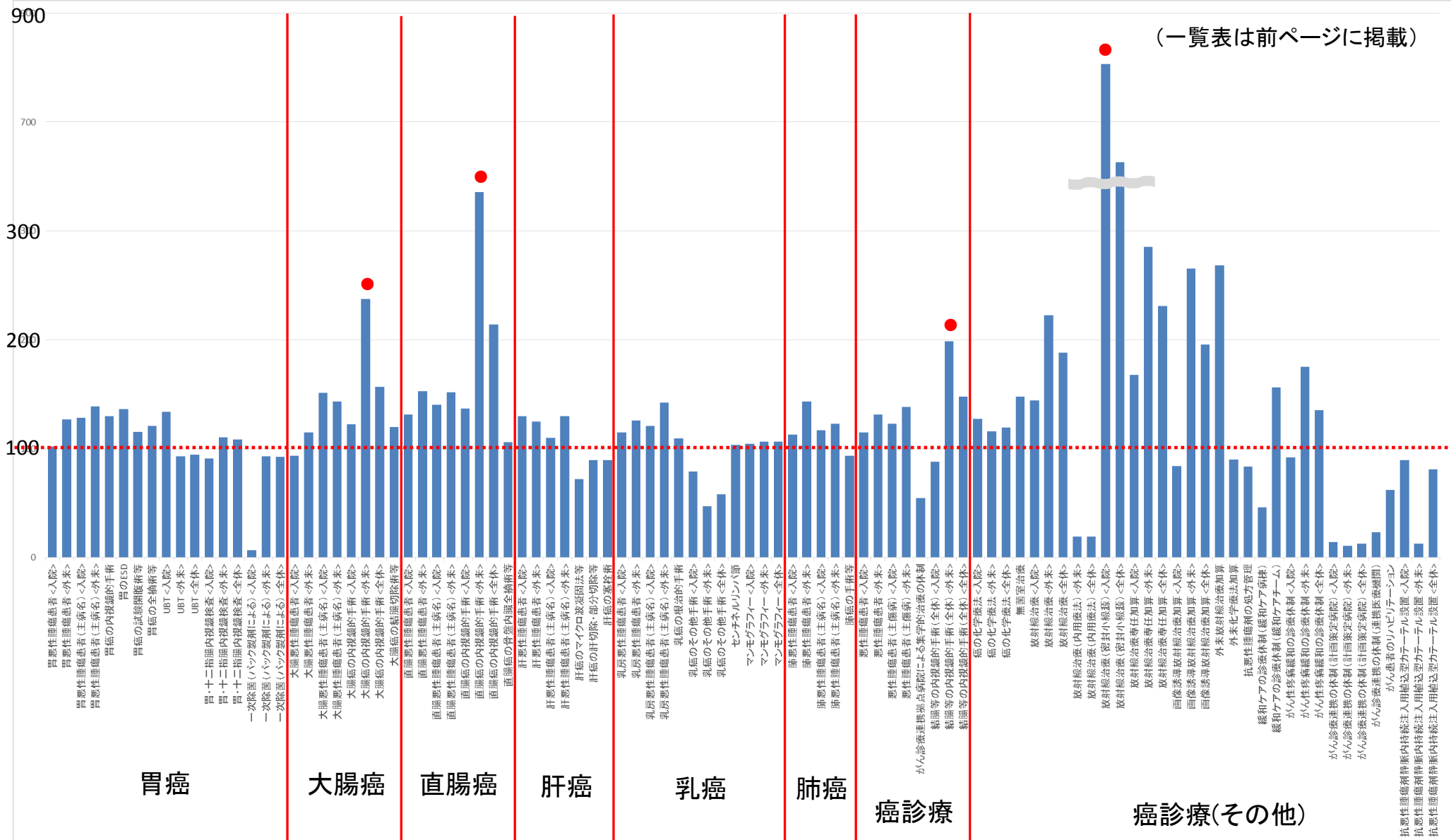
中項目	指標名	区分	相模原
胃癌	胃悪性腫瘍患者<入院>	入院	101.9
胃癌	胃悪性腫瘍患者<外来>	外来	127.2
胃癌	胃悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	128.4
胃癌	胃悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	139.0
胃癌	胃癌の内視鏡的手術	全体	130.1
胃癌	胃のESD	入院	136.3
胃癌	胃癌の試験開腹術等	入院	115.3
胃癌	胃癌の全摘術等	入院	120.9
胃癌	UBT<入院>	入院	134.0
胃癌	UBT<外来>	外来	93.1
胃癌	UBT<全体>	全体	94.8
胃癌	胃・十二指腸内視鏡検査<入院>	入院	91.0
胃癌	胃・十二指腸内視鏡検査<外来>	外来	110.4
胃癌	胃・十二指腸内視鏡検査<全体>	全体	108.5
胃癌	一次除菌(パック製剤による)<入院>	入院	7.0
胃癌	一次除菌(パック製剤による)<外来>	外来	93.2
胃癌	一次除菌(パック製剤による)<全体>	全体	92.4
大腸癌	大腸悪性腫瘍患者<入院>	入院	93.7
大腸癌	大腸悪性腫瘍患者<外来>	外来	115.2
大腸癌	大腸悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	151.3
大腸癌	大腸悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	143.7
大腸癌	大腸癌の内視鏡的手術<入院>	入院	122.5
大腸癌	大腸癌の内視鏡的手術<外来>	外来	237.4
大腸癌	大腸癌の内視鏡的手術<全体>	全体	156.8
大腸癌	大腸癌の結腸切除術等	入院	120.3
直腸癌	直腸悪性腫瘍患者<入院>	入院	131.5
直腸癌	直腸悪性腫瘍患者<外来>	外来	152.8
直腸癌	直腸悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	140.5
直腸癌	直腸悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	151.7
直腸癌	直腸癌の内視鏡的手術<入院>	入院	136.9
直腸癌	直腸癌の内視鏡的手術<外来>	外来	335.8
直腸癌	直腸癌の内視鏡的手術<全体>	全体	213.9
直腸癌	直腸癌の骨盤内臓全摘術等	入院	106.0
肝癌	肝悪性腫瘍患者<入院>	入院	130.2
肝癌	肝悪性腫瘍患者<外来>	外来	124.8
肝癌	肝悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	109.9
肝癌	肝悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	129.9
肝癌	肝癌のマイクロ波凝固法等	入院	72.2
肝癌	肝癌の肝切除・部分切除等	入院	89.8
肝癌	肝癌の塞栓術	入院	89.6
乳癌	乳房悪性腫瘍患者<入院>	入院	114.9
乳癌	乳房悪性腫瘍患者<外来>	外来	126.0
乳癌	乳房悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	121.2
乳癌	乳房悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	142.2
乳癌	乳癌の根治的手術	入院	109.8
乳癌	乳癌のその他手術<入院>	入院	79.0
乳癌	乳癌のその他手術<外来>	外来	47.5
乳癌	乳癌のその他手術<全体>	全体	58.0
乳癌	センチネルリンパ節	入院	103.6
乳癌	マンモグラフィー<入院>	入院	104.7
乳癌	マンモグラフィー<外来>	外来	106.4
乳癌	マンモグラフィー<全体>	全体	106.4

大項目:癌診療

中項目	指標名	区分	相模原
肺癌	肺悪性腫瘍患者<入院>	入院	113.0
肺癌	肺悪性腫瘍患者<外来>	外来	143.6
肺癌	肺悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	117.2
肺癌	肺悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	123.1
肺癌	肺癌の手術等	入院	93.7
癌診療	悪性腫瘍患者<入院>	入院	115.1
癌診療	悪性腫瘍患者<外来>	外来	131.5
癌診療	悪性腫瘍患者(主病名)<入院>	入院	123.2
癌診療	悪性腫瘍患者(主病名)<外来>	外来	138.3
癌診療	がん診療連携拠点病院による集学的治療の体制	入院	54.9
癌診療	結腸等の内視鏡的手術(全体)<入院>	入院	88.0
癌診療	結腸等の内視鏡的手術(全体)<外来>	外来	198.6
癌診療	結腸等の内視鏡的手術(全体)<全体>	全体	148.0
癌治療(その他)	癌の化学療法<入院>	入院	127.7
癌治療(その他)	癌の化学療法<外来>	外来	116.0
癌治療(その他)	癌の化学療法<全体>	全体	119.7
癌治療(その他)	無菌室治療	入院	147.8
癌治療(その他)	放射線治療<入院>	入院	144.6
癌治療(その他)	放射線治療<外来>	外来	222.8
癌治療(その他)	放射線治療<全体>	全体	188.5
癌治療(その他)	放射線治療(内用療法)<外来>	外来	19.4
癌治療(その他)	放射線治療(内用療法)<全体>	全体	19.5
癌治療(その他)	放射線治療(密封小線源)<入院>	入院	815.7
癌治療(その他)	放射線治療(密封小線源)<全体>	全体	653.2
癌治療(その他)	放射線治療専任加算<入院>	入院	167.9
癌治療(その他)	放射線治療専任加算<外来>	外来	285.3
癌治療(その他)	放射線治療専任加算<全体>	全体	230.9
癌治療(その他)	画像誘導放射線治療加算<入院>	入院	84.0
癌治療(その他)	画像誘導放射線治療加算<外来>	外来	265.6
癌治療(その他)	画像誘導放射線治療加算<全体>	全体	195.6
癌治療(その他)	外来放射線治療加算	外来	268.7
癌治療(その他)	外来化学療法加算	外来	90.1
癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤の処方管理	外来	83.4
癌治療(その他)	緩和ケアの診療体制(緩和ケア病棟)	入院	46.3
癌治療(その他)	緩和ケアの診療体制(緩和ケアチーム)	入院	156.5
癌治療(その他)	がん性疼痛緩和の診療体制<入院>	入院	92.1
癌治療(その他)	がん性疼痛緩和の診療体制<外来>	外来	175.1
癌治療(その他)	がん性疼痛緩和の診療体制<全体>	全体	135.7
癌治療(その他)	がん診療連携の体制(計画策定病院)<入院>	入院	14.2
癌治療(その他)	がん診療連携の体制(計画策定病院)<外来>	外来	11.2
癌治療(その他)	がん診療連携の体制(計画策定病院)<全体>	全体	13.0
癌治療(その他)	がん診療連携の体制(連携医療機関)	外来	23.5
癌治療(その他)	がん患者のリハビリテーション	入院	62.0
癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置<入院>	入院	89.5
癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置<外来>	外来	12.9
癌治療(その他)	抗悪性腫瘍剤静脈内持続注入用植込型カテーテル設置<全体>	全体	81.1

(グラフは次ページに掲載)

(一覧表は前ページに掲載)



- ・多くが全国平均レベルもしくは全国平均を上回っている。
- ・放射線治療(密封小線源)が特に多い。直腸癌、大腸癌、結腸等の内視鏡的手術<外来>も多い。

(2) 急性心筋梗塞

- 神奈川県における「急性心筋梗塞(入院)」の住民患者率(平成25年度NDBデータ)

… 38ページ

- 相模原地域における「急性心筋梗塞関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)

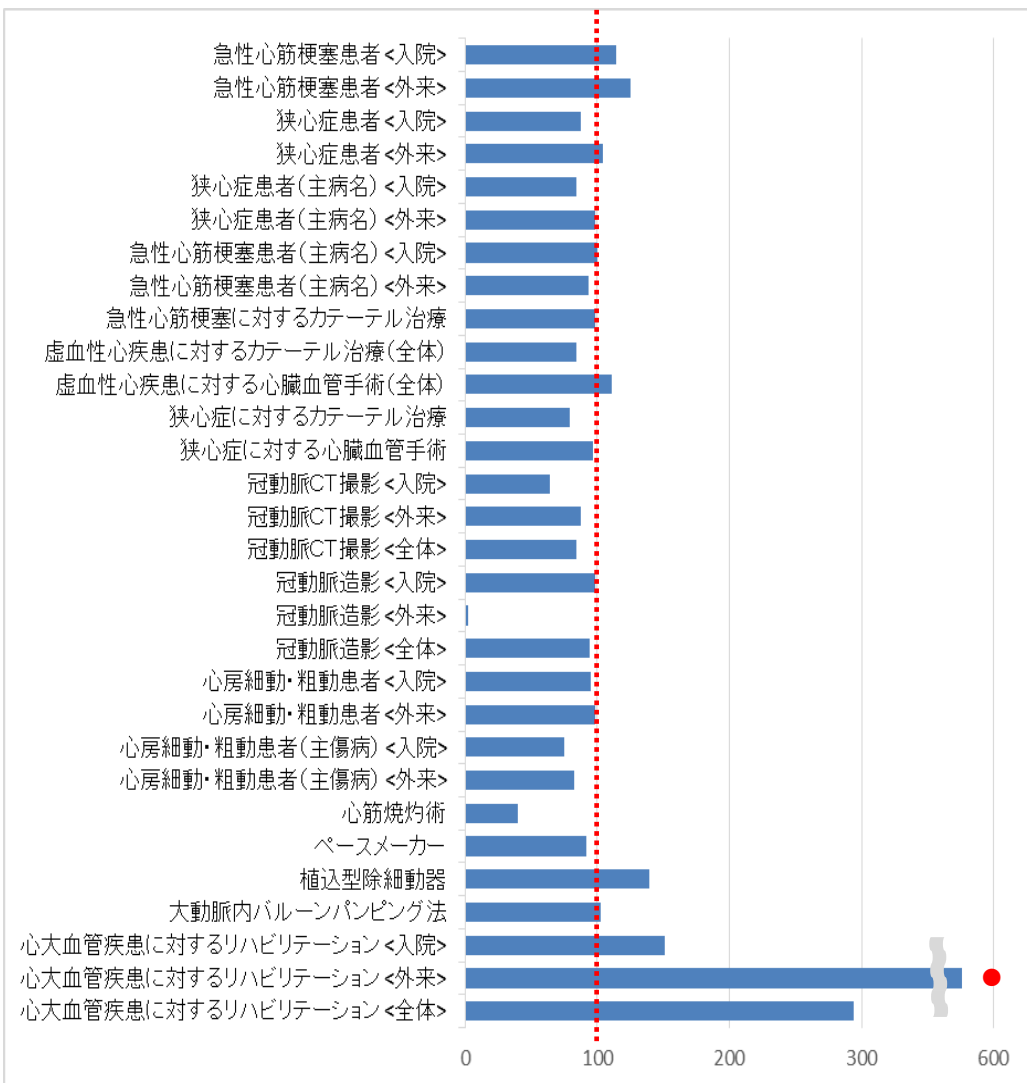
… 39ページ

患者住所地へ→
医療機関所在地へ→

<急性心筋梗塞(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名													総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG13 東京都	KG22 静岡県	総計
1401 横浜北部	73.30%	10.21%	1.44%	1.83%	7.59%					1.96%			3.66%	764
1402 横浜西部	7.30%	73.60%	12.89%			2.95%			1.55%				1.71%	644
1403 横浜南部	3.55%	10.96%	82.25%			3.24%								648
1404 川崎北部	17.89%			51.61%	20.18%				2.75%				7.57%	436
1405 川崎南部	6.99%			3.85%	85.31%								3.85%	286
1406 横須賀・三浦		1.83%	8.59%			87.39%				2.19%				547
1407 湘南東部	2.25%	7.16%				8.59%	71.37%	6.13%	4.50%					489
1408 湘南西部								96.88%					3.13%	320
1409 県央		2.59%					4.01%	6.84%	76.42%	10.14%				424
1410 相模原								7.58%		83.71%			8.71%	356
1411 県西								6.49%			79.39%		14.12%	262
総計	739	679	674	250	390	560	366	386	395	368	218	114	37	5,176

- ・ 相模原の住民患者率は83.7%。東京都(8.7%) 及び 県央(7.6%)に流出。(83.7 + 8.7 + 7.6 = 100%)
- ・ 県央の住民患者率は76.4%で、10.1%が相模原、6.8%が湘南西部へ流出。(76.4 + 10.1 + 6.8 = 93%)
- ・ 県内では湘南西部の住民患者率が96.9%と最も高い。相模原は県内4/11番目。



大項目:心疾患

中項目	指標名	区分	相模原
虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者<入院>	入院	114.0
虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者<外来>	外来	125.4
虚血性心疾患	狭心症患者<入院>	入院	87.3
虚血性心疾患	狭心症患者<外来>	外来	104.7
虚血性心疾患	狭心症患者(主病名)<入院>	入院	84.2
虚血性心疾患	狭心症患者(主病名)<外来>	外来	98.5
虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者(主病名)<入院>	入院	99.9
虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者(主病名)<外来>	外来	93.2
虚血性心疾患	急性心筋梗塞に対するカテーテル治療	入院	98.4
虚血性心疾患	虚血性心疾患に対するカテーテル治療(全体)	入院	84.6
虚血性心疾患	虚血性心疾患に対する心臓血管手術(全体)	入院	110.8
虚血性心疾患	狭心症に対するカテーテル治療	入院	79.6
虚血性心疾患	狭心症に対する心臓血管手術	入院	96.5
虚血性心疾患	冠動脈CT撮影<入院>	入院	63.8
虚血性心疾患	冠動脈CT撮影<外来>	外来	87.6
虚血性心疾患	冠動脈CT撮影<全体>	全体	84.4
虚血性心疾患	冠動脈造影<入院>	入院	98.6
虚血性心疾患	冠動脈造影<外来>	外来	2.2
虚血性心疾患	冠動脈造影<全体>	全体	94.4
不整脈	心房細動・粗動患者<入院>	入院	94.9
不整脈	心房細動・粗動患者<外来>	外来	98.9
不整脈	心房細動・粗動患者(主傷病)<入院>	入院	74.9
不整脈	心房細動・粗動患者(主傷病)<外来>	外来	82.9
不整脈	心筋焼灼術	入院	40.0
不整脈	ペースメーカー	入院	91.8
不整脈	植込型除細動器	入院	139.4
心疾患	大動脈内バルーンパンピング法	入院	102.4
心疾患	心大血管疾患に対するリハビリテーション<入院>	入院	151.2
心疾患	心大血管疾患に対するリハビリテーション<外来>	外来	563.6
心疾患	心大血管疾患に対するリハビリテーション<全体>	全体	293.9

- ・ 多くが全国平均レベル。
- ・ 指標名「心大血管疾患に対するリハビリテーション<外来>」が全国平均を大きく上回る。

(3) 脳卒中

- 神奈川県における「脳卒中」の住民患者率(平成25年度NDBデータ)

- ・ くも膜下出血(入院) …… 41ページ
- ・ 脳梗塞、一過性脳虚血発作(入院) …… 41ページ
- ・ 脳出血(入院) …… 42ページ

- 相模原地域における

「脳卒中関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」
の比較(平成25年度NDBデータ)

…… 43ページ

患者住所地へ→
医療機関所在地へ→

<<も膜下出血(入院)>>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計	
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計		
1401 横浜北部	75.71%	6.11%	2.99%		7.46%											3.66%	2.04%	737
1402 横浜西部	20.07%	40.80%	7.63%	2.32%			10.78%	9.62%	5.97%							2.82%		603
1403 横浜南部	11.95%	22.67%	58.52%				2.64%	2.11%										569
1404 川崎北部	18.79%			38.26%	7.38%													298
1405 川崎南部	17.32%			9.45%	63.78%													254
1406 横須賀・三浦	2.70%		16.17%			67.39%	6.47%	3.77%	3.50%					4.72%				371
1407 湘南東部						6.67%	77.10%	4.06%	6.38%							5.80%		345
1408 湘南西部								82.71%	3.26%						14.04%			399
1409 県央	2.33%						2.48%	16.12%	59.07%	18.14%	1.86%							645
1410 相模原	4.63%							5.40%	11.31%	61.95%								389
1411 県西								9.54%			85.89%						4.56%	241
総計	890	420	461	152	239	288	383	579	533	385	275	12	182	14	38			4,851

- ・相模原の住民患者率は62.0%。東京都(13.1%)や県央(11.3%)に多く流出。(62.0 + 13.1 + 11.3 ÷ 86%)
- ・県央の住民患者率は59.1%で、18.1%が相模原、16.1%が湘南西部へ流出。(59.1 + 18.1 + 16.1 ÷ 93%)
- ・県内では県西(85.9%)、湘南西部(82.7%)の住民患者率が高い。相模原は県内7/11番目。

<<脳梗塞、一過性脳虚血発作(入院)>>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北部	1402 横浜西部	1403 横浜南部	1404 川崎北部	1405 川崎南部	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東部	1408 湘南西部	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	76.09%	6.08%	1.74%	2.65%	4.46%	0.20%	0.17%	0.31%	0.52%	1.84%	0.34%	0.29%	4.98%	0.18%	0.15%	10,317	
1402 横浜西部	12.48%	66.62%	7.10%	0.26%	0.33%	1.96%	2.00%	1.28%	2.35%	2.65%	0.12%	0.34%	2.11%	0.12%	0.27%	8,155	
1403 横浜南部	6.18%	15.96%	64.14%	0.12%	0.20%	4.95%	1.10%	1.64%	0.90%	2.10%	0.18%	0.52%	1.79%		0.22%	8,528	
1404 川崎北部	21.29%	0.56%		53.02%	5.83%	0.21%	0.18%	1.34%	0.95%	2.53%	0.39%	0.49%	12.51%		0.70%	5,692	
1405 川崎南部	13.89%	1.70%	0.51%	5.49%	62.08%			0.40%	0.86%	5.13%			2.46%	6.70%	0.77%	4,520	
1406 横須賀・三浦	0.77%	2.23%	11.18%	0.23%		74.60%	3.20%	3.77%	0.55%	0.92%		0.70%	1.33%		0.53%	6,602	
1407 湘南東部	0.25%	2.08%	0.89%	0.22%		8.82%	74.55%	4.81%	2.80%	2.46%	0.42%	0.56%	1.41%		0.74%	5,533	
1408 湘南西部	0.18%					0.24%	4.94%	72.89%	8.02%	0.55%	11.94%	0.21%	0.32%		0.70%	6,171	
1409 県央	1.23%	2.50%	0.18%	0.56%	0.16%	2.73%	4.44%	68.90%	15.56%	0.84%	0.39%	2.29%			0.23%	6,200	
1410 相模原	0.87%	0.24%	0.10%	0.33%	0.32%	0.27%	0.44%	7.80%	79.37%	0.38%		9.59%	0.41%			6,645	
1411 県西				0.29%	0.39%	9.23%	3.07%	82.39%	0.68%						3.95%	4,105	
総計	11,445	7,963	7,049	3,666	3,642	6,074	5,129	6,066	6,018	7,431	4,301	355	2,847	56	426	72,468	

- ・相模原の住民患者率は79.4%。東京都(9.6%)や県央(7.8%)に多く流出。(79.4 + 9.6 + 7.8 ÷ 97%)
- ・県央の住民患者率は68.9%で、15.6%が相模原へ流出。(68.9 + 15.6 ÷ 85%)
- ・県内では県西の住民患者率が82.4%と最も高い。相模原は県内2/11番目。

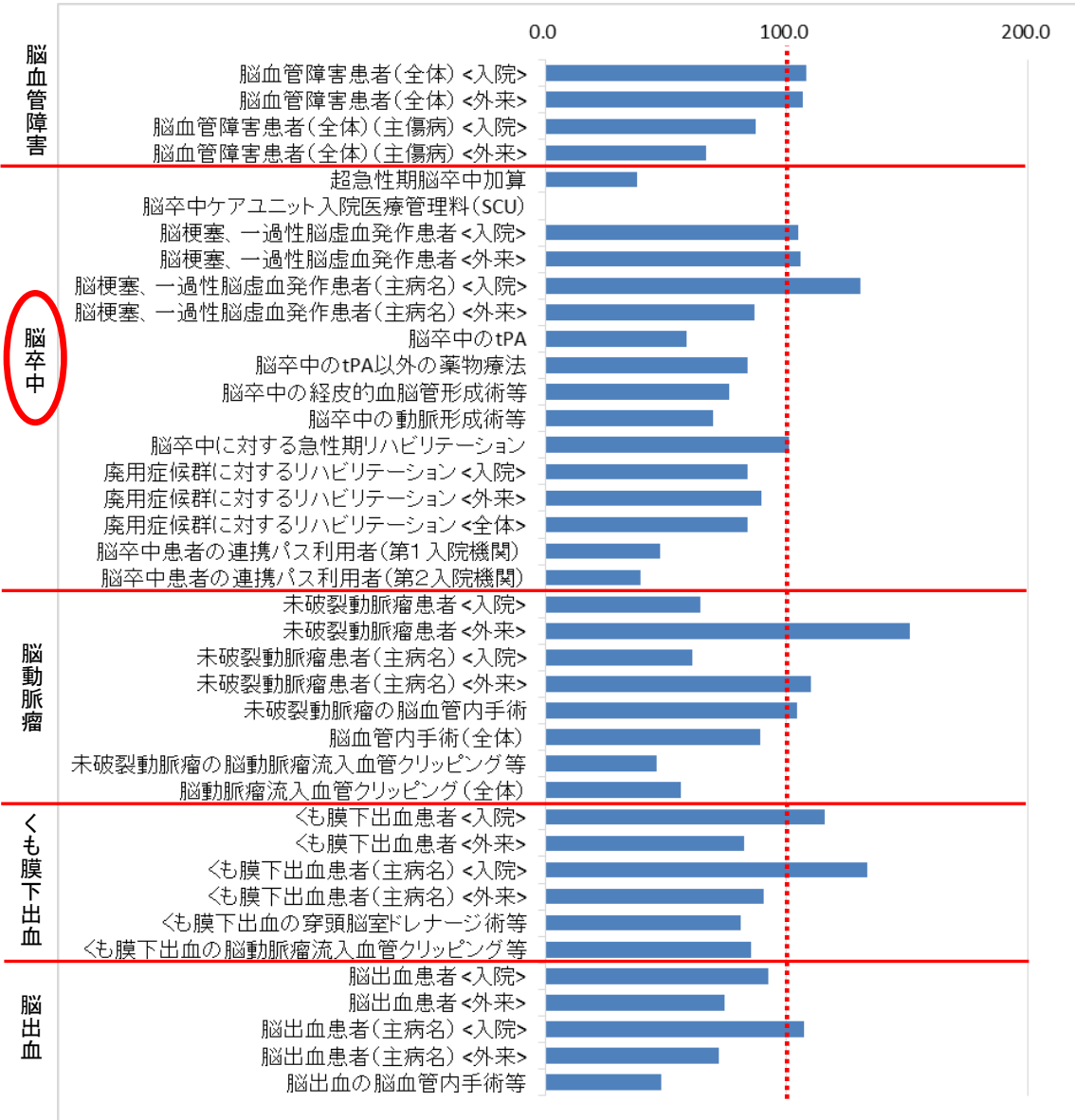
患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

<脳出血(入院)>

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計	
1401 横浜北部	68.58%	8.05%	3.50%	0.79%	6.96%			1.88%	0.61%	3.02%		0.96%	4.81%		0.83%	2,285	
1402 横浜西部	11.23%	62.79%	7.33%			2.11%	2.47%	1.92%	6.10%	2.20%			3.85%			2,182	
1403 横浜南部	4.00%	19.01%	63.51%			3.86%	0.93%	1.63%	0.65%	1.63%	0.56%		3.02%		1.21%	2,151	
1404 川崎北部	27.56%	1.49%		38.91%	6.12%			1.79%	1.27%	4.11%	0.82%		16.65%	1.27%		1,339	
1405 川崎南部	30.33%	3.40%		4.20%	49.15%					4.90%		2.50%	5.51%			999	
1406 横須賀・三浦	1.62%	1.74%	21.11%			57.91%	2.89%	8.90%	2.10%	1.44%			2.29%			1,663	
1407 湘南東部		4.09%	1.11%			5.69%	72.54%	5.96%	7.14%	1.25%	1.25%		0.97%			1,442	
1408 湘南西部						0.83%	4.26%	78.88%	9.41%		5.85%				0.76%	1,572	
1409 県央	2.73%			0.68%			5.96%	7.08%	63.17%	15.47%			4.91%			1,610	
1410 相模原	3.19%						1.28%	1.84%	13.66%	66.77%			13.26%			1,252	
1411 県西								16.93%	1.85%	1.36%	74.71%				5.16%	1,028	
総計	2,681	2,105	1,973	592	732	1,187	1,347	1,929	1,671	1,397	901	47	834	17	110	17,523	

- ・相模原の住民患者率は66.8%。県央(13.7%)や東京都(13.3%)に多く流出。(66.8 + 13.7 + 13.3 ÷ 94%)
- ・県央の住民患者率は63.2%で、15.5%が相模原、7.1%が湘南西部へ流出。(63.2 + 15.5 + 7.1 ÷ 86%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が78.9%と最も高い。相模原は県内5/11番目。

相模原地域における「脳卒中関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目:脳血管障害

中項目	指標名	区分	相模原
脳血管障害	脳血管障害患者(全体) <入院>	入院	108.3
脳血管障害	脳血管障害患者(全体) <外来>	外来	106.8
脳血管障害	脳血管障害患者(全体)(主傷病) <入院>	入院	87.2
脳血管障害	脳血管障害患者(全体)(主傷病) <外来>	外来	66.8
脳卒中	超急性期脳卒中加算	入院	37.9
脳卒中	脳卒中ケアユニット入院医療管理料(SCU)	入院	104.6
脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者 <入院>	入院	105.7
脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者 <外来>	外来	130.7
脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者(主病名) <入院>	入院	86.8
脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者(主病名) <外来>	外来	58.5
脳卒中	脳卒中中のtPA	入院	83.9
脳卒中	脳卒中中のtPA以外の薬物療法	入院	76.2
脳卒中	脳卒中中の経皮的脳血管形成術等	入院	69.4
脳卒中	脳卒中中の動脈形成術等	入院	101.0
脳卒中	脳卒中に対する急性期リハビリテーション	入院	83.6
脳卒中	廃用症候群に対するリハビリテーション <入院>	入院	89.4
脳卒中	廃用症候群に対するリハビリテーション <外来>	外来	83.8
脳卒中	廃用症候群に対するリハビリテーション <全体>	全体	47.8
脳卒中	脳卒中患者の連携パス利用者(第1入院機関)	入院	39.6
脳卒中	脳卒中患者の連携パス利用者(第2入院機関)	入院	64.1
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者 <入院>	入院	151.1
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者 <外来>	外来	60.8
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者(主病名) <入院>	入院	110.0
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤患者(主病名) <外来>	外来	104.2
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤の脳血管内手術	入院	89.2
脳動脈瘤	脳血管内手術(全体)	入院	46.2
脳動脈瘤	未破裂動脈瘤の脳動脈瘤流入血管クリッピング等	入院	56.1
脳動脈瘤	脳動脈瘤流入血管クリッピング(全体)	入院	116.0
くも膜下出血	くも膜下出血患者 <入院>	入院	82.2
くも膜下出血	くも膜下出血患者 <外来>	外来	133.6
くも膜下出血	くも膜下出血患者(主病名) <入院>	入院	90.5
くも膜下出血	くも膜下出血患者(主病名) <外来>	外来	80.8
くも膜下出血	くも膜下出血の穿頭脳室ドレナージ術等	入院	85.0
くも膜下出血	くも膜下出血の脳動脈瘤流入血管クリッピング等	入院	92.3
脳出血	脳出血患者 <入院>	入院	74.1
脳出血	脳出血患者 <外来>	外来	107.4
脳出血	脳出血患者(主病名) <入院>	入院	72.0
脳出血	脳出血患者(主病名) <外来>	外来	48.2
脳出血	脳出血の脳血管内手術等	入院	

・中項目「脳卒中」について、全国平均を下回る指標名が多い。

(4) DPC調査参加施設の診療実績(4疾病患者数)

「がん、心筋梗塞、脳卒中」の患者数(平成24、25年度DPCデータ)

- 相模原地域 …… 45ページ
- (参考)県央と相模原 …… 46ページ
- (参考)湘南西部と相模原 …… 47ページ
- (参考)東京都南多摩地域 …… 48ページ

4疾病の患者数

都道府県

14 神奈川県

2次医療圏

1410 相模原

病院種別

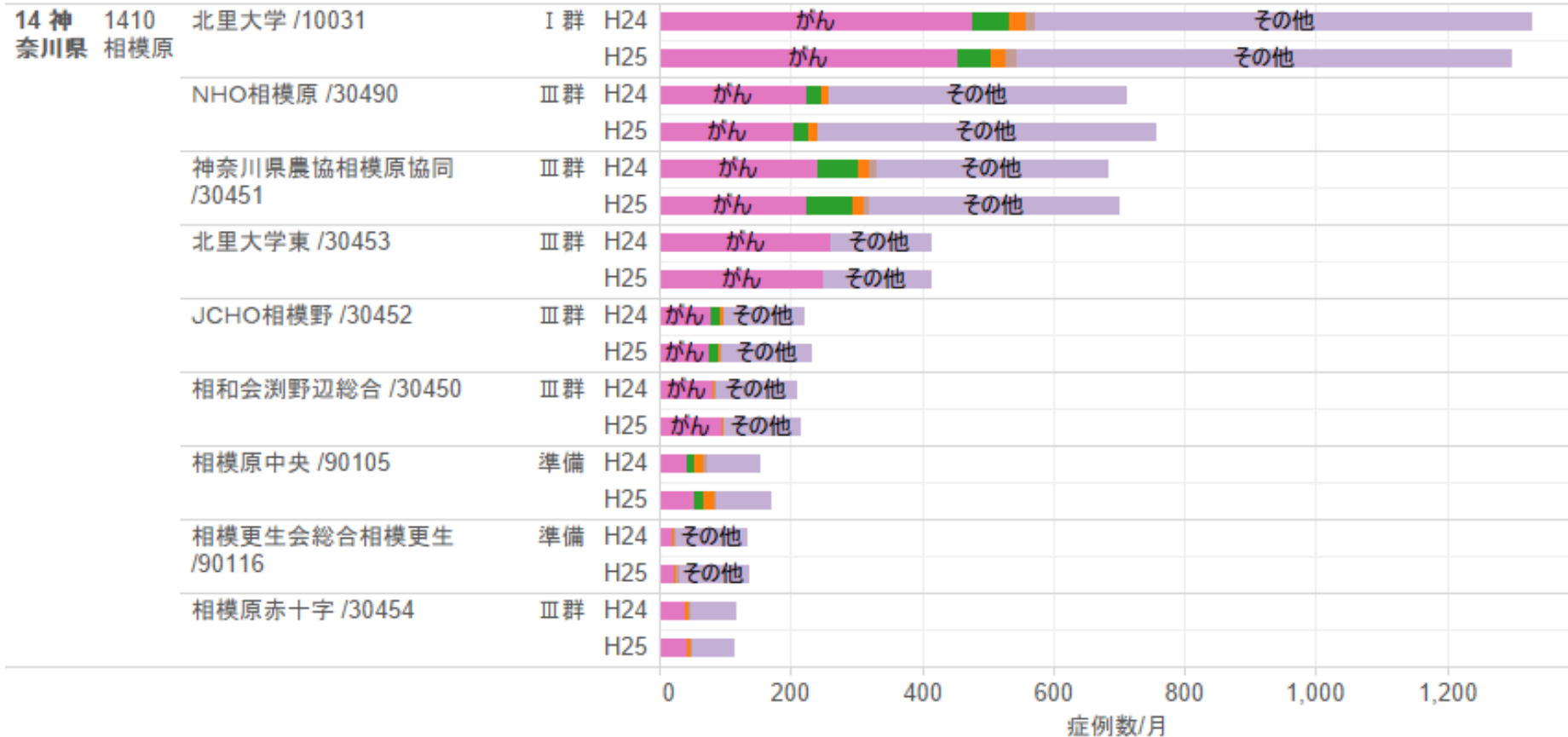
-
- I群
-
-
- II群
-
-
- III群
-
-
- 準備
-
-
- 出来高

調査年度

-
- H24
-
-
- H25

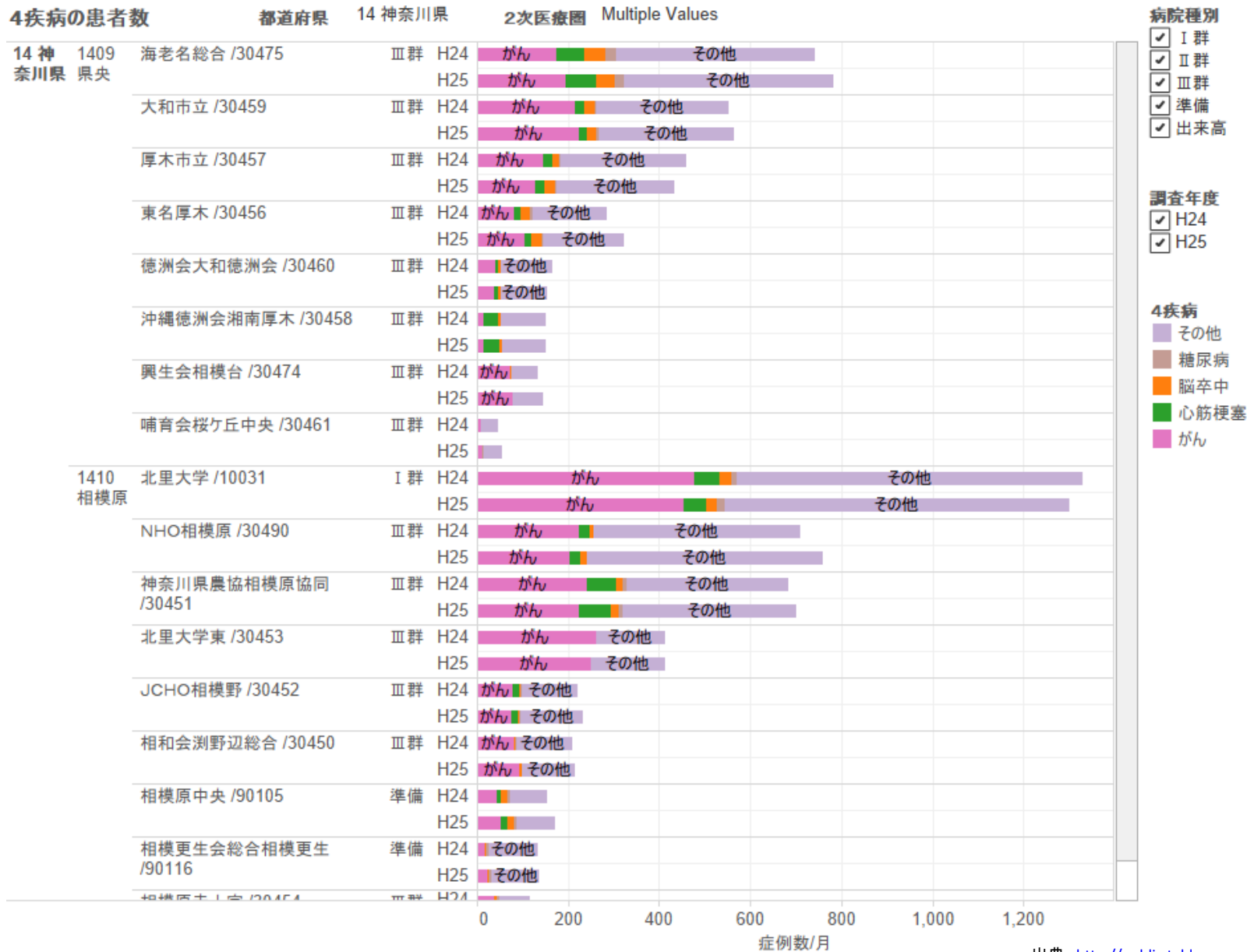
4疾病

-
- その他
-
-
- 糖尿病
-
-
- 脳卒中
-
-
- 心筋梗塞
-
-
- がん

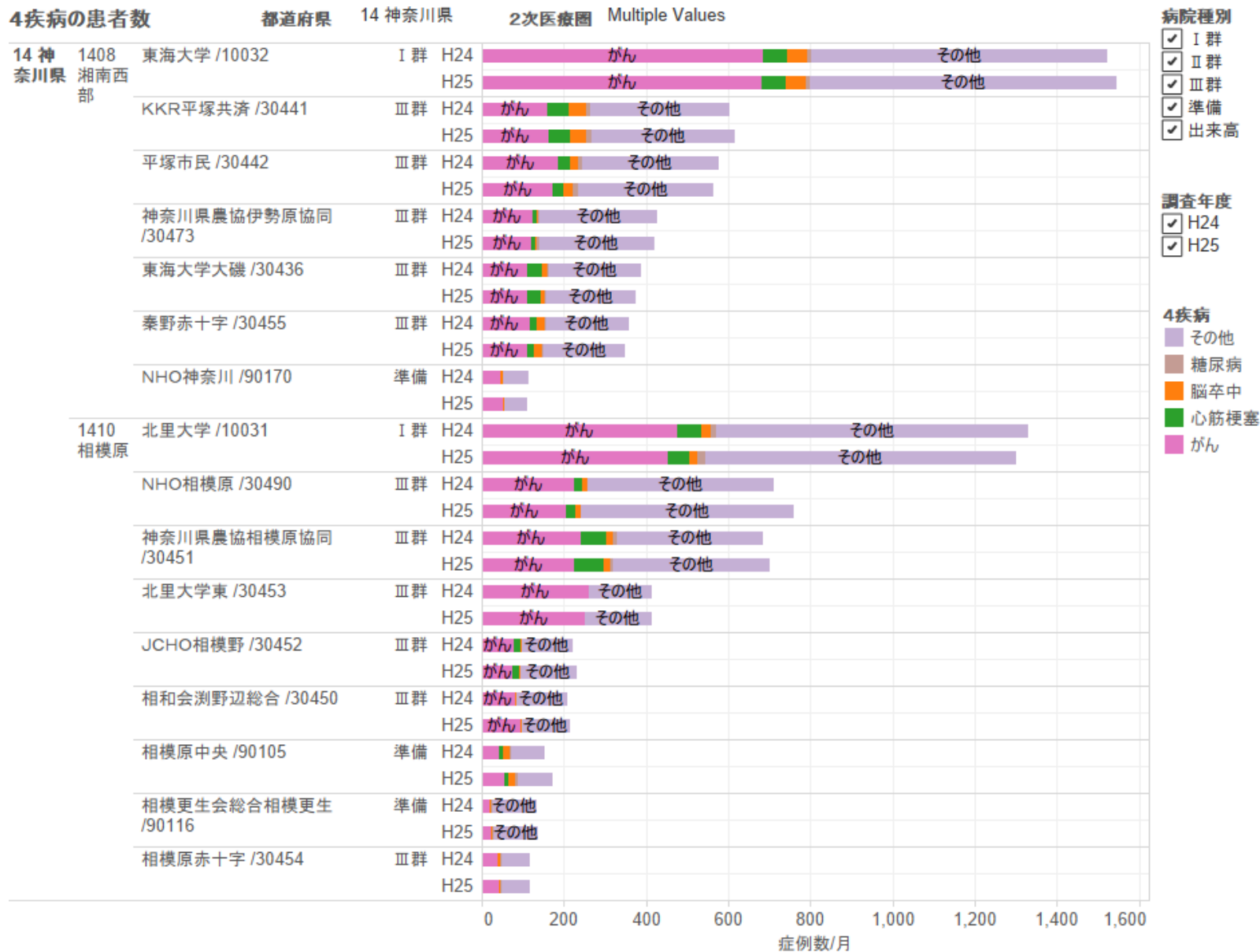
出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

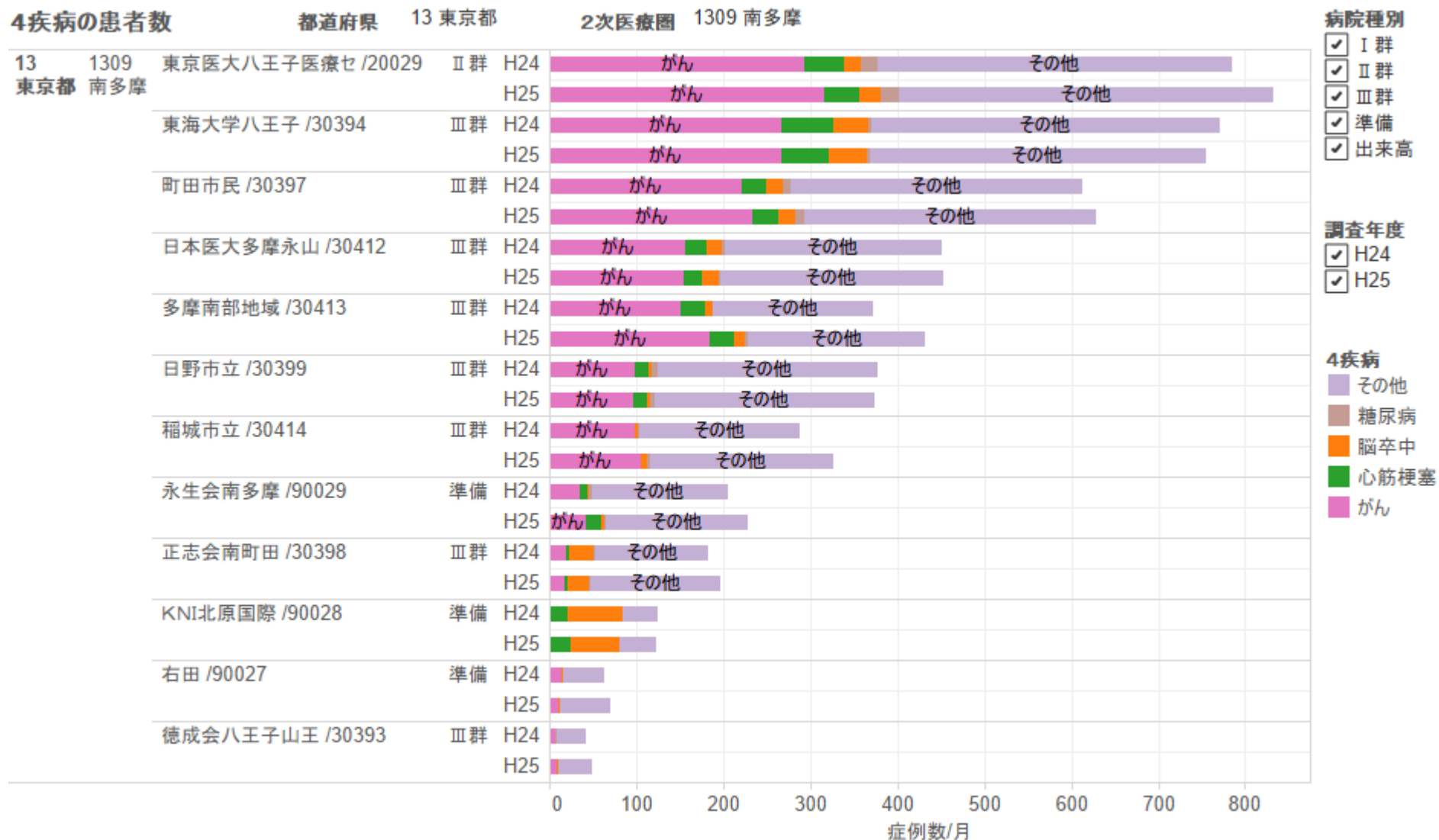
- ・各施設ともに「がん」が多い。(「がん」と比較すると「心筋梗塞・脳卒中」は少ない。)
- ・「がん・心筋梗塞・脳卒中」について、H24、25年と患者数がほぼ同じで、安定的に医療を提供。

【(参考)県央と相模原】「がん、心筋梗塞、脳卒中」の患者数(平成24、25年度DPCデータ)



【(参考)湘南西部と相模原】「がん、心筋梗塞、脳卒中」の患者数(平成24、25年度DPCデータ)

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

(5) 人口カバー率

- ・ 地域別・傷病別人口カバー率について …… 50ページ
- ・ 人口カバー率（平成25年度DPCデータ：がん、心筋梗塞、脳卒中）
 - 相模原地域 …… 51ページ
 - (参考) 相模原 と 県央・湘南西部・東京都南多摩 …… 52ページ

地域別・傷病別人口カバー率について（医療計画作成支援データブックDISK2マニュアルより）

…最寄りの入院治療を行なっている施設までの移動時間を計算して、地域の人口カバー率を示したもの

【作成方法】

1. DPC調査に参加する施設の診療実績のデータベース化

- ・厚生労働省が公開する調査結果(平成25年度厚生労働省による「DPC導入の影響評価に関する調査」)を一体化したデータベースを作成。
- ・地方厚生局が公開する保険医療機関指定一覧を利用して、DPC調査参加施設に住所を紐付け。
- ・上記の住所に従ってDPC調査参加施設の所在地の緯度・経度を紐付け。

2. 運転時間の計算

- ・基準地域メッシュ(第3次地域区画、通称:1Kmメッシュ)の中心点からDPC調査参加施設の所在地までの運転時間を計算。
- ・運転時間については、道路の種別毎に運転速度を設定したうえで、交差点毎に6秒の通過時間を加算することにより算出。
- ・有料道路等を使用しない経路のうち、最も運転時間が短いものを計算結果として利用。

3. 最寄りの施設までの運転時間

- ・1Kmメッシュごとに所要時間が最も短い施設までの運転時間を検索。
- ・傷病別の運転時間については、DPC調査における傷病の退院患者数が年10症例以上の施設に限定して検索。

4. 市区町村/2次医療圏/都道府県別の集計

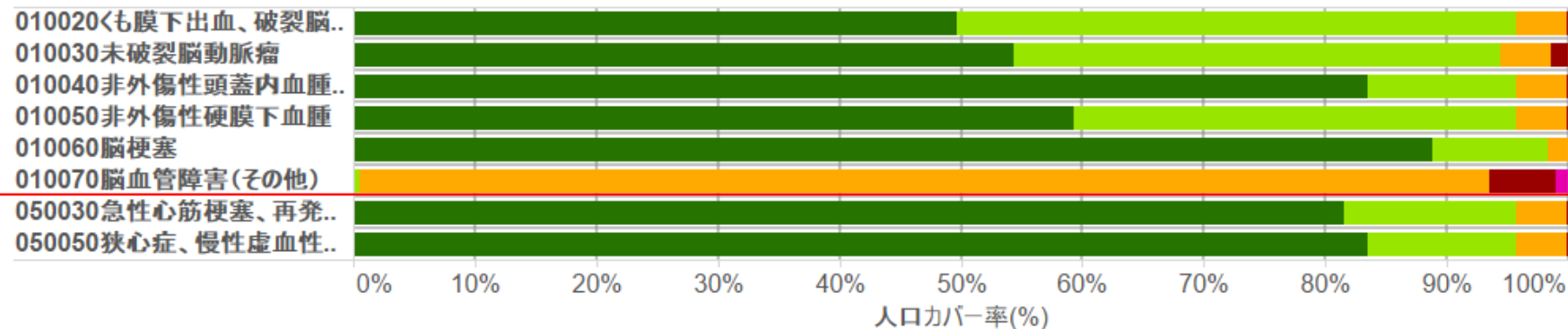
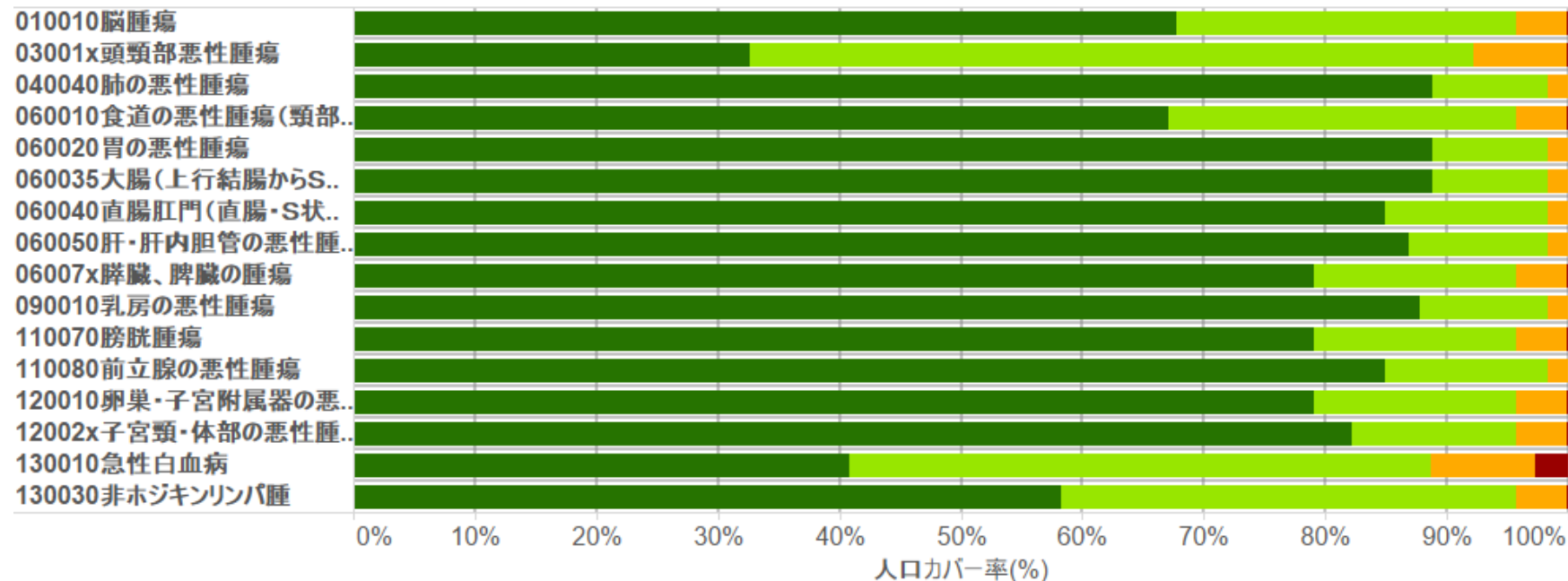
- ・市区町村界と1Kmメッシュの地理的な重なりについての対応表を作成。
- ・この対応表に従い、市区町村ごとに最寄りの施設までの運転時間区分別の人口の合計を算出。
(複数の市区町村にまたがっている1Kmメッシュについては、最も面積が広い市区町村に割り当て。)
- ・その後、市区町村/2次医療圏/都道府県の対応表に従い、より広域で集計。
- ・運転時間の平均値(分)については、最寄りの施設までの運転時間が90分以内のメッシュについて人口による重み付けを行った平均値を算出。

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度

都道府県 14神奈川県

2次医療圏 1410相模原

市区町村 All

出典: <http://public.tableau.com/profile/kbishikawa#!/>

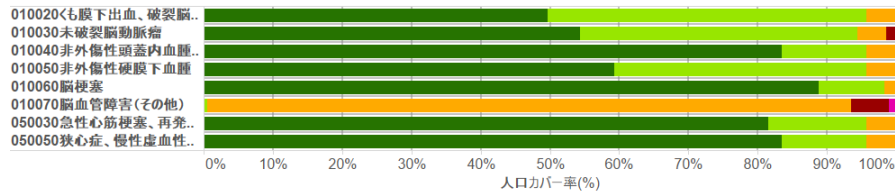
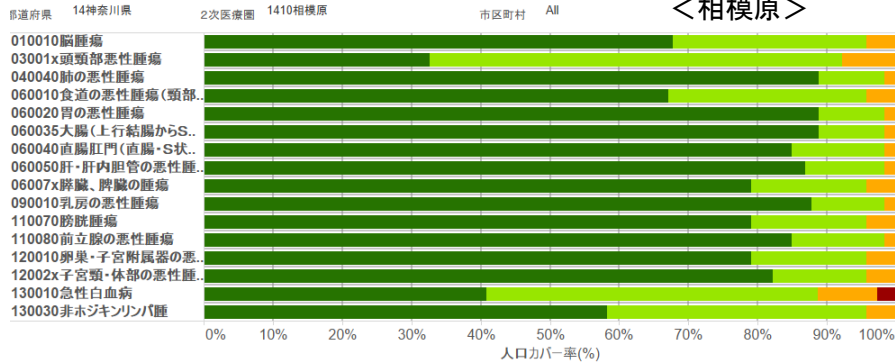
■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内 ■ 90分超

・脳血管障害(その他)のカバー率が低い。

➡ 他地域の状況は次ページ

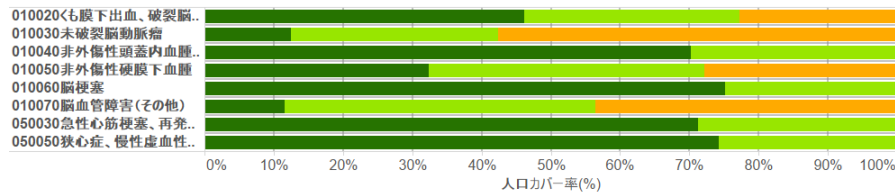
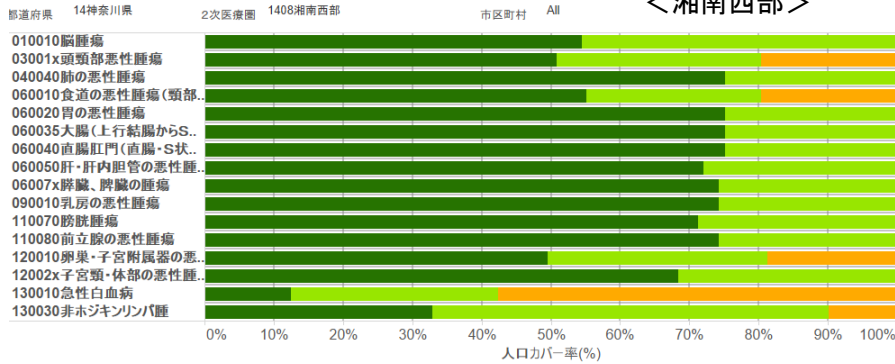
【相模原・県央・湘南西部・東京都南多摩】 DPC公開データによる人口カバー率(平成25年度DPCデータ:がん、脳卒中、心筋梗塞)

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



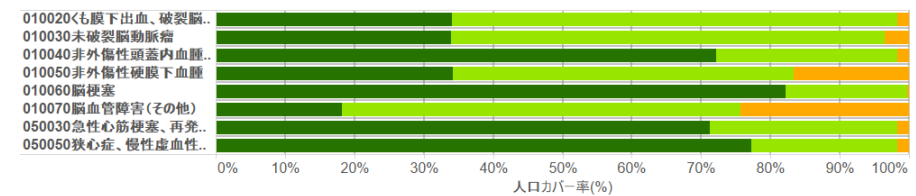
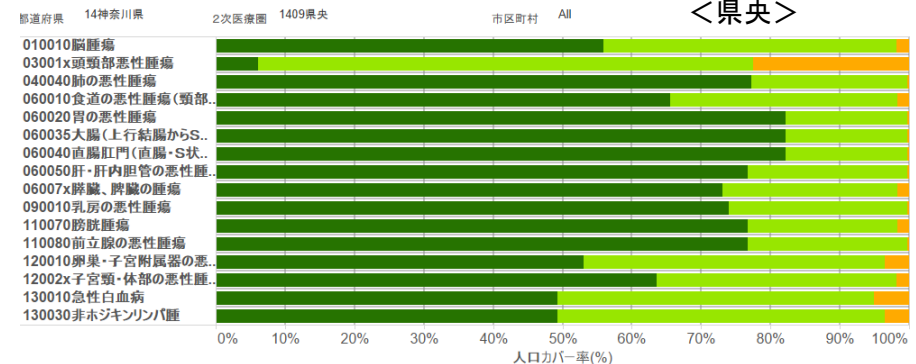
■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内 ■ 90分超

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



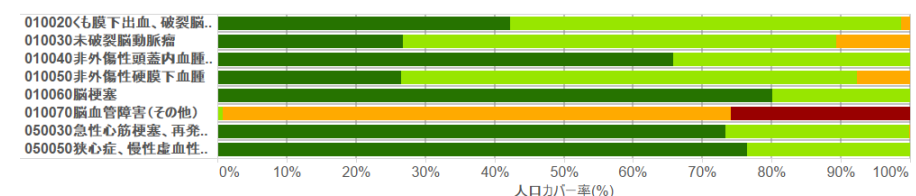
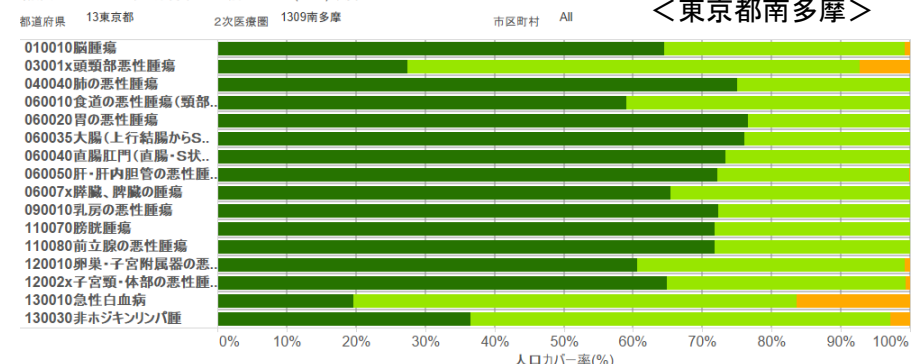
■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内

傷病別人口カバー率 / 厚労省DPC調査-2013(H25)年度



■ 15分以内 ■ 30分以内 ■ 60分以内 ■ 90分以内

< D 救急医療 > ⑧救急医療の現状

- 神奈川県における「救急医療」の住民患者率・二次救急
(平成25年度NDBデータ:入院・外来合計)

… 54ページ

- 相模原地域における
「救急関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」
の比較(平成25年度NDBデータ)

… 55ページ

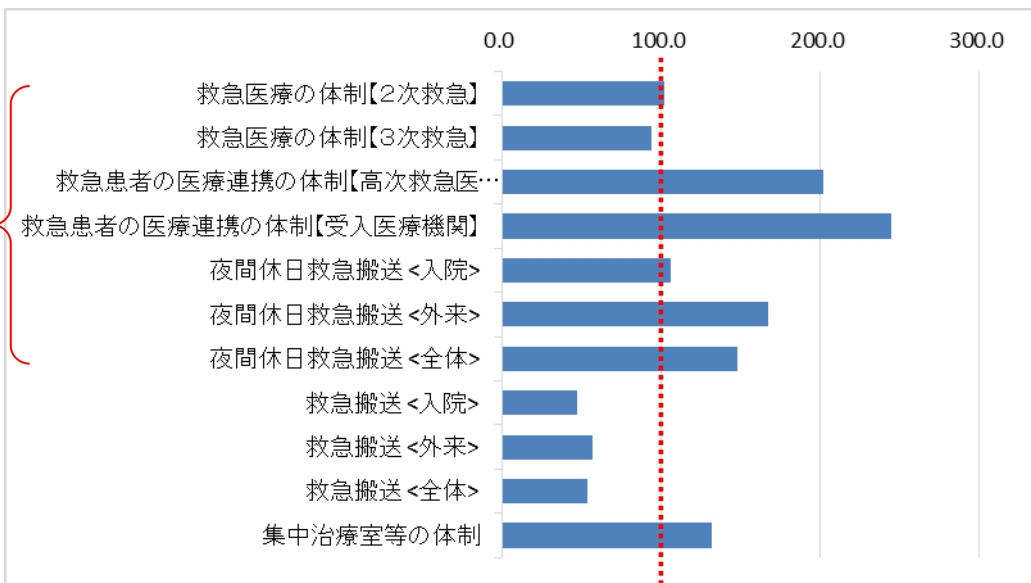
神奈川県における「救急医療」の住民患者率・二次救急(平成25年度NDBデータ:入院・外来合計)

患者住所地ベース
医療機関所在地ベース

合計 / 総件数	医療機関二次医療圏名																	総計
負担者二次医療圏名	1401 横浜北	1402 横浜西	1403 横浜南	1404 川崎北	1405 川崎南	1406 横須賀・三浦	1407 湘南東	1408 湘南西	1409 県央	1410 相模原	1411 県西	KG12 千葉県	KG13 東京都	KG19 山梨県	KG22 静岡県	総計		
1401 横浜北部	68.93%	12.87%	2.31%	0.80%	9.70%	0.39%	0.17%	0.12%	0.44%	0.20%		0.33%	3.50%	0.08%	0.17%	20,604		
1402 横浜西部	5.01%	79.68%	7.09%	0.10%	0.48%	2.88%	0.89%	0.09%	1.93%	0.24%	0.06%	0.16%	1.21%	0.04%	0.12%	23,337		
1403 横浜南部	1.39%	18.26%	71.85%	0.05%	0.39%	5.33%	0.60%	0.16%	0.24%	0.11%	0.07%	0.19%	1.22%		0.14%	22,475		
1404 川崎北部	18.50%	0.58%	0.23%	48.54%	20.52%	0.23%		0.14%	0.28%	0.32%		0.45%	9.99%		0.22%	6,897		
1405 川崎南部	5.25%	0.71%	0.25%	1.40%	87.75%	0.12%	0.18%					0.42%	3.84%		0.09%	11,028		
1406 横須賀・三浦	0.18%	1.21%	10.40%		0.16%	84.87%	1.03%	0.18%	0.13%	0.05%	0.08%	0.20%	1.35%		0.16%	18,281		
1407 湘南東部	0.18%	1.72%	0.79%		0.14%	11.96%	80.69%	1.73%	1.18%	0.12%	0.12%	0.21%	0.94%		0.21%	13,523		
1408 湘南西部	0.09%	0.19%	0.14%			0.32%	1.39%	93.33%	1.96%	0.15%	1.69%		0.57%		0.17%	10,993		
1409 県央	0.66%	1.58%	0.22%	0.16%	0.13%	0.54%	2.35%	3.73%	80.95%	6.52%	0.12%	0.20%	2.72%		0.12%	11,817		
1410 相模原	0.99%	0.27%	0.16%	0.13%	0.10%	0.13%		0.29%	4.49%	85.97%		0.20%	6.96%	0.29%		10,582		
1411 県西		0.18%	0.22%			0.34%	0.33%	9.45%	0.49%	0.22%	83.79%	0.22%	0.87%		3.90%	5,515		
総計	17,791	26,171	20,399	3,734	13,364	19,246	11,946	11,614	11,078	10,065	4,879	347	3,933	58	427	155,052		

- ・相模原の住民患者率は86.0%。東京都(7.0%)や県央(4.5%)に多く流出。(86.0 + 7.0 + 4.5 ÷ 98%)
- ・県央の住民患者率は81.0%。6.5%が相模原、3.7%が湘南西部、2.7%が東京都へ流出。(81.0 + 6.5 + 3.7 + 2.7 ÷ 94%)
- ・県内では湘南西部の住民患者率が93.3%と最も高い。相模原は県内3/11番目。

相模原地域における「救急関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目:救命・救急

中項目	指標名	区分	相模原
救急	救急医療の体制【2次救急】	入院	101.9
救急	救急医療の体制【3次救急】	入院	94.2
救急搬送	救急患者の医療連携の体制【高次救急医療機関】	入院	202.0
救急搬送	救急患者の医療連携の体制【受入医療機関】	入院	245.0
救急搬送	夜間休日救急搬送<入院>	入院	106.6
救急搬送	夜間休日救急搬送<外来>	外来	167.2
救急搬送	夜間休日救急搬送<全体>	全体	148.2
救急搬送	救急搬送<入院>	入院	47.4
救急搬送	救急搬送<外来>	外来	56.9
救急搬送	救急搬送<全体>	全体	53.9
集中治療	集中治療室等の体制	入院	132.0

- ・指標名「救急医療の体制」は全国平均レベル。(2次救急101.9, 3次救急94.2)
- ・指標名「救急患者の医療連携の体制」「夜間休日救急搬送」は全国平均を上回っている。

< E 在宅医療等 > ⑨在宅医療等の現状

●在宅医療関係の医療資源の現状 … 57ページ

●相模原地域における

「在宅関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」
の比較(平成25年度NDBデータ)

… 58ページ

在宅医療関係の医療資源の現状

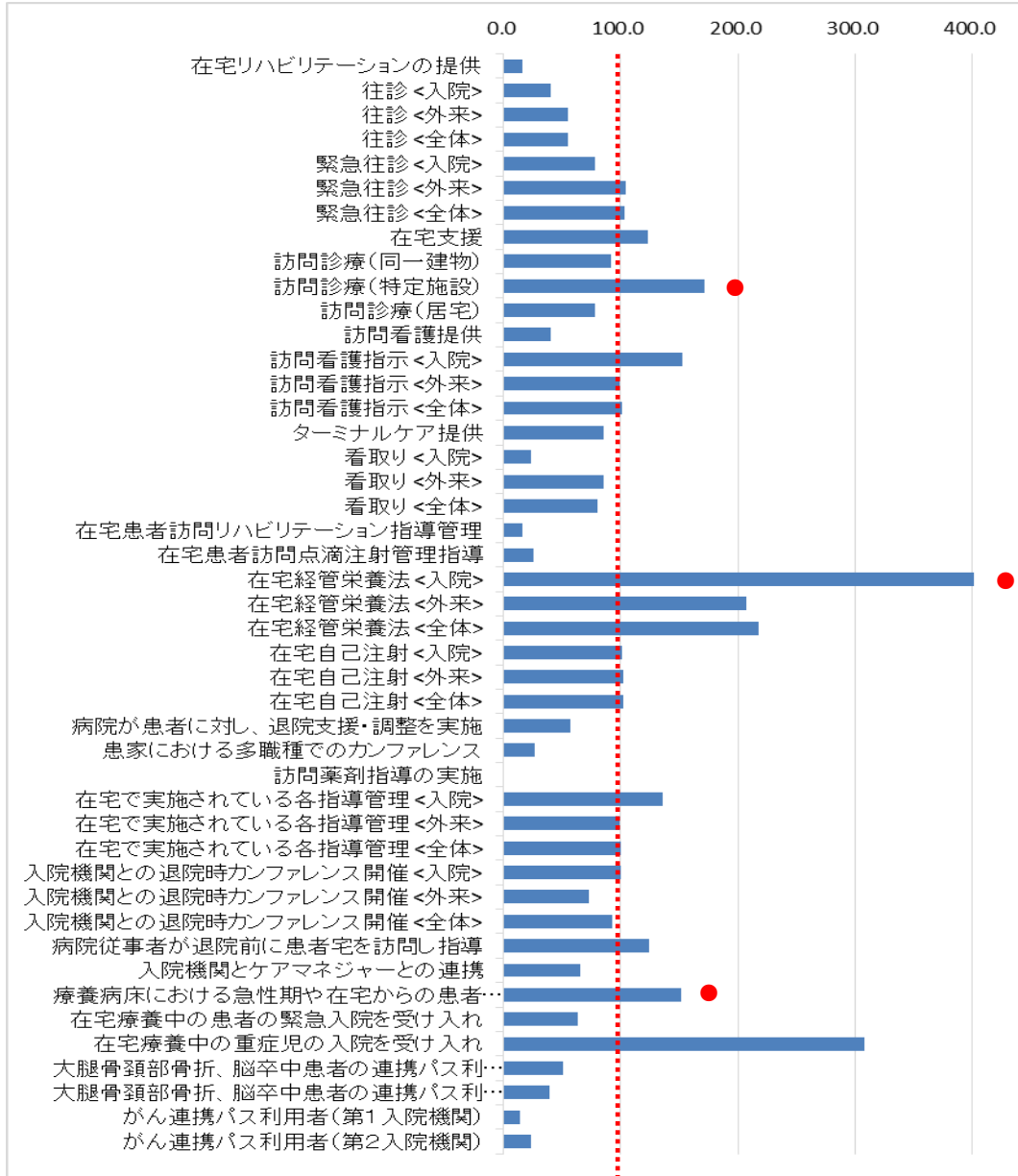
二次医療圏	在宅医療												
	在宅療養支援診療所		在宅療養支援歯科診療所		訪問看護ステーション数			訪問薬剤指導を実施する事業所数		在宅看取りを実施している病院数		在宅看取りを実施している診療所数	
		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対	うち24H対応看護ST		人口10万人対		人口10万人対		人口10万人対
全県	842.0	9.3	293.0	3.2	523.0	5.8	446.0	2,659.0	29.3	10.0	0.1	235.0	2.6
1401 横浜北部	171.0	11.1	64.0	4.2	94.0	6.1	79.0	444.0	28.9	0.0	0.0	38.0	2.5
1402 横浜西部	85.0	7.7	49.0	4.4	78.0	7.0	65.0	313.0	28.2	1.0	0.1	25.0	2.3
1403 横浜南部	79.0	7.4	42.0	4.0	76.0	7.1	65.0	358.0	33.7	1.0	0.1	30.0	2.8
1404 川崎北部	68.0	8.3	8.0	1.0	41.0	5.0	34.0	213.0	26.1	0.0	0.0	11.0	1.4
1405 川崎南部	56.0	9.2	11.0	1.8	23.0	3.8	20.0	210.0	34.4	1.0	0.2	16.0	2.6
1406 横須賀・三浦	90.0	12.1	19.0	2.6	40.0	5.4	32.0	267.0	36.0	0.0	0.0	15.0	2.0
1407 湘南東部	83.0	11.7	22.0	3.1	36.0	5.1	34.0	211.0	29.8	2.0	0.3	27.0	3.8
1408 湘南西部	65.0	11.1	22.0	3.7	35.0	6.0	34.0	154.0	26.2	2.0	0.3	24.0	4.1
1409 県央	57.0	6.7	12.0	1.4	47.0	5.5	42.0	188.0	22.2	0.0	0.0	23.0	2.7
1410 相模原	43.0	6.0	21.0	3.0	32.0	4.5	21.0	178.0	25.0	2.0	0.3	14.0	2.0
1411 県西	45.0	12.6	23.0	6.5	21.0	5.9	20.0	123.0	34.5	1.0	0.3	12.0	3.4
県平均	76.5	9.5	26.6	3.2	47.5	5.6	40.5	241.7	29.6	0.9	0.1	21.4	2.7

<出典>

- ・地域医療支援病院：かながわ医療情報検索サービスHP（平成27年12月4日現在）
- ・在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所、訪問薬剤指導を実施する事業所数：医療計画作成支援データブック（平成25年度診療報酬施設基準）
- ・訪問看護事業所数：神奈川県看護協会「訪問看護ステーション一覧」（平成27年6月現在）
- ・在宅看取りを実施している病院数、在宅看取りを実施している診療所数：医療計画作成支援データブック（平成23年度医療施設調査）
- ・人口10万人対に用いた人口は、平成25年3月31日現在における住民基本台帳における人口を使用

・「在宅療養支援診療所」「在宅療養支援歯科診療所」「訪問看護ステーション数」「訪問薬剤指導を実施する事業所数」「在宅看取りを実施している診療所数」（いずれも人口10万人対）が県平均を下回っている。

相模原地域における「在宅関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比(SCR)」の比較(平成25年度NDBデータ)



大項目:在宅

中項目	指標名	区分	相模原
在宅医療	在宅リハビリテーションの提供	外来	15.7
在宅医療	往診<入院>	入院	40.0
在宅医療	往診<外来>	外来	55.3
在宅医療	往診<全体>	全体	55.1
在宅医療	緊急往診<入院>	入院	78.5
在宅医療	緊急往診<外来>	外来	104.5
在宅医療	緊急往診<全体>	全体	103.4
在宅医療	在宅支援	外来	122.8
在宅医療	訪問診療(同一建物)	外来	91.2
在宅医療	訪問診療(特定施設)	外来	171.3
在宅医療	訪問診療(居宅)	外来	77.9
在宅医療	訪問看護提供	外来	40.7
在宅医療	訪問看護指示<入院>	入院	153.0
在宅医療	訪問看護指示<外来>	外来	99.0
在宅医療	訪問看護指示<全体>	全体	101.2
在宅医療	ターミナルケア提供	外来	85.4
在宅医療	看取り<入院>	入院	24.0
在宅医療	看取り<外来>	外来	85.5
在宅医療	看取り<全体>	全体	80.6
在宅医療	在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	外来	15.7
在宅医療	在宅患者訪問点滴注射管理指導	外来	25.5
在宅医療	在宅経管栄養法<入院>	入院	432.4
在宅医療	在宅経管栄養法<外来>	外来	207.0
在宅医療	在宅経管栄養法<全体>	全体	218.0
在宅医療	在宅自己注射<入院>	入院	100.8
在宅医療	在宅自己注射<外来>	外来	101.8
在宅医療	在宅自己注射<全体>	全体	101.8
在宅指導	病院が患者に対し、退院支援・調整を実施	入院	56.6
在宅指導	患者における多職種でのカンファレンス	外来	27.0
在宅指導	訪問薬剤指導の実施	外来	136.2
在宅指導	在宅で実施されている各指導管理<入院>	入院	99.1
在宅指導	在宅で実施されている各指導管理<外来>	外来	100.2
在宅指導	在宅で実施されている各指導管理<全体>	全体	100.2
在宅支援	入院機関との退院時カンファレンス開催<入院>	入院	100.5
在宅支援	入院機関との退院時カンファレンス開催<外来>	外来	73.2
在宅支援	入院機関との退院時カンファレンス開催<全体>	全体	93.2
在宅支援	病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導	入院	123.9
在宅支援	入院機関とケアマネジャーとの連携	入院	65.4
在宅体制	療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院	151.4
在宅体制	在宅療養中の患者の緊急入院を受け入れ	入院	63.2
在宅体制	在宅療養中の重症児の入院を受け入れ	入院	307.6
地域連携パス	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携パス利用者(第1入院機関)	入院	50.7
地域連携パス	大腿骨頸部骨折、脳卒中患者の連携パス利用者(第2入院機関)	入院	39.6
地域連携パス	がん連携パス利用者(第1入院機関)	入院	14.2
地域連携パス	がん連携パス利用者(第2入院機関)	外来	23.5

・指標名「在宅経管栄養法」「訪問診療(特定施設)」「療養病床における急性期や在宅からの患者受付」などが全国平均を上回っている。

< F 医療従事者 > ⑩医療従事者の現状

●医療従事者の現状 …… 60ページ

●【参考】厚労省資料

- a. 医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会(平成27年12月10日)
- b. 看護職員需給見通しに関する検討会(平成26年12月1日)
- c. 医療従事者の需給に関する検討会(平成27年12月10日)
- d. 歯科医師の資質向上等に関する検討会 歯科医師の需給問題に関するワーキンググループ(平成27年11月18日)

- ・< a > 施設ごとの医師数の年次推移 …… 61ページ
- ・< a > 施設の種別にみた医師数(年齢別)平成24年 …… 62ページ
- ・< b > 資格別看護職員の就業場所(平成24年) …… 63ページ
- ・< b > 看護職員の年齢階級別就業状況(平成14年・24年比較) …… 64ページ
- ・< b > 看護師の年齢階級別就業場所の割合(平成24年) …… 65ページ
- ・< b > 准看護師の年齢階級別就業場所の割合(平成24年) …… 66ページ
- ・< c > 理学療法士及び作業療法士の従事者数の年次推移(常勤換算) …… 67ページ
- ・< d > 年齢階級別の歯科医師数の推移(男女別) …… 68ページ
- ・< d > 主として従事している歯科医師の就業場所(年齢階級別) …… 69ページ
- ・平成24年(2012年)医師・歯科医師・薬剤師調査の概況(薬剤師) ……70～71ページ

医療従事者の現状

区域	医療施設従事 医師数		医療施設従事 歯科医師数		薬局、医療施設従事 薬剤師数		病院従事 看護師数		病院従事 准看護師数		病院従事 理学療法士数		病院従事 作業療法士数	
		人口10万 人対		人口10万 人対		人口10万 人対		人口10万 人対		人口10万 人対		人口10万 人対		人口10万 人対
全県	18,349.0	202.0	7,232.0	79.6	21,541.0	237.1	40,745.0	448.6	4,380.0	48.2	2,896.0	31.9	1,617.0	17.8
1401 横浜北部	2,682.0	174.8	1,534.0	100.0	4,457.0	290.5	5,215.0	339.9	573.0	37.3	501.0	32.7	238.0	15.5
1402 横浜西部	2,161.0	194.6	777.0	70.0	2,601.0	234.2	5,542.0	499.1	692.0	62.3	378.0	34.0	267.0	24.0
1403 横浜南部	3,014.0	283.5	932.0	87.7	2,565.0	241.3	5,935.0	558.3	310.0	29.2	305.0	28.7	174.0	16.4
1404 川崎北部	1,602.0	196.6	497.0	61.0	1,756.0	215.5	2,770.0	340.0	280.0	34.4	164.0	20.1	120.0	14.7
1405 川崎南部	1,461.0	239.2	513.0	84.0	1,500.0	245.6	3,570.0	584.6	277.0	45.4	192.0	31.4	76.0	12.4
1406 横須賀・三浦	1,498.0	202.0	767.0	103.4	1,570.0	211.7	3,166.0	426.9	355.0	47.9	296.0	39.9	149.0	20.1
1407 湘南東部	1,186.0	167.7	535.0	75.6	1,724.0	243.7	2,483.0	351.0	276.0	39.0	180.0	25.4	109.0	15.4
1408 湘南西部	1,366.0	232.5	413.0	70.3	1,325.0	225.5	3,521.0	599.3	308.0	52.4	242.0	41.2	157.0	26.7
1409 県央	1,097.0	129.5	520.0	61.4	1,624.0	191.8	3,034.0	358.3	396.0	46.8	326.0	38.5	191.0	22.6
1410 相模原	1,692.0	238.0	489.0	68.8	1,535.0	216.0	3,847.0	541.2	613.0	86.2	234.0	32.9	135.0	19.0
1411 県西	590.0	165.7	255.0	71.6	884.0	248.2	1,662.0	466.7	300.0	84.2	78.0	21.9	1.0	0.3
県平均	1,668.1	202.2	657.5	77.6	1,958.3	233.1	3,704.1	460.5	398.2	51.4	263.3	31.5	147.0	17.0

<出典>

- ・医療施設従事医師数、歯科医師数、薬局・医療施設従事薬剤師数：平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査（平成26年12月31日現在）
- ・病院従事看護師数、准看護師数、理学療法士数、作業療法士数：病院報告（平成26年10月1日現在）
- ・人口10万人対に用いた人口は、平成25年3月31日現在における住民基本台帳における人口を使用

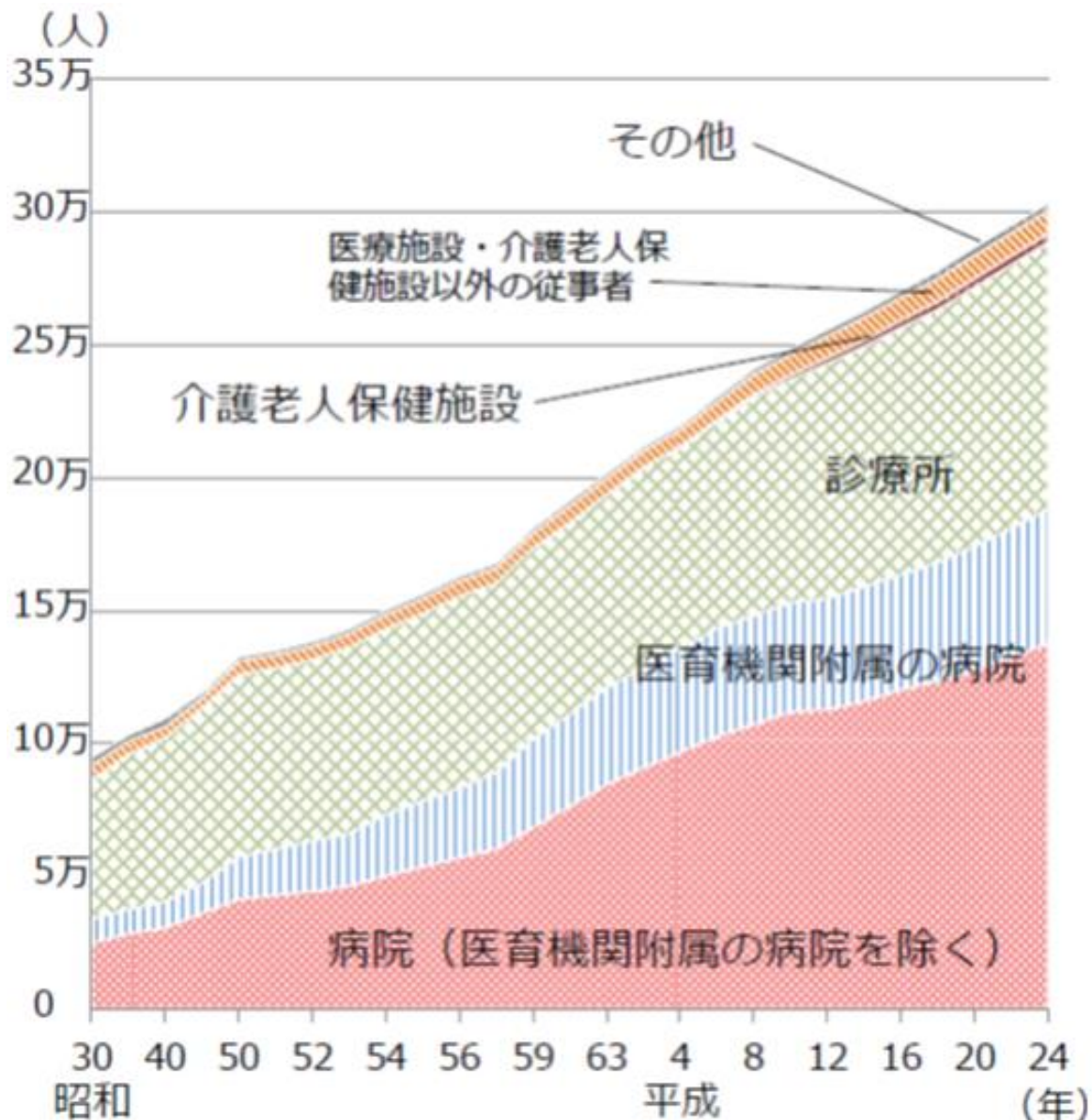
・（人口10万人対）医師数、看護師数、准看護師数、理学療法士数、作業療法士数は県平均を上回っている。
 歯科医師数、薬剤師数は県平均を少し下回っている。

施設ごとの医師数の年次推移

	病院 医育機関 附属の病 院を除く	医育機関 附属の 病院	診療所	介護老人 保健施設	医療施設・ 介護老人保 健施設以外 の従事者	その他	計
平成 2	90,823	37,942	75,032	204	6,196	1600	211,797
4	96,782	39,063	75,653	349	6,219	1638	219,704
6	102,665	40,747	77,441	861	6,929	1876	230,519
8	107,036	41,163	82,098	1,128	7,577	1906	240,908
10	111,999	41,101	83,833	1,838	7,777	2063	248,611
12	112,743	41,845	88,613	2,114	8,154	2323	255,792
14	115,993	43,138	90,443	2,315	8,611	2187	262,687
16	120,260	43,423	92,985	2,668	8,607	2428	270,371
18	123,639	44,688	95,213	2,891	8,696	2800	277,927
20	127,703	46,563	97,631	3,095	8,923	2784	286,699
22	132,409	48,557	99,465	3,117	8,790	2711	295,049
24	137,902	50,404	100,544	3,189	8,625	2604	303,268

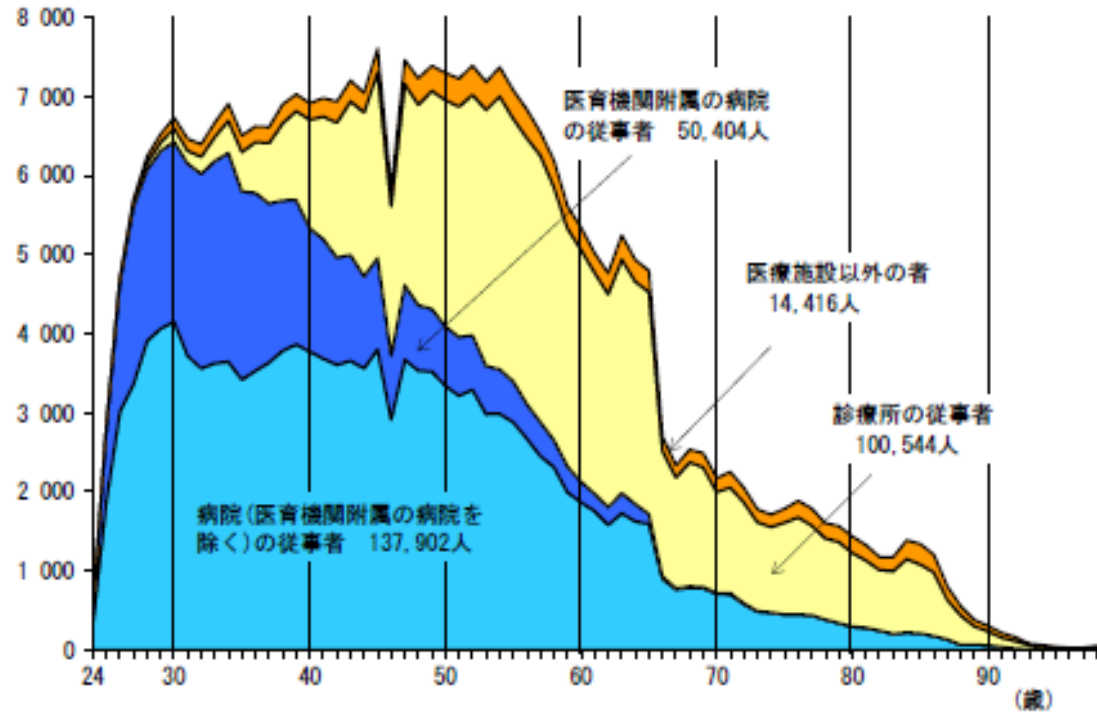
※医療施設・介護老人保健施設以外の従事者：医育機関の臨床系以外の大学院生・勤務者、医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者、行政機関・保健衛生業務の従事者

※その他：その他の業務の従事者、無職の者、不詳



出典：平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査

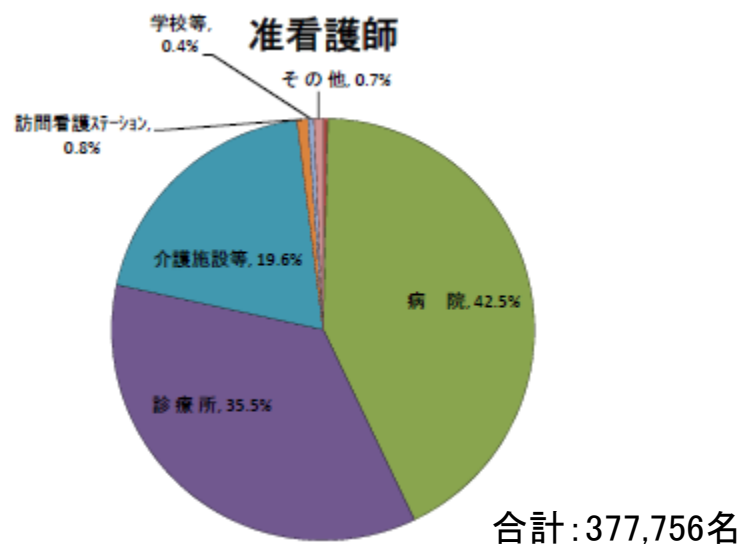
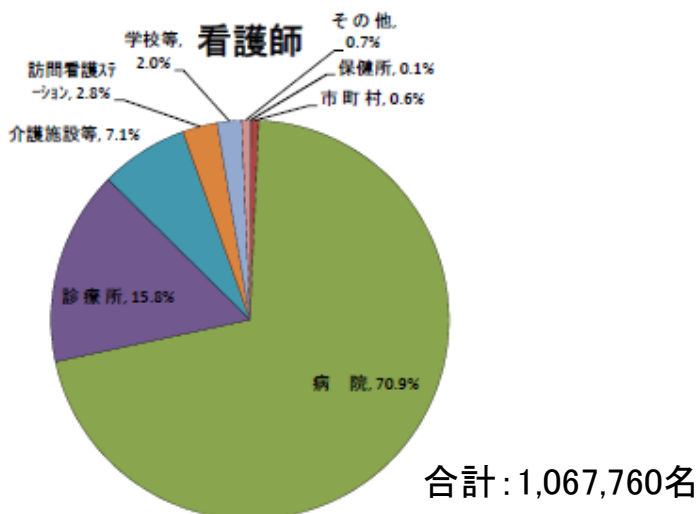
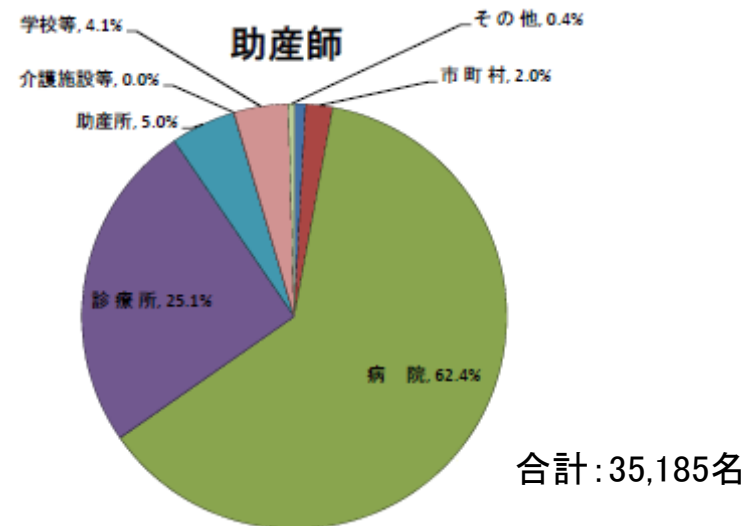
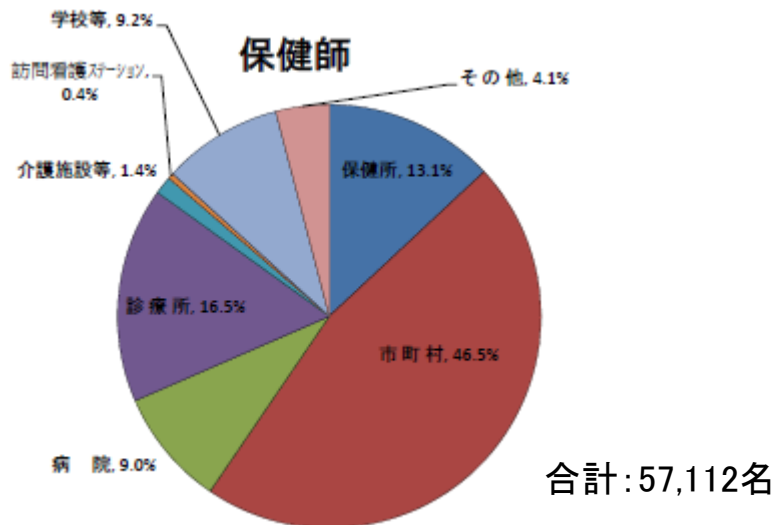
施設の種別に応じた医師数(年齢別) 平成24年



出典：平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査

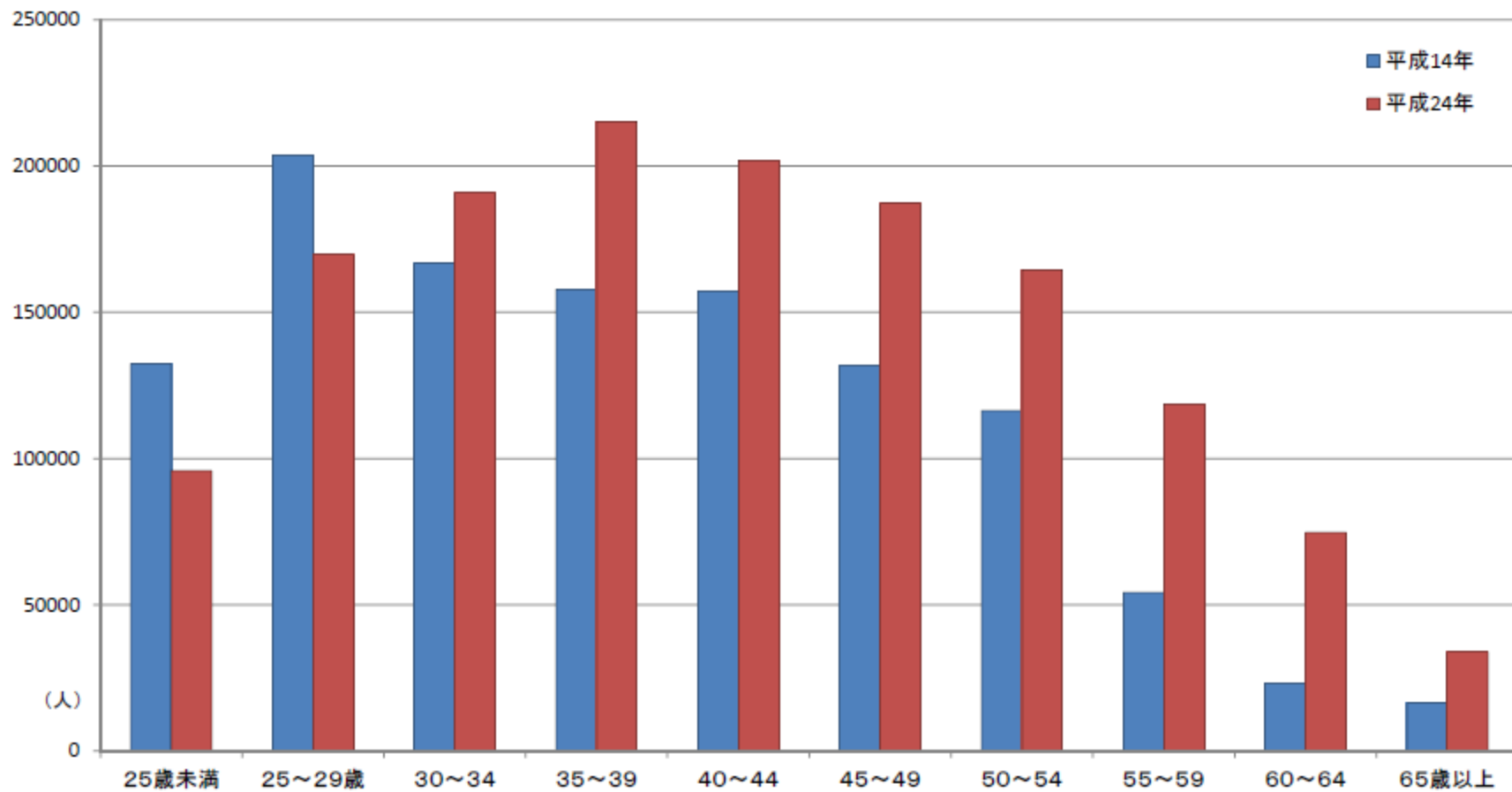
資格別看護職員の就業場所(平成24年)

厚生労働省医政局看護課調べ

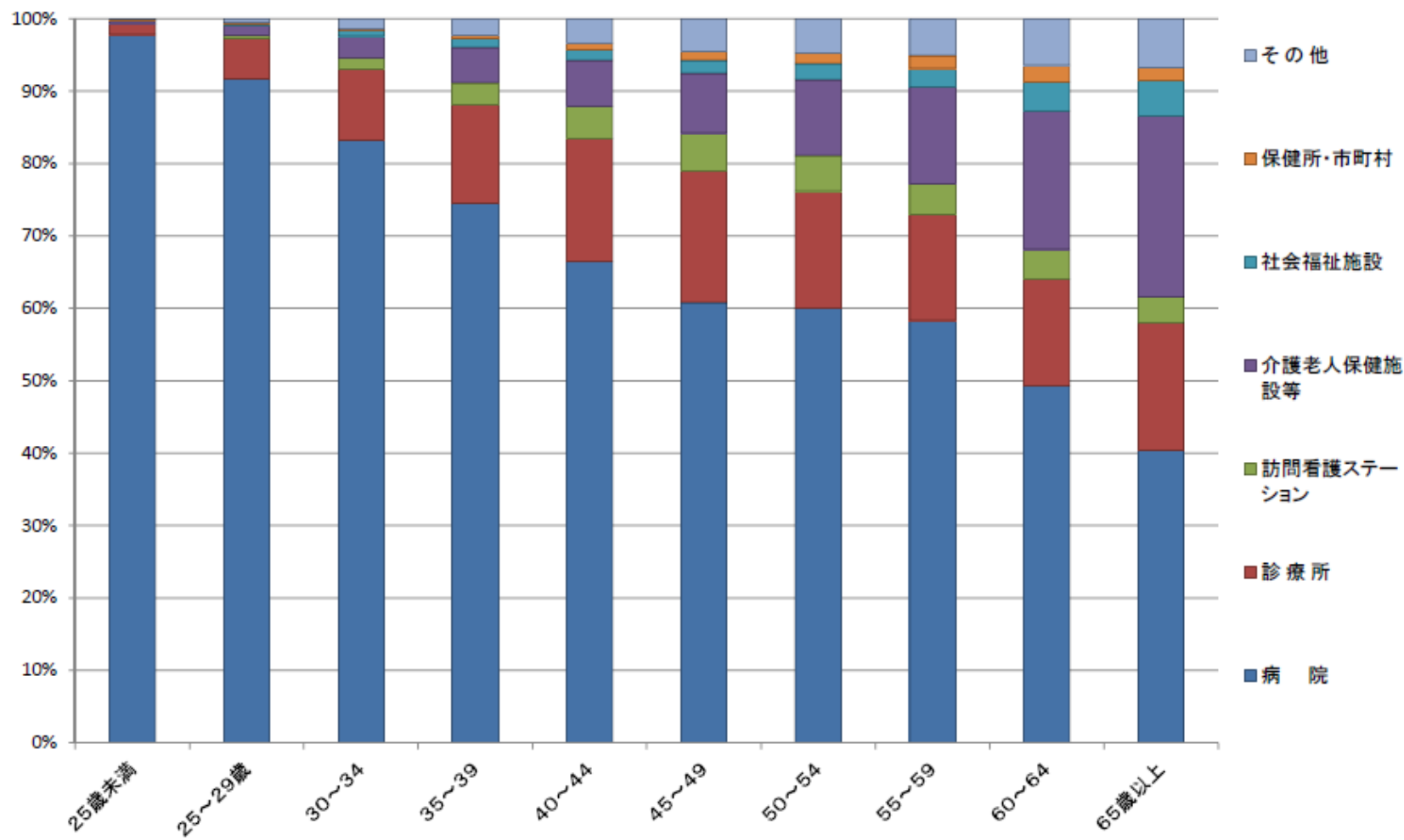


出典:平成24年医師・歯科医師・薬剤師調査

看護職員の年齢階級別就業状況(平成14年・24年比較)

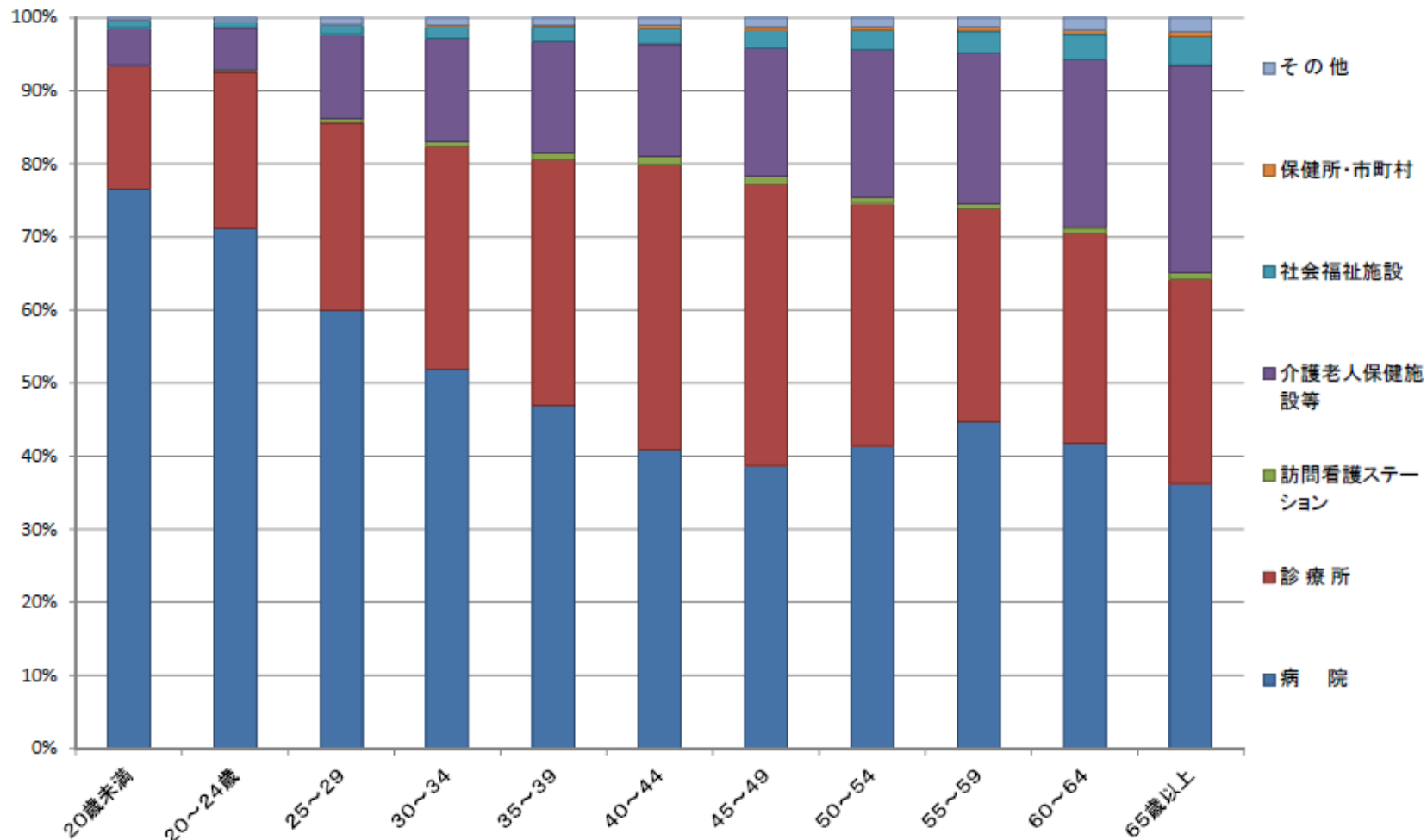


看護師の年齢階級別就業場所の割合(平成24年)



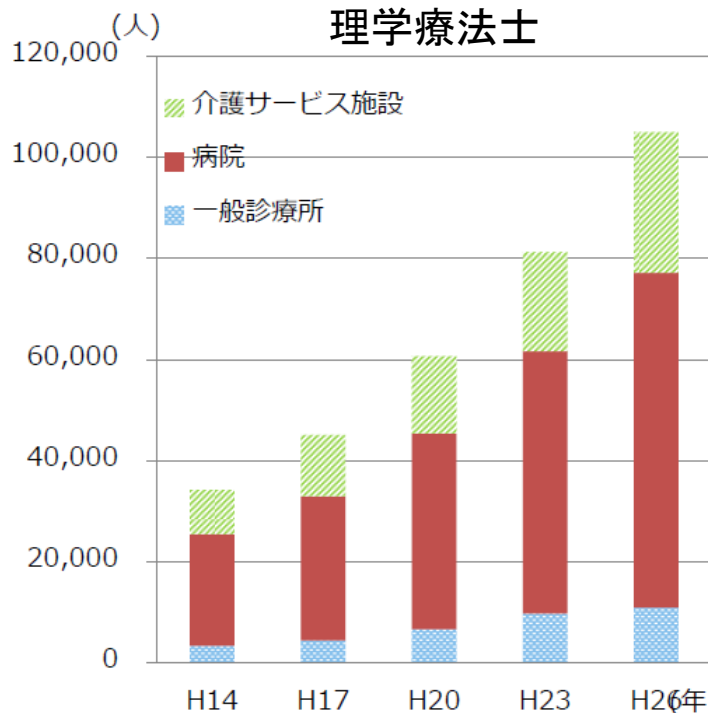
出典:「衛生行政報告例」(厚生労働省統計情報部)

准看護師の年齢階級別就業場所の割合（平成24年）

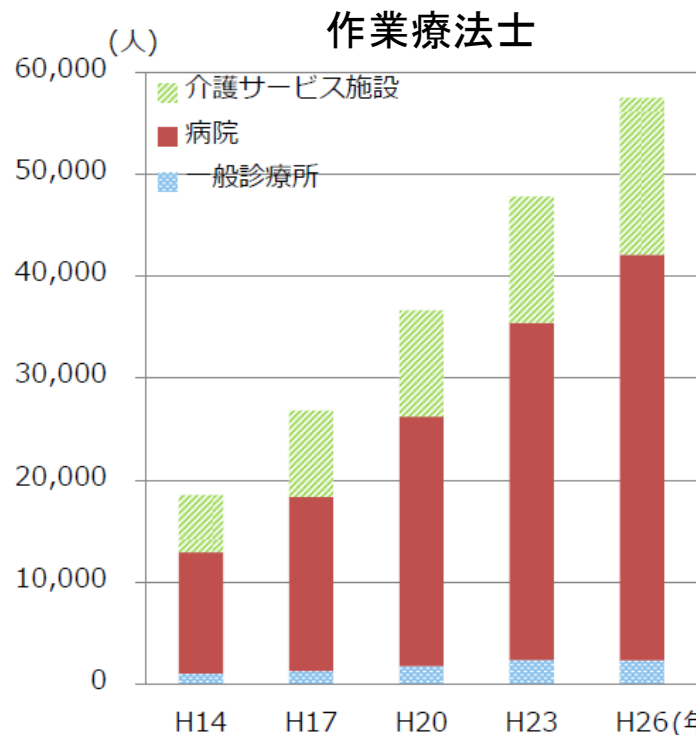


出典：「衛生行政報告例」（厚生労働省統計情報部）

理学療法士 及び 作業療法士の従事者数の年次推移（常勤換算）



区分	理学療法士（常勤換算）				
	H14	H17	H20	H23	H26
介護サービス施設	8,772	12,101	15,292	19,562	27,789
病院	22,029	28,509	38,675	51,800	66,151
一般診療所	3,458	4,471	6,683	※9,821	10,988
合計	34,258	45,080	60,650	81,183	104,928



区分	作業療法士（常勤換算）				
	H14	H17	H20	H23	H26
介護サービス施設	5,598	8,438	10,412	12,367	15,364
病院	11,882	17,070	24,457	33,020	39,786
一般診療所	1,079	1,312	1,805	※2,407	2,350
合計	18,560	26,820	36,674	47,794	57,500

各年、10月1日現在の従事者数

※H23の一般診療所は、宮城県の上巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値

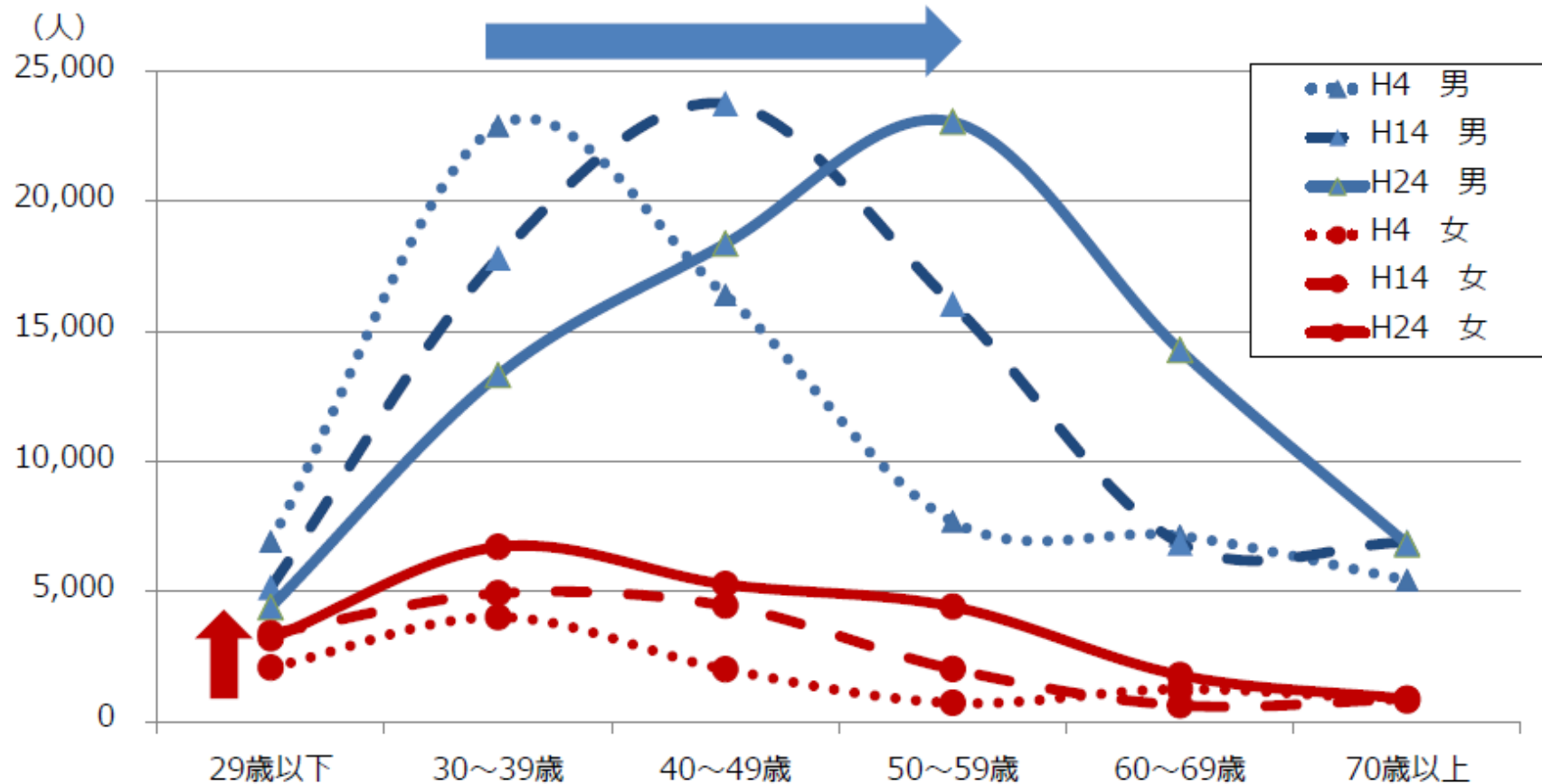
※介護サービス施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、訪問看護ステーション、通所介護、

通所リハビリテーション（介護老人保健施設）、通所リハビリテーション（医療施設）、短期入所生活介護、特定施設入所者生活介護

出典：「医療施設調査」、「病院報告」、及び「介護サービス施設・事業所調査」

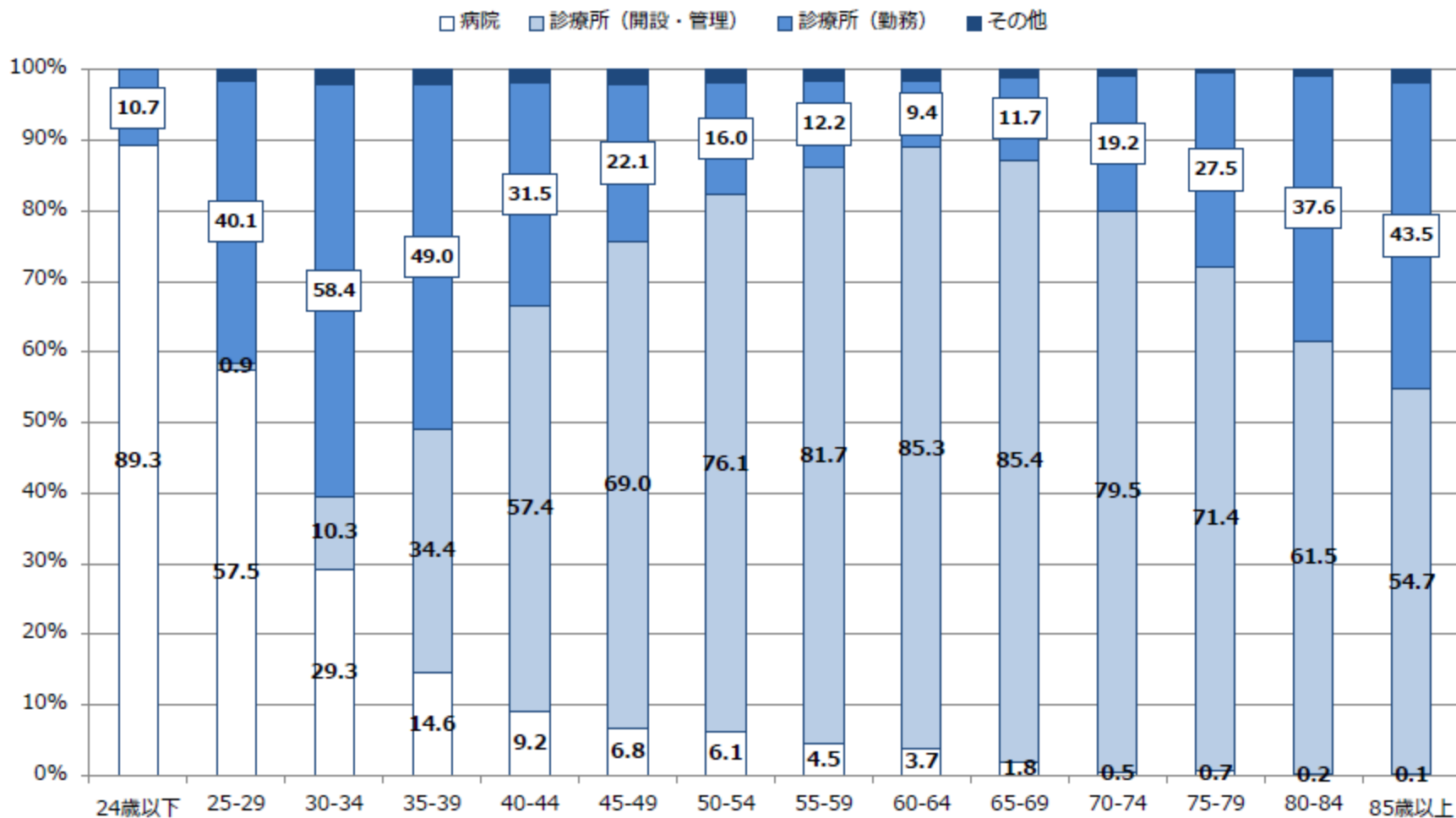
年齢階級別の歯科医師数の推移(男女別)

年齢階級別の男性歯科医師数のピークは経年的に高齢化しており、平成24年調査では50～59歳が最頻値となっている。一方、女性歯科医師数は全体的に増加している。



主として従事している歯科医師の就業場所（年齢階級別）

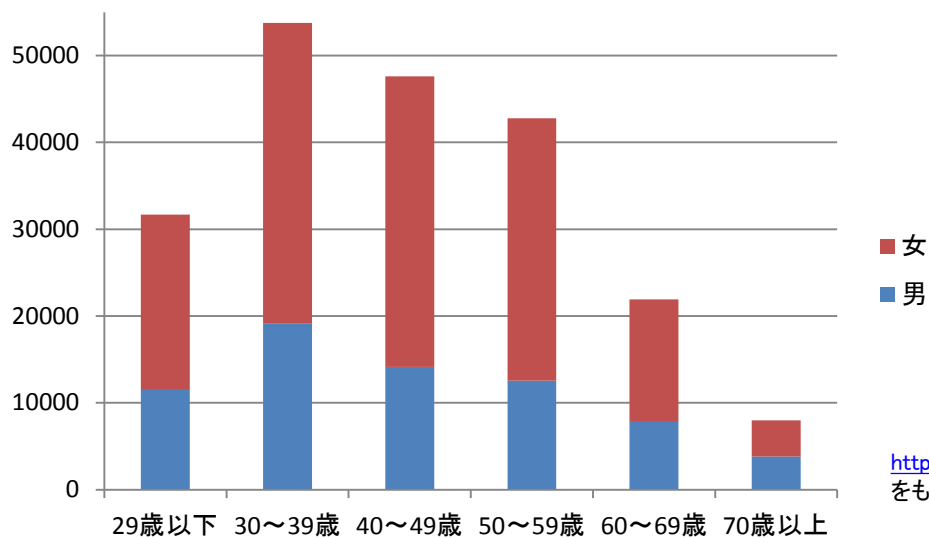
年齢が高くなるにつれて**65～69歳までの年齢階級まで相対的に診療所（開設・管理）の割合が多くなっている。**



（出典：H24年医師・歯科医師・薬剤師調査）

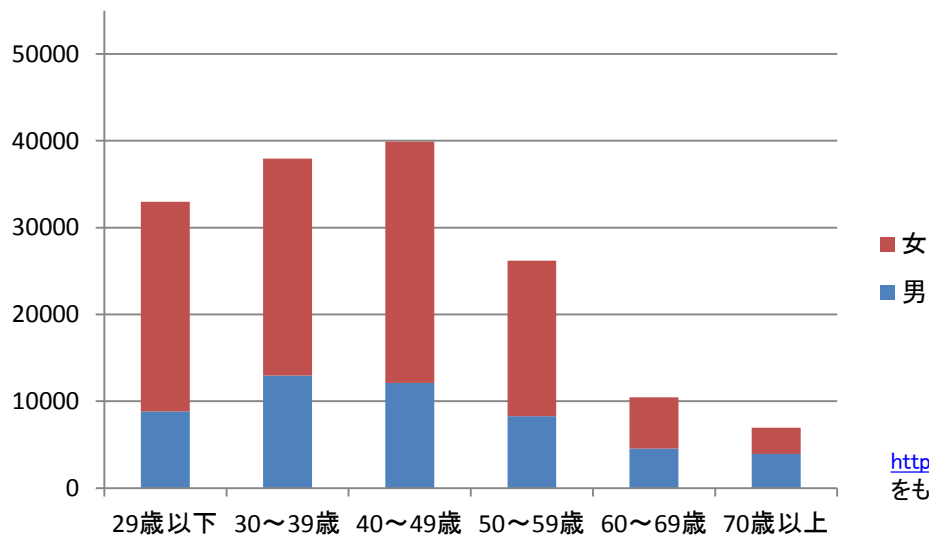
性、年齢階級別にみた薬局・医療施設(病院・診療所)に従事する薬剤師数

H24調査



http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/12/dl/kekka_3.pdf
をもとに作成

H14調査



<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/02/kekka3-3-1.html>
をもとに作成